取扱説明書

ご使用の前に
よくお読みください。

本編

このたびは Honda 車をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この本は、Honda ナビゲーションシステムについて
必要事項を説明しています。
安全で快適なドライブをお楽しみいただくために、
ご使用前に必ずお読みください。

この本はナビゲーションシステムおよび VICS 、インターナビ、オーディオ、ハンズフリー電話の取り扱いを説明しています。
車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
このナビゲーションシステムでお使いいただける機能については、「主な機能について」（P4）をご覧ください。

- 車種によっては地図色と操作パネル色の設定が本書に記載の画像と異なる場合があります。
- 仕様変更などにより、この本の内容と実車が一致しない場合もありますのでご了承ください。
- 撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

はじめに

主な機能について

このナビゲーションシステムでは、はじめてナビゲーションシステムをお使いのかたが､簡単に操作できる簡単操作モードと､いろいろな機能を使用できる標準操作モードがあります。
必要に応じてモードを切り換えてご使用ください。*(P27)*

■画面表示

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
[現在地]ボタンを押して路線名と地名を表示する	○	○	P18
2画面にする	×	○	P42
2画面時にそれぞれの縮尺を変える	×	○	P38
2画面の向きを変える	×	○	P41
3Dマップにする	×	○	P40
3Dマップの角度を変える	×	○	P123
ドライビングマップにする	×	○	P43
行程ガイドでルートを表示する	○	○	P42
ランドマークを表示する	○	○	P44
ランドマーク表示の設定を変える	○（P44）	○（P45）	−
建物の中の施設情報を表示する	○	○	P46
ライトを点灯したとき（夜間減光時）の地図色を昼間の設定に戻す	○	○	P47
地図色を変える（昼、夜）	簡単操作モードでは地図色固定	○	P122

■マークの登録、編集

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
自宅などよく行く地点を登録する	○	○	P50
よく行く地点を編集する	○（P50）	○（P51）	−
好きな場所にマークをつける	×	○	P54
マークを編集する	×	○	P54

■目的地を探す

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
地図を見ながら目的地を探す	○	○	P59
電話番号で目的地を探す	○	○	P59
自宅などよく行く地点を目的地にする	○	○	P60
施設の名前で目的地を探す（50音検索）	○（P60）	○（P65）	–
地名から目的地を探す（50音検索）	○（P61）	○（P66）	–
ジャンルから施設を探す	○（P62）	○（P66）	–
施設の提携駐車場を探す	○（P62）	○（P66）	–
近くにある施設を探す	○（P63）	○（P63,67）	–
住所で目的地を探す	○（P64）	○（P68）	–
郵便番号で目的地を探す	×	○	P69
マップコードで目的地を探す	×	○	P69
地図につけたマークで目的地を探す	×	○	P70
目的地履歴リストから目的地を選ぶ	×	○	P70
路線から目的地を探す	×	○	P71
有名な名所から探す	×	○	P71
建物内の施設を探す	○	○	P74
ルート沿いにある施設を探す	×	○	P97

■ルート設定

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
ルートを確認する	×	○	P78,91
ルートを複数から選ぶ	○	○	P79,93
ルートの条件を変える	×	○	P82,94
経由地を通る	×	○	P80,94
高速道路の乗り降り口を変える	×	○	P81,96

■ルート案内

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
誘導音声案内	○	○	P87
オートリルート	○	○	P88,94
高速道路のPA/SAの情報を見る	○	○	P89
ルートスクロール	×	○	P91
ルート情報（全ルート詳細）	×	○	P91
区間表示	○	○	P92
迂回ルート	×	○	P93
経由地の順番を変える	×	○	P95
ルート案内を中止する	○	○	P98
再度ルート案内をはじめる	○	○	P98

■ナビゲーションの設定

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
操作モードの切り換え	○	○	P27
画面に壁紙を表示する	×	○	P25
起動した時の画面背景を変える	×	○	P131
到着予想時刻の表示設定	簡単操作モードでは「表示する」固定	○	P123
到着予想時刻の車速設定	×	○	P123
画面表示の設定を換える（表示設定）	簡単操作モードでは時計の表示設定のみ	○	P122
ルート誘導の設定を変える（誘導設定）	×	○	P125
警告案内の設定を変える（警告設定）	○	○	P127

■VICS

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
VICS	○ 簡単操作モードでは表示方法を設定することはできない	○	P100
インターナビからのVICS情報	×	○	P112

■インターナビ

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
インターナビからのマーク情報	×	○	P103
ブラウザ	×	○	P143
メール	×	○	P152

■オーディオ、テレビ

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
ラジオ	○	○	P206
CD	○	○	P208
MD	○	○	P213
MP3ディスク	○	○	P216
テレビ	○	○	P218
DVDビデオ	○	○	P221
サウンドコンテナ	○	○	P232

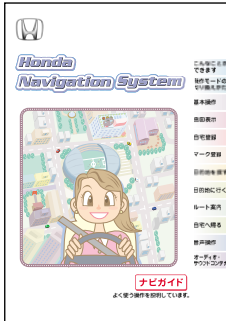
■その他、便利な機能

機能の有無（○：有り　×：無し）

機能内容	簡単 簡単操作モード	標準 標準操作モード	ページ
CF カード（コンパクトフラッシュカード）	×	○	P166
ハンズフリー電話	○	○	P170
カレンダー	○	○	P182
音声メモ	○	○	P186
電卓	×	○	P188
占い	○	○	P190
シークレットモード	○	○	P191

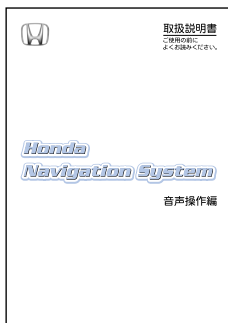
説明書について

Honda ナビゲーションシステムの取扱説明書は、用途によって次の３冊から構成されています。

■ナビガイド

ナビゲーションやオーディオなどのよく使う操作を説明しています。
※表紙は代表例を掲載しています。

■取扱説明書　本編

ナビゲーションシステムおよび VICS、インターナビ、オーディオ、テレビ、ハンズフリー電話、その他便利な機能の取り扱いについて説明しています。

■取扱説明書　音声操作編

音声操作での取り扱い、主な音声コマンドについて説明しています。
※表紙は代表例を掲載しています。

もくじ

1 はじめに

2 基本操作

3 画面表示

4 自宅およびマークを登録、編集する

5 目的地を探す

6 目的地に行く

7 ルート案内

8 VICS を使う

9 ナビゲーションの設定をする

安全にお使いになるために

この本は、ナビゲーションシステムの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。

■安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠ 危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
⚠ 警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠ 注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

■安全に関する記号

禁止（してはいけないこと）を示します。

■その他の表示

お知らせ

- 知っておくと便利な操作や情報です。

お願い

- お車のために守っていただきたいことです。

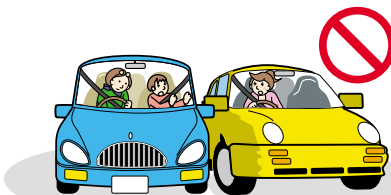
アドバイス

- 使いこなすために便利な操作や情報です。

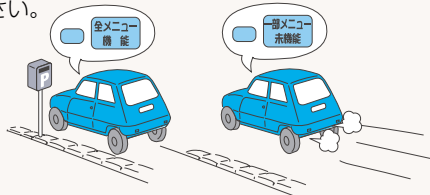
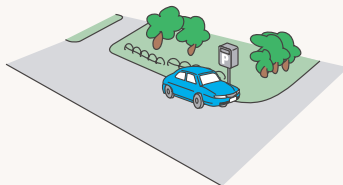
⚠ 警告

テレビやDVDビデオなどを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。
車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

⚠ 注意

安全のため運転者は、走行中に操作しないでください。
また、走行中に画面を見るときは、必要最小限にしてください。
前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。

お願い

- 目的地（自宅）への案内は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。
  必ず、実際の交通規制に従って走行してください。

- 安全のため、走行中に操作できない機能があります。画面に「走行中は安全のため操作できません」などのメッセージが出ますので、安全な場所に停車して操作してください。

- 停車して操作するときは、停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。

- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

本書の見かた

■本書の構成と分類

本書では、本ナビゲーションシステムのさまざまな機能を、機能内容ごとに以下のように分類して説明しています。また分類された章と色は「もくじ」*(P10)*や章扉と本文ページの右端にあるインデックスと対応しています。

インデックス

章扉

本文ページ

※このページは説明のためのページです。実際の操作説明とは異なります。

章	色	説明内容の分類
1～9	緑	主にナビゲーション機能に関する情報と操作説明
10～13	青	主にインターネットを利用したサービスなど、便利な機能に関する情報と操作説明
14～15	茶	映像や音楽をお楽しみいただけるAV（オーディオ・ビジュアル）機能に関する情報と操作説明
16～19	黄	ナビゲーション機能に関するその他の情報や困ったときの対処方法など

■見たいところの探しかた

機能から探す　　→ *P4～P7*

目次で探す※1　　→ *P10～P11*

索引で探す※2　　→ *P275～P284*

※1：各章の扉には、さらに詳細な目次がついています。

※2：索引には「メニュー索引」*(P276)*と「用語索引」*(P281)*があります。

■本書の表記のしかた

本書で使用している表記と意味は以下のようになっています。

※このページは説明のためのページです。実際の操作説明とは異なります。

表記	意味
① お願い	お車のために守っていただきたいこと
② お知らせ	知っておくと便利な操作や情報
③ アドバイス	使いこなすために便利な操作や情報
④ 簡単 ※	簡単操作モードでできる機能と操作
⑤ 標準 ※	標準操作モードでできる機能と操作
⑥ [　]	ナビゲーション本体などについているボタンおよびタッチスイッチ 例：**[メニュー]ボタンを押す**　**[完了]にタッチする**
⑦ *斜体*	参照するページ、本文タイトルや他の説明書がある場合 例：→ *「文字入力のしかた」（P33）*
⑧ つづく ➔	操作手順に続きがある場合

※選択しているモードによって操作や画面表示が違うため、本書では上記マークを使ってそれぞれを説明しています。

ナビゲーションシステムについて

ナビゲーションシステムのしくみ

ナビゲーションシステム

振動ジャイロセンサー
- 車の進行方向を調べる

車速センサー
- 車の走行距離を測る

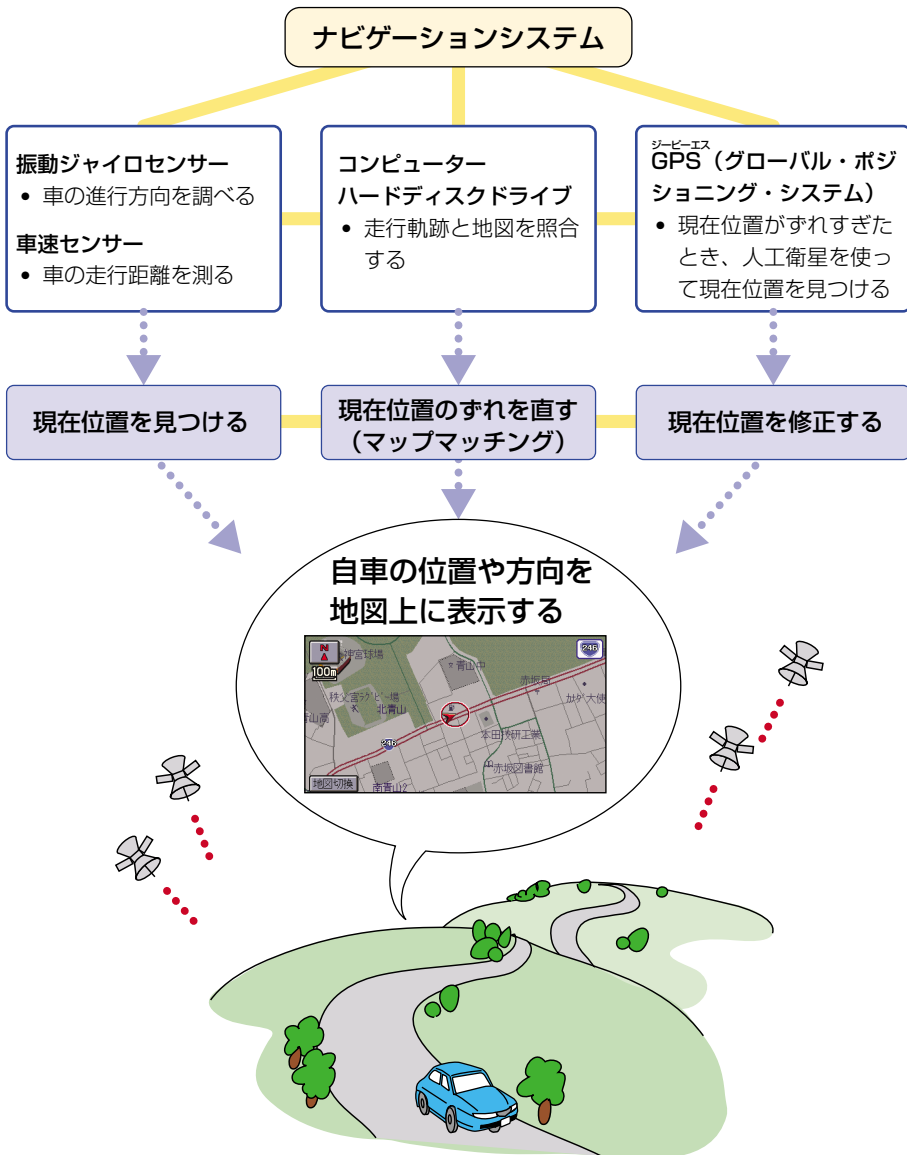
コンピューター
ハードディスクドライブ
- 走行軌跡と地図を照合する

GPS（ジーピーエス）（グローバル・ポジショニング・システム）
- 現在位置がずれすぎたとき、人工衛星を使って現在位置を見つける

現在位置を見つける

現在位置のずれを直す（マップマッチング）

現在位置を修正する

自車の位置や方向を地図上に表示する

GPS（ジーピーエス）について

GPSとは、Global Positioning System（グローバル・ポジショニング・システム）の略称です。GPSは、米国が開発運用しているシステムで、高度約21,000kmの宇宙空間で周回している3つ以上のGPS衛星から地上に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができるシステムです。

GPSで現在地を測位しているときは、画面の左上に「GPS」の文字が表示されます

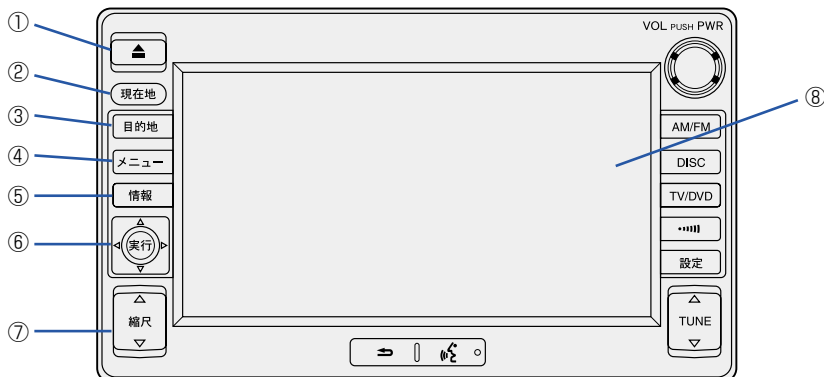
お知らせ

- ナビゲーションシステムが作動してからしばらくの間は、電波を受信しやすい場所にいても測位ができません。また、ナビゲーションシステムが作動したあとすぐに走行すると、GPSで測位するまでの時間が長くなります。
- 一度電源が切れた場合（バッテリーを外したとき、ヒューズが切れたとき）は、GPSで測位するまでの時間が長くなります。

各部の名前とはたらき

ナビゲーションを操作するとき

■パネルが閉じているとき

※イラストは代表例を掲載しています。

①[⏏]ボタン(パネル開閉ボタン)

パネル部分の開閉を行います。CD/MD/DVDビデオディスク、CF(コンパクトフラッシュ)カードを出し入れするときに使います。

②[現在地]ボタン

地図画面（ナビゲーション画面）にするときや、スクロール画面やメニュー画面から現在地表示に戻るときに使います。

お知らせ

- 現在地を表示しているときに、[現在地]ボタンを押すと、自車がいる場所の路線名と地名を表示します。

③[目的地]ボタン

場所を探したり、目的地を設定するときに、使います。

④[メニュー]ボタン

ナビ機能の設定やルート計算方法、VICS に関する設定などを行うときに使います。

⑤[情報]ボタン

インターナビやCF カードなどから情報を入手したり、ナビ機能以外のカレンダーや電卓機能などのときに使います。

⑥ジョイスティック

地図のスクロールや、メニューの選択・決定（実行）、文字入力時のカーソル移動を行うことができます。

⑦[▲縮尺▼]ボタン

地図のスケールを変更します。

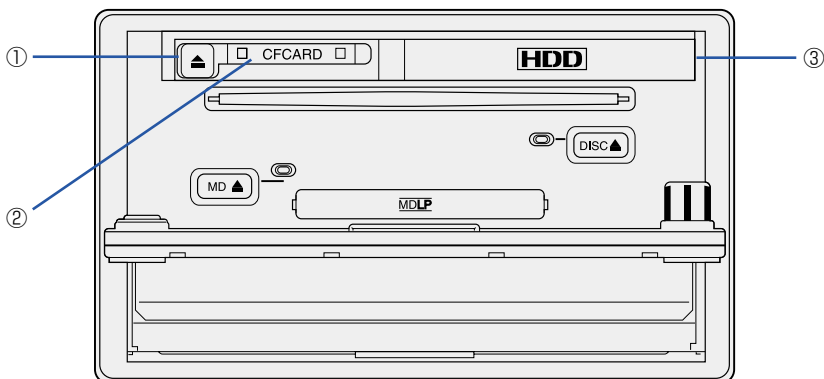
⑧液晶画面

いろいろな表示が出ます。また、画面の各メニューにタッチして項目を選びます。

お願い

- 液晶画面の表面は、キズが付きやすいので、手で強く押したり、かたい布などでこすらないでください。
- 画面がよごれたときは、メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふきとってください。

つづく ➔

■パネルが開いているとき

①[⏏]ボタン（CF カード取り出しボタン）

挿入されている CF（コンパクトフラッシュ）カードを取り出すときに使います。

お願い

- エンジンスイッチが“I”または“II”の状態で CF カードを脱着しないでください。

② CF CARD 挿入口

CFカードは、パソコンからマークを追加するときなどに使います。

お願い

- CFカードを使うときは、必ず指定されたメモリーカードをお使いください。指定以外のカードを使うと、故障の原因になります。→「カードを使う」（P165）

③ HDD（ハードディスク）

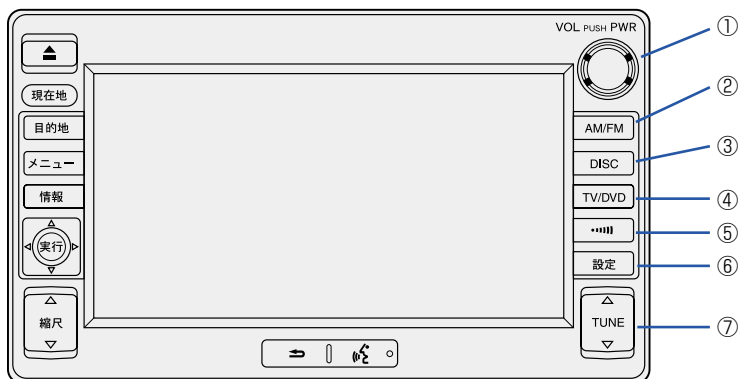
地図のデータが格納されており、またサウンドコンテナのデータが保存されます。

お願い

- HDD は、取り外さないでください。

オーディオを操作するとき

■パネルが閉じているとき

※イラストは代表例を掲載しています。

①ボリュームツマミ

オーディオの音量（ボリューム）の調節や、オーディオの（ON/OFF）を行うときに使います。

②[AM/FM]ボタン

ラジオの画面が表示され、AM,FMのラジオを聞くことができます。

③[DISC]ボタン

MDやCDおよびサウンドコンテナのオーディオ画面が表示されます。別のディスク（メディア）に切り換えることができます。

④[TV/DVD]ボタン

テレビやDVDビデオの映像に切り換えることができます。

⑤[•ıııll]ボタン

交通情報画面に切り換え、交通情報の案内を聞くことができます。

⑥[設定]ボタン

画面についての設定および、オーディオ画面の表示や、音質を設定することができます。

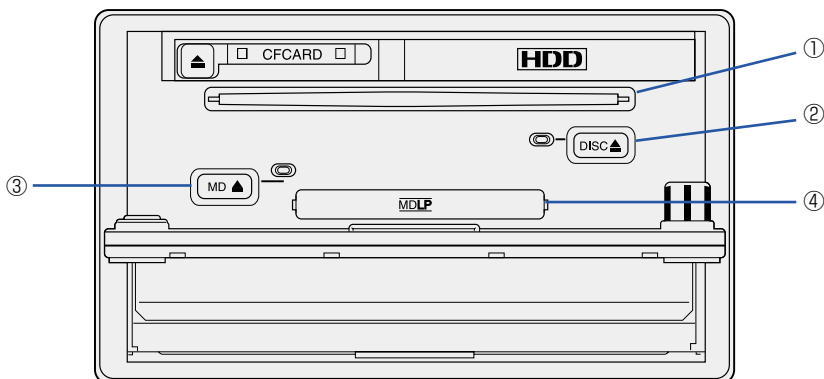
⑦[▲ TUNE ▼]ボタン

ラジオの周波数の変更や、DVDビデオのチャプターの変更、オーディオのトラックの変更を行うときに使います。

お知らせ

- オーディオ操作（音楽CD、MP3、MD、サウンドコンテナ）の場合、再生中に[▲TUNE▼]ボタンを長押しすると、早送り/早戻しが行えます。

つづく ➔

■パネルが開いているとき

① DISC 挿入口

CDやDVDビデオなどのディスクを挿入します。

②[DISC ⏏]ボタン

挿入されているCDやDVDビデオなどのディスクを取り出すときに使います。

③[MD ⏏]ボタン

挿入されているMDを取り出すときに使います。

④ MD 挿入口

MD を挿入します。

ハードディスクナビに関する注意点

■市販のナビゲーションソフトのご利用について

市販されているCD-ROMやDVDのナビゲーションソフトを読み込んで利用することはできません。

■低温時のハードディスクへの書き込みについて

低温時は、ハードディスクへの書き込み動作を伴うマークの登録、サウンドコンテナへの録音などができない場合があります。車内温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。

■著作権

本製品に収録されたデータ及びプログラムの著作権は、弊社及び弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータ及びプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。

■バージョンアップについて

本ナビゲーションシステムは、ハードディスクを利用したシステムです。本機をバージョンアップするには、内蔵ハードディスクのデータを書き換えます。バージョンアップを行うときは、Honda販売店にご連絡ください。

■お客様の登録されたデータについて

- 本機のバージョンアップおよび修理において、お客様の登録されたデータおよびサウンドコンテナに録音された音楽データの保証についてはご容赦願います。
- 本機が故障した場合、お客様の登録されたデータおよびサウンドコンテナに録音された音楽データの保証についてはご容赦願います。
- お車を譲られるときなど、お客様が録音したサウンドコンテナ内の曲を別のハードディスクなどに複製することは、著作権法上できません。
- お車を譲られるときは、お客様が録音したサウンドコンテナ内の曲は、著作権法上消去してください。

■その他

- 弊社は、本製品に収録された地図データ等が完全･正確であること、及び本製品がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本製品のハードディスクを取り外さないでください。
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作権保護のため、法人登録車ではサウンドコンテナの機能が利用できない場合があります。

基本操作

画面を表示する / 消す

お願い

- 停車して操作するときは、停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。
- 安全のために、走行中に操作できない機能があります。画面に「走行中は安全のため操作できません」等のメッセージが出ますので、安全な場所に停車して操作してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。また、エンジンが停止している状態で約10分使用していると、画面に「このままエンジンを始動せずに使用するとバッテリーがあがりますのでご注意ください」のメッセージがでますので、この場合、エンジンを始動してからお使いください。

お知らせ

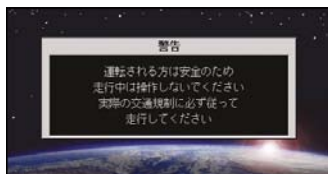
- 表示部に液晶を採用しているため、画面が明るくなるまで時間がかかることがあります。また、極低温のときや急激な温度上昇で装置が結露したときなどは、画面の表示に特に時間がかかることがあります。
- ナビゲーション本体の温度が高くなると、画面に「高温のためハードディスク読めません車内温度が下がるまでお待ちください」等のメッセージが出たり、画面が部分的に黒ずんだり、ディスク(音楽CD等)が読めなくなったりすることがありますが、この場合温度が下がれば元通り操作できるようになります。
- 画面表示の中には小さな黒点･輝点がありますが、液晶特有の現象で故障ではありません。

画面を表示する 簡単 標準

ナビゲーションの起動について説明します。

1 **エンジンスイッチを"I"または"II"にする**

初期画面が表示されたあと、ナビゲーション画面またはオーディオ画面が表示されます。

▼

お知らせ

- オーディオ画面からナビゲーション画面に換えるときは、[現在地]ボタンを押してください。
- 初期画面が表示された後に大切なメッセージが表示されます。必ずお読みください。
- 占いを設定しているときは、ナビゲーション画面またはオーディオ画面になる前に一言アドバイスやラッキーメーターが表示されます。
→「占いを使う」(P190)

つづく→

お知らせ

- カレンダーの予定を設定しているときは、ナビゲーション画面またはオーディオ画面になる前に予定が表示されます。
  →「カレンダーを使う」(P182)
- 操作モードは、簡単操作モードと標準操作モードがあります。
  →「操作モード(簡単 / 標準)の切り換えかた」(P27)

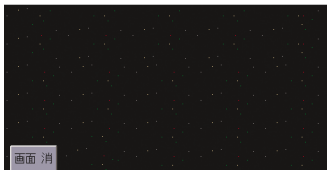
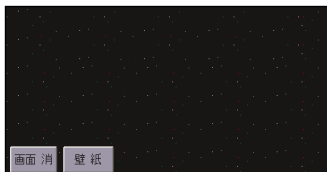
■壁紙を変更する

壁紙を変更しておくと、変更した壁紙がオープニングで表示されます。
→「壁紙を設定する」(P131)

画面を消す 簡単 標準

画面を消すことができます。

1 **[設定]ボタン➜[画面OFF]にタッチする**

メニューの表示が消え、星空の画面が表示されます。

標準

2 **[画面 消]にタッチする**

画面の表示が完全に消えます。

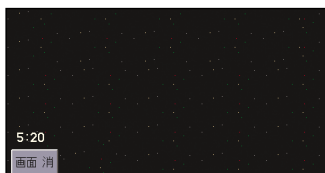
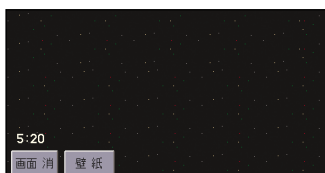
お知らせ

- 再度画面を表示させるときは、[現在地]ボタンを押してください。

画面に時計のみを表示する 簡単 標準

画面に時計を表示しているときは、時計のみを表示した画面にすることができます。

[設定]ボタン➜[画面OFF]にタッチする

メニューの表示が消え、星空の画面が表示されます。

標準

お知らせ

- 画面に時計を表示させるか、表示させないかを選ぶことができます。
  →「機能設定」(P123)
- 再度画面を表示させるときは[現在地]ボタンを押してください。
- 画面の[画面 消]にタッチすると画面をすべて消すことができます。

画面に壁紙を表示する 標準

ナビゲーション画面を消して壁紙を表示することができます。

[設定]ボタン➜[画面OFF]にタッチする

メニューの表示が消え、星空の画面が表示されます。

つづく➜

2 [壁紙]にタッチする

壁紙が表示されます。

お知らせ

- 再度画面を表示させるときは[現在地]ボタンを押してください。
- 画面をお好みの画像にすることができます。
  → *「壁紙を設定する」（P131）*
  ただし、初期状態では壁紙は上記画面の 1 種類のみです。

操作モード（簡単/標準）の切り換えかた

操作モードを簡単操作モードや標準操作モードに切り換えます。

お知らせ

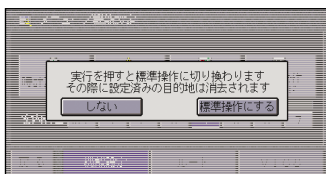
- 目的地を設定しているときは、目的地が解除されます。

標準操作に切り換える 簡単

操作モードを簡単操作モードから標準操作モードに切り換えます。

1 [メニュー]ボタン➜[機能設定]にタッチする

機能設定画面が表示されます。

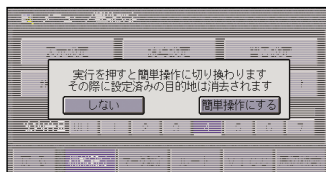
2 [標準操作モード]➜[標準操作にする]にタッチする

標準操作モードに切り換わります。

簡単操作に切り換える 標準

操作モードを標準操作モードから簡単操作モードに切り換えます。

1 [メニュー]ボタン➜[機能設定]にタッチする

機能設定画面が表示されます。

2 [簡単操作モード]➜[簡単操作にする]にタッチする

簡単操作モードに切り換わります。

ナビゲーション画面の見かた

ナビゲーションの地図画面では、現在の自分の車（自車）の位置を表示する「現在地画面」と見たい場所や検索結果等で表示される「スクロール画面」があります。「スクロール画面」ではカーソルを中心とする地図が表示されます。

■現在地画面

※画面は標準操作モードです。

①方位表示マーク

地図の方角を示します。赤い三角が北を示しています。

②自車位置マーク

現在の位置と向いている方向を示します。

③走行軌跡

車が走行してきたルートを点線で示します。地図が50kmスケール以下のときに軌跡が表示されます。

お知らせ

- 簡単操作モードでは表示されません。
- 表示できる軌跡の長さは縮尺によって変わります。
  最大・・・50km スケールで 100km

アドバイス

- 走行軌跡は表示するかしないかを選ぶことができます。
  →「機能設定」（P123）

④現在の時刻

用途に応じて表示するかしないかを選ぶことができます。
→「機能設定」（P123）

お知らせ

- 12時間、24時間表示の切り換えが可能です。
  →「機能設定」（P124）

⑤走行路線番号表示

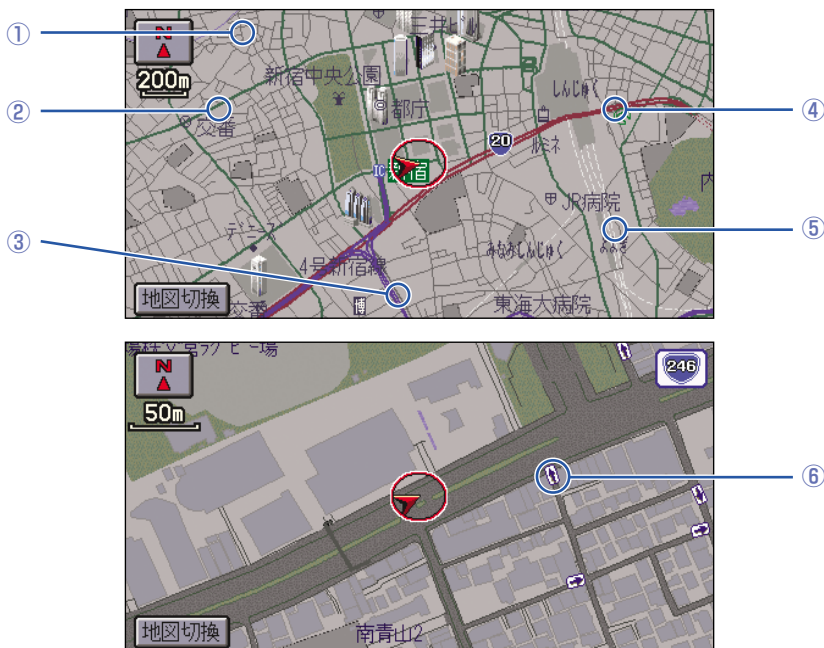
車が走行している道路（国道、都道府県道路、都市高速道路）の番号を示します。

アドバイス

- 走行路線番号は表示するかしないかを選ぶことができます。
  →「機能設定」（P123）

地図記号の見かた 簡単 標準

■地図画面

地図画面には、国道などの路線番号や一方通行などが表示されます。

※画面は標準操作モードです。

①主要地方道路
②一般都道府県道路
③高速道路
④一般国道
⑤鉄道
⑥一方通行表示

お願い

- 画面に表示される一方通行表示は、実際の道路と異なった表示をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。

お知らせ

- 標準操作モードでは、道路のふち取りを表示するしないを選ぶことができます。(画面はふち取りなし)
  →「機能設定」(P122)

■施設

記号	名称
	都道府県庁
	市役所、区役所（東京都のみ）
	町、村役場、区役所（東京都以外）
	官公庁
	警察署・派出所・駐在所
	消防署
	郵便局
	自衛隊
	学校
	病院
	神社
	寺院
	教会
	工場
	墓地
	公園
	遊園地
	タワー
	動物園
	水族館
	競技場、スタジアム
	植物園
	博物館
	美術館
	図書館
	山
	空港
	港、フェリー埠頭

記号	名称
	城、城跡
	史跡
	温泉
	スキー場
	キャンプ場
	海水浴場
	ゴルフ場
	銀行
	ホテル
	駐車場
	ショッピング
	JRA 競馬場（WINS）
	ガソリンスタンド
	カー用品店
IC	インターチェンジ
SA	サービスエリア
PA	パーキングエリア
JCT	ジャンクション（分岐点）
	出口ランプ
	料金所
	交差点
	指示点
	冬期閉鎖
	ホンダプリモ店
	ホンダクリオ店
	ホンダベルノ店
	オートテラス
	交通教育センター
	マリーナ、ヨットハーバー

お知らせ

- 冬期閉鎖マークは、閉鎖区間の中央地点付近に表示されます。
- 冬期通行止めの情報は、過去の実績を考慮しています。実際の情報を確認してください。

見たい地図を探す 簡単 標準

停車中は、見たい場所の地図を探すことができます。

地図をスクロールする

地図にタッチすることで、地図がスクロールします。

1 **地図の見たい方向や位置にタッチする**

タッチした部分が画面の中心になるようにスクロールします。

お知らせ

- ジョイスティックを上下左右斜めに動かすことでもスクロールします。同じ方向に２秒以上連続して動かすと、地図が速く動きます。
- 走行中は、画面にタッチしてのスクロールはできません。ジョイスティックでスクロールしてください。
- 走行中に市街地図を表示しているときは、隣接する地図を見ることはできません。
- [現在地]ボタンを押すと、ナビゲーション画面に戻ります。

アドバイス

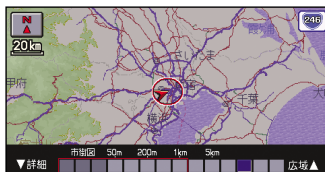
- 地図の向きや表示を切り換えることができます。(P40)
- カーソルの周辺にある施設を探すことができます。(P63,73)
- 探した場所にマークをつけることができます。(P54)

アドバイス

- 探した場所を目的地にすることができます。(P59)
- 市街地図表示のときは、建物情報を見ることができます。(P46)

■遠くの場所へのスクロール

[▲縮尺▼]ボタンを押す

地図のスケールが変更します。

地図をスクロールする

地図をスクロールし、場所を探すことができます。カーソルの中心を探している場所に合わせます。

音量を調節する / 消す

音声案内の音量は 7 段階に調節できます。また、音声を消すこともできます。

[メニュー]ボタン➜[機能設定]にタッチする

機能設定画面が表示されます。

2 **案内音量の[OFF]または[1]～[7]にタッチする**

音声案内の音量が変更されます。

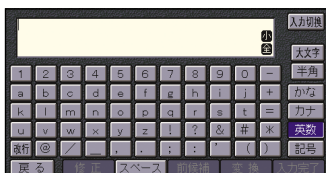
- [OFF]にタッチすると、音声が消えます。
- [OFF]にタッチすると、ルート案内中に画面の[音声案内]にタッチしても案内を行いません。

文字入力のしかた 簡単 標準

よく行く地点やマークリストを登録するときなどに、文字の入力画面が表示されます。入力方法はローマ字入力と50音入力が選べます。登録する項目によって漢字、ひらがな、カタカナ、数字、アルファベット、記号を入力することができます。

文字種を切り換える

1 [かな]、[カナ]、[英数]、[記号]にタッチする

入力キーボードが換わり、ひらがな、カタカナ、数字、アルファベット、記号の文字入力が行えます。

お知らせ

- [記号]にタッチすると、「アドレス」と「一般記号」に切り換わります。

大文字・小文字を切り換える

ひらがな、カタカナ、アルファベットは大文字･小文字に切り換えることができます。

1 [大文字]または[小文字]にタッチする

入力キーボードが換わります。

全角・半角を切り換える

カタカナ、アルファベット、一般記号、数字では半角入力が行えます。

1 [全角]または[半角]にタッチする

入力キーボードが換わります。

文字を入力する

文字を入力していきます。

1 入力したい文字にタッチする

入力キーボードの文字に直接タッチすると入力エリアに文字が入力されます。

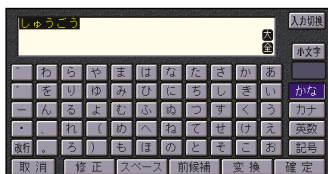
変換・無変換を行う

漢字の変換・無変換を行います。

■変換を行うとき

1 ひらがなで文字を入力する

文字種をひらがなに換えて文字を入力します。

つづく →

2 [変換]にタッチする

[変換]が[次候補]に換わります。[次候補]にタッチする毎に漢字の変換候補が換わります。
[前候補]で一つ前の候補に変換します。探している漢字に変換してください。

お知らせ

- 同様にジョイスティック上下による操作でも候補を換えることができます。

[確定]にタッチする

変換した文字に確定します。

■変換を行わないとき

1 ひらがなで文字を入力する

文字種をひらがなに換えて文字を入力します。

2 [確定]にタッチする

変換せずに文字が確定します。

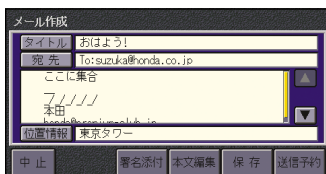
文字入力を終了する

入力した文字列を確定し、元の画面に戻ります。

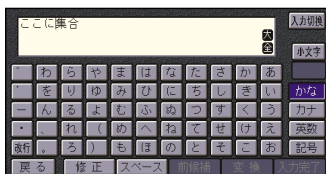
文字を入力する

→「文字を入力する」(P33)

2 [入力完了]にタッチする

文字入力画面が終了し、元の画面に戻ります。

文字を削除する

文字入力中に消したい文字をジョイスティックで選ぶ

ジョイスティックを左右に動かすとカーソルが左右に動きます。
消したい文字の右にカーソルを合わせます。

[修正]にタッチする

選んだ文字が削除されます。

■文字を全て削除するとき

[修正]にタッチし続ける

[修正]にタッチし続けると入力した文字が全て削除されます。

スペースを空ける

入力中の文字の途中にスペースを入れます。

スペースを入れたい位置をジョイスティックで選ぶ

ジョイスティックを左右に動かすとカーソルが左右に動きます。
スペースを入れたい文字の右にカーソルを合わせます。

[スペース]にタッチする

選んだ位置にスペースが入ります。

文字を挿入する

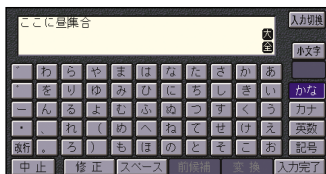
入力中の文字の途中に文字を挿入します。

文字を入れたい位置をジョイスティックで選ぶ

ジョイスティックを左右に動かすとカーソルが左右に動きます。
文字を入力したい文字の右にカーソルを合わせます。

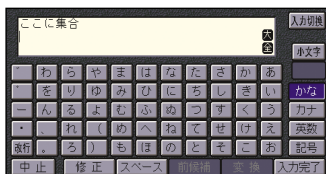
2 文字を入力する

→「文字を入力する」（P33）

選んだ位置に文字が挿入されます。

改行する

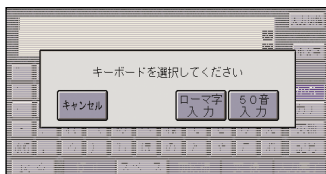
次の行に改行します。

[改行]にタッチする

カーソルが次の行に移ります。

入力方法を切り換える

ひらがなやカタカナをローマ字入力したい場合などに切り換えます。

[入力切換]にタッチする

「キーボードを選択してください」のテロップが表示されます。

[ローマ字入力]または[50音入力]にタッチする

キーボードが切り換わります。

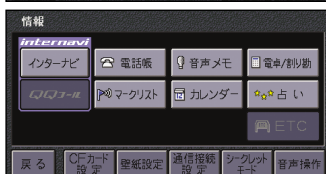
ナビゲーション以外の機能を使う

インターナビを利用したサービスなど、便利な機能に関する操作を行うことができます。

1 **[情報]ボタンを押す**

情報の画面が表示されます。

簡単

標準

2 **使いたい機能にタッチする**

各機能の画面が表示されます。

●インターナビ（標準→P136）
インターナビを利用してホームページを見たり、メールの送受信を行う場合

●電話帳（簡単 標準→P170）
ハンズフリー電話を使う場合

●音声メモ（簡単 標準→P186）
音声によるメモを残したい場合

●電卓/割り勘（標準→P188）
電卓機能を使ったり、割り勘の計算を行う場合

●マークリスト（標準→P54）
登録したマークを確認、編集する場合

●カレンダー（簡単 標準→P182）
予定などを登録する場合

●占い（簡単 標準→P190）
今日の運勢を見たい場合

●CFカード設定（標準→P166）
コンパクトフラッシュカードを使う場合

●壁紙設定（標準→P131）
壁紙を設定する場合

●通信接続設定（標準→P140）
通信機能を設定する場合

●シークレットモード（簡単 標準→P191）
シークレットモードにする場合

●音声操作
（簡単 標準→取扱説明書 「音声操作編」）
音声操作による操作を設定する場合

画面表示

地図のスケールを切り換える

10m～300kmまでの範囲で地図表示のスケールを変えることができます。

お知らせ
- ドライビングマップではスケールを切り換えることができません。

詳しく/広い範囲を見る 簡単 標準

[▲縮尺]ボタンを押す
スケールバーが表示され、押すたびに広い範囲を見ることができます。

[縮尺▼]ボタンを押す
スケールバーが表示され、押すたびに詳しい範囲を見ることができます。

アドバイス
- スケールバーの[▼詳細]·[広域▲]にタッチすることでも同様の操作が行えます。
- [▲縮尺▼]ボタンを押している間、縮尺表示は同じでも細かくスケールが変わります。(フリーズーム)

お知らせ
- スケールバーの赤枠は、地図画面にVICS情報を表示できるスケールを示しています。
→ *「VICS情報を表示する」(P121)*

■2画面で表示している場合 標準
[▲縮尺▼]ボタンを押すと、左画面のスケールだけ変わります。
右画面のスケールを変えたいときは、右画面内の[右縮尺]にタッチしてから行います。

市街地図を表示させる 簡単 標準

10m～50mの地図スケールで道幅や建物の形などがわかる詳細な市街地図を表示することができます。

お知らせ
- 都市部では、詳細な市街地図、都市部以外では簡易的な市街地図を表示させることができます。(簡易市街地図)

■2Dマップでの市街地図
各施設の名称や細街路、一方通行表示などの詳しい情報を表示します。

お知らせ
- 詳細な市街地図と簡易的な市街地図の境では、道路幅が異なる場合があります。

つづく→

■3D マップでの市街地図 標準

代表的なビルなどの建物が立体表示され、建物に隠れている道路が見えるように透かし表示されます。自車位置マークにある程度近づくと、表示されなくなります。
2D マップと同様に各施設の名称や細街路、一方通行表示などの詳しい情報を表示します。

お知らせ

- 建物の立体表示は「機能設定」の「ビル立体表示」で表示するしないが選べます。
→「機能設定」（P123）

お知らせ

- 全ての建物が立体表示されるわけではありません。
- 建物の外見は、実際とは異なる場合があります。
- 簡易市街地図では建物は立体表示されません。
- 地図をスクロールすると、2D マップ表示となります。また、走行中は地図をスクロールできません。

■走行中の地図表示について

お知らせ

- 市街地図のときに、80km/h以上で走行すると 50m スケールの地図になります。（70km/h 以下の走行になると、市街地図を再度表示します。）
- 100mスケールより広域の地図のときは、細街路の表示はしません。また地図スクロールをしているときは、すべてのスケールで細街路の表示はしません。

地図の向きを変える

さまざまな状況に応じて地図の向きを変えることができます。

1 **方位表示マーク にタッチする**

方位表示マークにタッチするたびに「北が上の地図」→「前方が上の地図」→「3Dマップ」→「北が上の地図」･･･と地図の向きが変わります。

地図向きの種類 簡単 標準

■北が上、前方が上の地図

通常の地図（2D マップ）で表示されます。

北が上の地図

前方が上の地図

■ 3D マップ 標準

上空から見ているような地図を表示します。

市街地図を表示させているとき、都市部などでは代表的なビルなどの建物が立体表示されます。（市街地図）

お知らせ

- 3D マップのときは、上空から見たような地図になります。
- 3D マップは、車両の進行方向や速度により、地図がすべて表示されないことがあります。
- 3D マップは、視点の角度を調節することができます。
  → *「機能設定」（P123）*
- 簡易市街地図では、建物は立体表示されません。

つづく →

2 画面で表示している場合 標準

左画面は 1 画面のときと同様に地図の向きを変えることができます。
右画面の地図向きを変えたい場合は、以下の操作を行います。

1 **右画面内の方位表示マーク N を押す**

「北が上の地図」→「前方が上の地図」→「北が上の地図」・・・と地図の向きが変わります。

お知らせ

- 右画面では 3D マップは表示されません。

■左右連動で切り換える場合

左右連動で地図画面を切り換えると一度に左右の画面が同じ方位に変わります。

1 **地図画面表示中に[地図切換]にタッチする**

画面切換メニューが表示されます。

2 **[地図向き 3D]にタッチする**

地図向き3Dメニューが表示されます。

3 **地図向きを選んでタッチする**

選んだ地図向きで表示されます。

お知らせ

- 右画面では 3D マップは表示されません。[3D マップ]にタッチした場合、左画面が「3D マップ」、右画面が「前方を上」に変わります。

マップモードを切り換える 標準

さまざまな状況に応じて地図の表示方法を変えることができます。

1 地図画面表示中に[地図切換]➜[画面切換]にタッチする

画面切換メニューが表示されます。

2 表示方法を選んでタッチする

選んだ表示方法で表示されます。

表示方法の種類

■2画面

画面を左右に分割し、広域地図を表示させながら自車位置周辺の詳細地図を表示させたい場合などに便利です。

右画面では常に自車位置を表示します。(右画面はスクロールできません。)

アドバイス

- 右画面の縮尺変更は、「地図のスケールを切り換える」(*P38*)で変更できます。

■行程ガイド(高速ガイド)

ルート案内中は、右画面に現在地より前方の交差点名称と現在地からの距離が表示されます。(行程ガイド)

高速道路を使用するときは、前方の高速道路施設までの距離や高速料金、通過予想時刻などが表示されます。(高速ガイド)

画面の[▲]にタッチすると前方にある交差点が表示され、[▼]にタッチすると手前にある交差点が表示されます。

つづく ➜

アドバイス

- 高速道路を走行中に高速道路の施設情報を見ることができます。
  → *「ルート上の施設情報を表示する」（P89）*

お知らせ

- ルート案内中に高速道路を走行すると、高速ガイドに切り換わります。
- ルートから離れると、通常の２画面表示に切り換わります。
- 現在地よりも後方の交差点は表示されません。
- 有料道路によっては料金が表示されない場合があります。
- 交差点名称のデータがない交差点では「交差点」と表示されます。
- 簡単操作モードでは、ルートを走行すると自動的に行程ガイド（高速ガイド）表示へ切り換わります。

■都市高速マップ

都市高速道路を走行しているときは、高速道路、有料道路、主要な道路のみを表示します。

都市高速マップ表示中

通常一画面

アドバイス

- 50m ～2km スケールで表示できます。（市街地図は除きます。）

■ドライビングマップ

ドライバーの目線から見たような地図を表示します。
信号や、目印となる施設が看板表示されます。

お知らせ

- 地図のスクロールはできません。

ランドマークを表示、非表示する

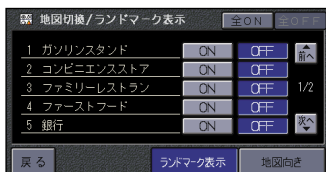
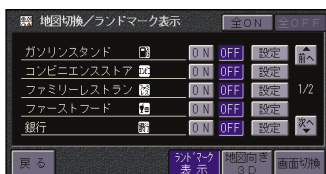
地図上に表示されるランドマークをジャンルごとに表示させたり、非表示にしたりすることができます。
また標準操作モードでは表示させるランドマークをジャンルごとに細かく設定することができます。

表示する 簡単 標準

ランドマークをジャンルごとに選んで、表示します。

1 **地図画面表示中に[地図切換]➜[ランドマーク表示]にタッチする**

ランドマーク表示のメニューが表示されます。

簡単

標準

2 **表示させたいジャンルの[ON]にタッチする**

選んだジャンルのランドマークが地図上に表示されます。

お知らせ

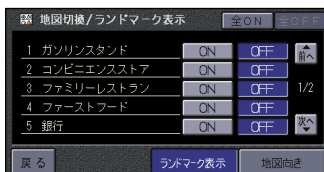
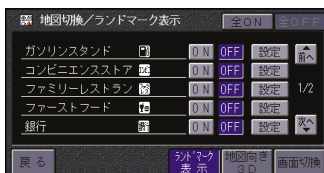
- [全ON]にタッチすると、全てのジャンルのランドマークが地図上に表示されます。

非表示にする 簡単 標準

ランドマークをジャンルごとに選んで、非表示にします。

1 **地図画面表示中に[地図切換]➜[ランドマーク表示]にタッチする**

ランドマーク表示のメニューが表示されます。

簡単

標準

2 **消したいジャンルの[OFF]にタッチする**

選んだジャンルのランドマークが地図上から消えます。

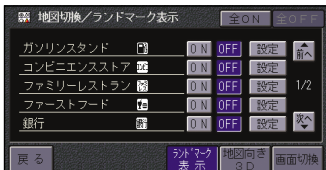
お知らせ

- [全OFF]にタッチすると、全てのジャンルのランドマークを非表示にします。

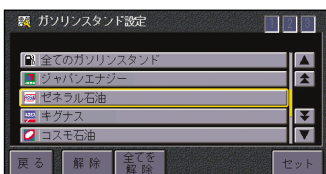
■詳細に設定するとき 標準

ジャンルごとにランドマークを３件まで選んで表示させることができます。

1 **地図画面表示中に[地図切換]➜[ランドマーク表示]にタッチする**

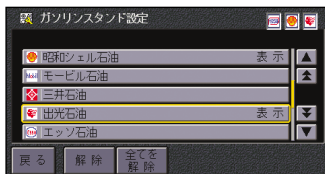
ランドマーク表示のメニューが表示されます。

2 **ジャンルの[設定]にタッチする**

選んだジャンルの全てのランドマークのリストが表示されます。

3 **表示させたいランドマークを選んで[セット]にタッチする**

選んだランドマークには、「表示」と表示されます。

お知らせ

- 購入時は[全ての〜]が「表示」に設定されています。個別に設定する場合は、[全ての〜]の「表示」を解除してから行ってください。
- ▲・▼にタッチすると１つずつ選ぶことができます。
- ⏫・⏬にタッチすると、５件毎に送ることができます。

4 **[戻る]にタッチする**

設定が完了しランドマーク表示のメニューに戻ります。

お知らせ

- 表示をやめる場合は、ランドマークを選んで[解除]にタッチします。
- [全てを解除]にタッチすると、表示する設定にしたものが全て解除されます。

詳細に設定するとき

ランドマーク表示のメニューで[全ON][全OFF]したとき、詳細設定したランドマークが対象となります。

建物の施設情報を表示する

10m〜50mの詳細市街地図のときは地図中の建物の詳細な情報を表示することができます。

 お知らせ

- 簡易市街地図では情報を表示することはできません。

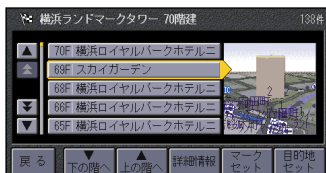
地図上の見たい建物にタッチする

建物の情報があれば[建物情報]が表示されます。

お知らせ

- この時、カーソルが指のマークに変わります。
- ジョイスティックでカーソルを建物に合わせることでも同様の操作が行えます。

[建物情報]にタッチする

選んだ建物の施設リストが表示されます。

お知らせ

- ▲・▼にタッチすると 1 つずつ選ぶことができ、右側に選んだ施設の位置が表示されます。
- ⏶・⏷にタッチすると、1ページ毎にリストを送ることができます。

お知らせ

- [▼下の階へ]にタッチすると下の階の施設を選ぶことができます。
- [▲上の階へ]にタッチすると上の階の施設を選ぶことができます。
- [詳細情報]にタッチすると選んでいる施設の電話番号や住所などの詳細な情報が表示されます。
- [マークセット]にタッチすると選んでいる施設をマークに登録することができます。(標準操作モードのみ)
- [目的地セット]にタッチすると選んでいる施設を目的地に設定することができます。

 アドバイス

- 場所を検索したあと表示される地図画面からもこの操作ができます。

画面の明るさを調節する 簡単 標準

画面のコントラスト、明るさを調節することができます。

[設定]ボタン➜[画質]にタッチする

画質の調節メニューが表示されます。

2

[－]または[+]にタッチする

「コントラスト」の[+]にタッチする毎に画面の色にメリハリが出てきます。
「明るさ」の[+]にタッチする毎に画面の色が明るくなります。

お知らせ

- 昼間と夜間で別々に設定することができます。
- テレビやDVDビデオの画質調節は、別の操作で行うことができます。
→ *「画質を調節する」(P204)*

地図の明るさ / 地図色を戻すとき

夜間(車幅灯をつけているとき)、自動的に切り換わる地図の明るさと地図色を昼間の設定に戻すことができます。

[現在地]ボタンを約２秒押す

夜間の設定から昼間の設定に戻ります。

お知らせ

- もう一度、[現在地]ボタンを約２秒押すと、地図の明るさと地図色が夜間の設定に戻ります。

自宅およびマークを登録、編集する

自宅などよく行く地点を登録、編集する

自宅や友人宅など覚えておきたい場所を登録しておくと、ルート案内までの操作を簡単に行うことができます。自宅1カ所、それ以外3カ所、計4カ所まで登録できます。

新規登録する 簡単 標準

[目的地]ボタン ➜
[簡単 よく行く地点から探す /
標準 よく行く地点]にタッチする

よく行く地点のリスト画面が表示されます。

アドバイス
- 「自宅」に自宅の場所を登録しておくとドライブ先から自宅へ帰るときなど、簡単な操作でルートを設定できるようになります。

「1」～「3」または「自宅」の[登録]にタッチする

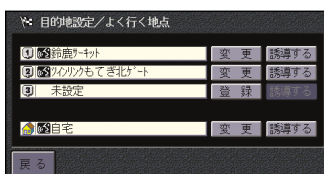
場所の検索方法を選ぶ画面が表示されます。

お知らせ
- 簡単操作モードの場合、「自宅」の[登録]にタッチすると手順4. に進みます。

3 場所を探す

→「場所を探す」(P58)

4 [地点＊セット]または[自宅セット]にタッチする

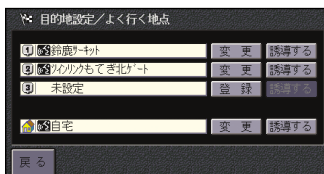
登録地の設定が完了し、よく行く地点のリスト画面に戻ります。

お知らせ
- マークがある地点の名称は音声による操作で認識されます。

編集する 簡単

登録時の地点とは別の場所にマークを移動します。

1 [目的地]ボタン ➜[よく行く地点から探す]にタッチする

よく行く地点のリスト画面が表示されます。

つづく ➜

2 編集したい地点の[変更]にタッチする

選んだ地点を中心とする周辺の地図が表示されます。

3 地図をスクロールし、位置を探す

カーソルの中心を変更したい位置に合わします。

4 [地点＊セット]または[自宅セット]にタッチする

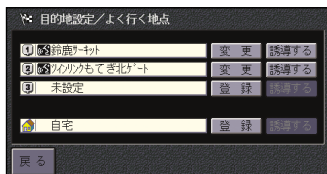
地点の設定が完了し、よく行く地点のリスト画面に戻ります。

消去する 簡単

登録された地点を消去することができます。

1 [目的地]ボタン→[よく行く地点から探す]にタッチする

よく行く地点のリスト画面が表示されます。

目的地設定／よく行く地点
1 鈴鹿ｻｰｷｯﾄ 変更 誘導する
2 ﾂｲﾝﾘﾝｸもてぎ北ｹﾞｰﾄ 変更 誘導する
3 未設定 登録 誘導する
自宅 登録 誘導する
戻る

2 消去したい地点の[変更]にタッチする

選んだ地点を中心とする周辺の地図が表示されます。

3 [消去]にタッチする

選んだ地点が消去されます。

編集する 標準

登録時に自動的に付けられた名称を変更することができます。

お知らせ

- 自宅は「接近音声」「電話番号」「位置」「メモ」以外は編集することができません。
- 自宅以外の地点も「マーク」の変更はできません。

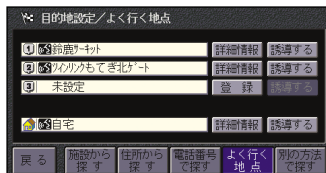
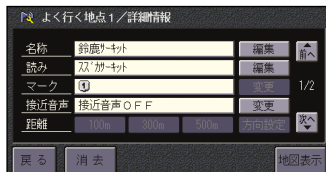
1 [目的地]ボタン➜[よく行く地点]にタッチする

よく行く地点のリスト画面が表示されます。

2 編集したい地点の[詳細情報]にタッチする

選んだ地点の詳細情報の画面が表示されます。

よく行く地点１／詳細情報
名称 鈴鹿ｻｰｷｯﾄ 編集
読み ｽｽﾞｶｻｰｷｯﾄ 編集
マーク 変更 1/2
接近音声 接近音声ＯＦＦ 変更
距離 100m 300m 500m 方向設定
戻る 消去 地図表示

つづく →

■名称、読み、電話番号を変更するとき

1 **「名称」または「読み」、「電話番号」の[編集]にタッチする**

文字入力画面が表示されますので名称または読み、電話番号を変更します。

→「文字入力のしかた」(P33)

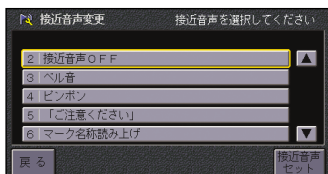
入力完了後、詳細情報の画面に戻ります。

お知らせ

- 「読み」を入力しておくと音声による操作で認識させることができます。
- 「電話番号」を入力しておくと電話番号検索で該当するようになります。

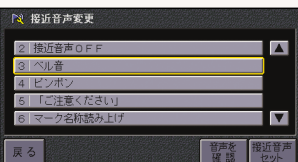
■接近音声を変更するとき

1 **「接近音声」の[変更]にタッチする**

接近音声のリスト画面が表示されます。

2 **接近音声を選んで[接近音声セット]にタッチする**

選んだ音声が、接近音声に設定され、詳細情報の画面に戻ります。

お知らせ

- [接近音声 OFF]以外は[音声を確認]にタッチすると、音声を確認することができます。

■接近音声の鳴る距離を変更するとき

1 **「距離」の[100m]、[300m]、[500m]のいずれかにタッチする**

接近した際に、音声が鳴る距離を設定できます。

■接近音声の鳴る方向を変更するとき

1 **距離の[方向設定]にタッチする**

選んだ地点周辺の地図が表示されます。現在の音声が鳴る範囲が表示されます。

2 **[方向指定]にタッチする**

範囲を示す表示が一定の範囲に絞られます。

3 **[ ]または[ ]にタッチし範囲の方向を調節する**

範囲表示が回転します。

お知らせ

- [全方向]にタッチすると、360°の範囲で音声を設定し、詳細情報の画面に戻ります。

4 **[方向セット]にタッチする**

方向の設定が完了し、詳細情報の画面に戻ります。

つづく→

■位置を変更するとき

1 [次へ]にタッチする

2 「位置」の[変更]にタッチする

地点周辺の地図が表示されます。

3 地図をスクロールし、位置を探す

カーソルの中心を変更したい位置に合わします。

4 [地点＊セット]または[自宅セット]にタッチする

地点の設定が完了し、詳細情報の画面に戻ります。

■メモを入力するとき

1 [次へ]➜「メモ」の[入力]にタッチする

文字入力画面が表示されますので、メモを入力します。

→「文字入力のしかた」（P33）

入力完了後、詳細情報の画面に戻ります。

消去する 標準

登録された地点を消去することができます。

1 [目的地]ボタン➜[よく行く地点]にタッチする

よく行く地点のリスト画面が表示されます。

2 消去したい地点の[詳細情報]にタッチする

選んだ地点の詳細情報の画面が表示されます。

3 [消去]にタッチする

選んだ地点が消去されます。

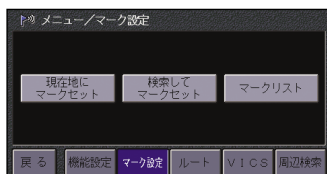
マークを登録、編集する 標準

地図上に表示される登録地のマークを登録・編集することができます。
マークは最大で 200 カ所まで登録することができます。

新規登録する

現在地を登録したり、場所を探してから登録することができます。

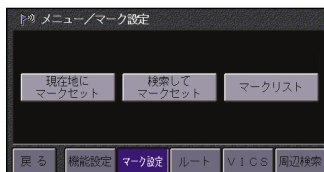
■現在地を登録するとき

1 [メニュー]ボタン➜[マーク設定]にタッチする

マーク設定画面が表示されます。

2 [現在地にマークセット]にタッチする

現在地にマークが設定され、現在地周辺の地図が表示されます。

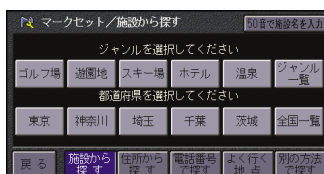
■場所を探して登録するとき

1 [メニュー]ボタン➜[マーク設定]にタッチする

マーク設定画面が表示されます。

2 [検索してマークセット]にタッチする

検索方法を選ぶ画面が表示されます。

3 場所を探す

→「場所を探す」(P58)

地図画面が表示されます。

4 [マークセット]にタッチする

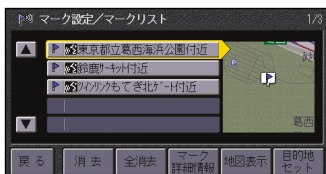
探した場所がマークに登録されます。

編集する

登録したマークを編集します。

1 [メニュー]ボタン➜[マーク設定]➜[マークリスト]にタッチする

登録したマークのリストが表示されます。

つづく➜

2 編集したいマークを選んで[マーク詳細情報]にタッチする

選んだマークの詳細情報の画面が表示されます。

お知らせ

- 「読み」を入力しておくと音声による操作で認識させることができます。
- 「電話番号」を入力しておくと電話番号検索で該当するようになります。
- 「マーク」以外はよく行く地点と同様の方法で編集することができます。
  →「編集する」（P51）

■マークの絵柄を変更するとき

1 「マーク」の[変更]にタッチする

マークのリスト画面が表示されます。

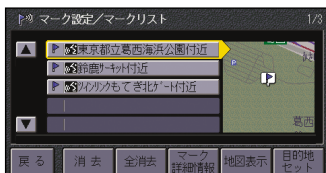
2 マークを選んでタッチする

マークの変更が完了し、詳細情報の画面に戻ります。

確認する

登録したマークを確認します。

1 [メニュー]ボタン➜[マーク設定]➜[マークリスト]にタッチする

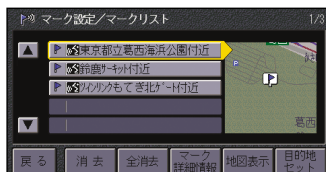
登録したマークのリストが表示されます。

2 確認したいマークを選んで[マーク詳細情報]にタッチする

選んだマークの詳細情報の画面が表示されます。

消去する

登録したマークを消去します。

1 [メニュー]ボタン➜[マーク設定]➜[マークリスト]にタッチする

登録したマークのリストが表示されます。

2 消したいマークを選んで[消去]にタッチする

選んだマークが消去されます。

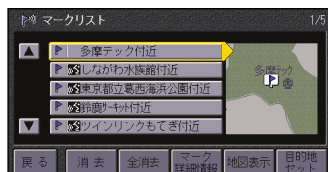
お知らせ

- 全てのマークを消したい場合は、[全消去]にタッチします。

インターナビから登録したマーク

インターナビからマークリストに登録したマークでは、インターナビの情報や写真を確認することができます。

1 [情報]ボタン ➜[マークリスト]にタッチする

登録したマークのリストが表示されます。

2 情報を見たいマークを選んで[マーク詳細情報]にタッチする

選んだマークの詳細情報画面が表示されます。

3 [情報]にタッチする

文字情報が表示されます。

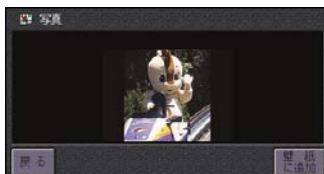
お知らせ

- 通常のマークと同様に編集することができます。
  →「マークを登録、編集する」(P54)

4 [写真]にタッチする

お知らせ

- 文中にURLがある場合は、[インターナビで表示]が表示されます。タッチするとインターナビのブラウザが表示されます。
  →「ブラウザを使う」(P143)

インターナビの写真が表示されます。

お知らせ

- [壁紙に追加]にタッチすると、表示した写真を壁紙リストに追加することができます。
  壁紙リストに追加すると壁紙や起動したときの画像として選ぶことができます。
  →「壁紙を設定する」(P131)

目的地を探す

場所を探す

場所を探すことで、その場所の地図を見たり、目的地に設定するなど、いろいろなことができます。

検索方法の種類

場所を探す方法は、様々な状況に応じて探し出せるようにいろいろな方法が準備されています。

●地図から探す

（簡単 標準→P59）

地図上で直接探したい場合

●電話番号から探す

（簡単 標準→P59）

目的地の電話番号がわかっている場合

●自宅に帰る

（簡単 標準→P60）

すでに、自宅が登録されている場合

●よく行く地点から探す

（簡単 標準→P60）

すでに、よく行く地点として場所が登録されている場合

●施設の名前から探す（50音検索）

（簡単→P60）（標準→P65）

施設の名前がわかっている場合

●地名から探す（50音検索）

（簡単→P61）（標準→P66）

地名がわかっている場合

●ジャンルから施設を探す

（簡単→P62）（標準→P66）

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設とその都道府県名がわかっている場合

●近くにある施設を探す

（簡単→P63）（標準→P63,67）

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地およびカーソル周辺の施設を探す場合

●住所から探す

（簡単→P64）（標準→P68）

行き先の住所など、地名がわかっている場合

●郵便番号から探す

（標準→P69）

行き先の郵便番号がわかっている場合

●マップコードから探す

（標準→P69）

マップコードから場所を探す場合

●マークリストから探す

（標準→P70）

すでに、地図につけたマークを探す場合

●履歴リストから探す

（標準→P70）

今までに目的地とした場所を探す場合

●路線別に探す

（標準→P71）

鉄道の駅、高速道路のインターチェンジから場所を探す場合

●有名な名所から探す

（標準→P71）

日本の名所を探す場合

●おすすめドライブナビゲーター

（標準→P258）

日本の観光コースを探す場合

地図から探す 簡単 標準

地図上で直接探します。

1 **地図をスクロールさせて、場所を探す**

画面上のカーソルの中心を、探している場所に合わせます。

→「場所が決まったら」につづく（P73）

電話番号から探す 簡単 標準

目的地の電話番号を入力して場所を探すことができます。

1 **[目的地]ボタン➜[電話番号で探す]にタッチする**

電話番号の入力画面が表示されます。

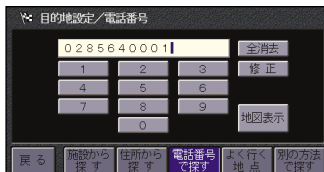
2 **電話番号を入力する**

お知らせ

- 本機のデータにない電話番号を入力したり、電話番号を全部入力しなかったときは、入力した市内局番をもとに目的地周辺の地図を表示します。
- 電話番号は、市内局番まで入力しないと、検索できません。
- 電話番号によっては複数の施設がリスト表示されることもあります。

お知らせ

- よく行く地点やマークリストに電話番号が入力されていれば検索することができます。
  →「自宅などよく行く地点を登録、編集する」（P50）

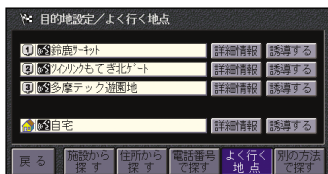
3 **[地図表示]にタッチする**

入力した電話番号に該当する施設を中心とした地図が表示されます。

→「場所が決まったら」（P73）につづく

自宅に帰る 簡単 標準

すでに、自宅を登録している場合は、自宅を目的地に設定できます。

1 **[目的地]ボタン➜[よく行く地点]にタッチする**

登録している地点のリストが表示されます。

2 **自宅の[誘導する]にタッチする**

ルートの計算条件を選択する画面が表示されます。

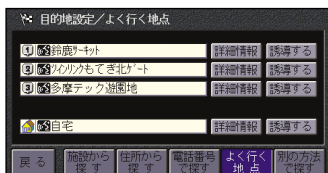
→「目的地に行くまでのルートを計算させる」につづく（P78）

よく行く地点から探す 簡単 標準

すでに、よく行く地点を登録している場合は、その地点を目的地に設定できます。

1 **[目的地]ボタン➜[よく行く地点]にタッチする**

登録している地点のリストが表示されます。

目的地設定／よく行く地点
鈴鹿サーキット
ツインリンクもてぎ北ゲート
多摩テック遊園地
自宅

2 **探している地点の[誘導する]にタッチする**

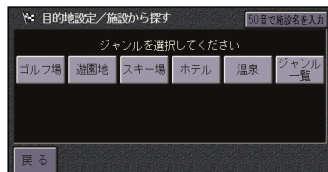
ルートの計算条件を選択する画面が表示されます。

→「目的地に行くまでのルートを計算させる」につづく（P78）

施設の名前から探す 簡単

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

1 **[目的地]ボタン➜[施設から探す]にタッチする**

ジャンル選択画面または文字の入力画面が表示されます。

お知らせ

- すでに文字入力画面が表示されている場合は、手順3.に進みます。

2 **[50音で施設名を入力]にタッチする**

文字入力画面が表示されます。

つづく →

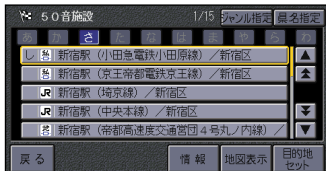
3 探したい場所の名称をひらがなで入力する

→「文字入力のしかた」（P33）

お知らせ

- 名称は全部入力しなくても、わかっている部分だけで検索することができます。
- ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字などの名前の施設を探すときも、ひらがなで入力します。
- 名称は14文字まで入力できます。
- 濁音（゛）や半濁音（゜）の入力は不要です。
- 名前による絞り込みの結果、検索対象が1万件以下になると、[検索開始]のタッチによりジャンルや都道府県名での絞り込みも可能になります。

4 [検索開始]にタッチする

入力した文字の検索結果の候補がリスト表示されます。

5 探している施設を選んでタッチする

お知らせ

- 施設のリストからさまざまな操作をしたり情報を見ることができます。
→「検索中に情報を見る」（P75）

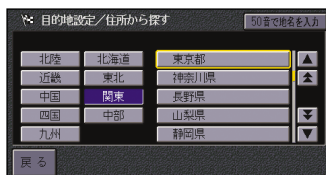
選んだ施設を中心とした地図が表示されます。

→「場所が決まったら」（P73）につづく

地名から探す 簡単

探している住所を入力して検索することができます。

1 [目的地]ボタン➜[地名から探す]にタッチする

地方と都道府県のリストが表示されます。

お知らせ

- すでに文字入力画面が表示されている場合は、手順3.に進みます。

2 [50音で地名を入力]にタッチする

文字入力画面が表示されます。

3 探したい場所の名称をひらがなで入力する

→「文字入力のしかた」（P33）

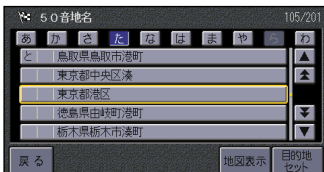
つづく →

お知らせ

- 地名は全部入力しなくても、わかっている部分だけで検索することができます。
- ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字などの名前の地名を探すときも、ひらがなで入力します。
- 名称は14文字まで入力できます。
- 濁音（゛）や半濁音（゜）の入力は不要です。
- [住所検索]にタッチすると地方および都道府県を選び住所を検索することができます。
→「住所から探す」（P64）

4 [検索開始]にタッチする

入力した文字の検索結果の候補がリスト表示されます。

5 探している地名を選んでタッチする

選んだ住所を中心とした地図が表示されます。

→「場所が決まったら」（P73）

ジャンルから施設を探す 簡単

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設とその都道府県名で探すことができます。また、施設の提携駐車場を検索することができます。

1 [目的地]ボタン➜[施設から探す]にタッチする

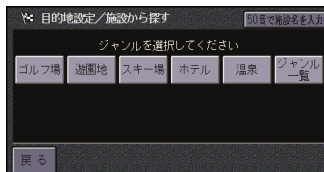
文字の入力画面またはジャンル選択画面が表示されます。

お知らせ

- すでにジャンル選択画面が表示されている場合は、手順3.に進みます。

2 [ジャンル検索]にタッチする

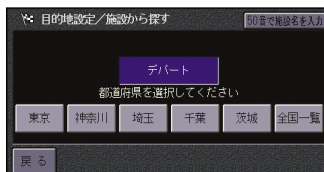
ジャンル選択画面が表示されます。

3 探しているジャンルにタッチする

お知らせ

- 学習機能により、良く選ぶジャンルがメニューに表示されます。
- その他のジャンルを選ぶ場合は、[ジャンル一覧]にタッチしてください。

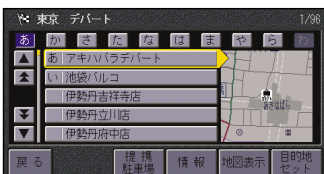
都道府県選択画面が表示されます。

4 都道府県名にタッチする

つづく →

お知らせ

- 学習機能により、良く選ぶ都道府県がメニューに表示されます。
- その他の都道府県を選択したい場合は、[全国一覧]にタッチしてください。

施設のリストが表示されます。

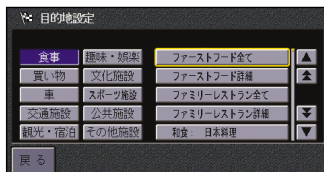
5 探している施設を選んでタッチする

お知らせ

- [提携駐車場]にタッチすると、選んでいる施設が提携している駐車場のリストが表示されます。
- ジャンルを「駐車場」にすると[条件で絞込み]が表示され、タッチすると「駐車場オートガイドについて」*(P90)*と同様に条件を絞込んで検索することができます。
- 施設のリストからさまざまな操作をしたり情報を見ることができます。
  →*「検索中に情報を見る」(P75)*
- ジャンルを[観光・宿泊]➜[祭事]にすると[開催月で並べ替え]が表示されます。[開催月で並べ替え]にタッチすると、[前の月][次の月]が表示され、開催月ごとに祭事の施設を探すことができます。

選んだ施設を中心とした地図が表示されます。

→*「場所が決まったら」(P73)につづく*

■ジャンル一覧について

ジャンル一覧を選ぶと最初に表示されているジャンルとは別のジャンルを選ぶことができます。

お知らせ

- 選ぶジャンルによっては、[○○詳細]が右のメニューに表示されます。[○○詳細]にタッチするとより詳細に限定することができます。

近くにある施設を探す 簡単 標準

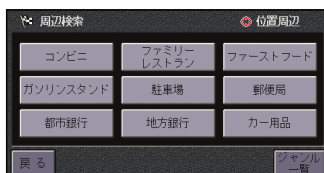
ガソリンスタンドやレストランなど、現在地やカーソル周辺の施設を探すことができます。

1 地図をスクロールさせて、場所を探す

画面上のカーソルの中心を、探している場所に合わせます。

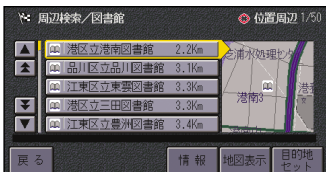
2 [周辺検索]にタッチする

ジャンルのリストが表示されます。

3 探しているジャンルにタッチする

選んだジャンルの施設のリストが表示されます。

つづく→

お知らせ

- [ジャンル一覧]については、簡単操作モードの「ジャンル一覧について」を参照してください。*(P63)*
- ジャンルを「駐車場」にすると[条件で絞込み]が表示され、タッチすると「駐車場オートガイドについて」*(P90)*と同様に条件を絞込んで検索することができます。

探している施設を選んでタッチする

お知らせ

- 施設のリストからさまざまな操作をしたり情報を見ることができます。
→ *「検索中に情報を見る」(P75)*

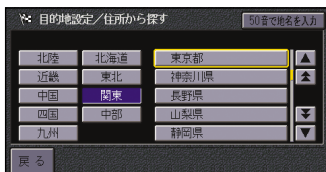
選んだ施設を中心とした地図が表示されます。

→ *「場所が決まったら」(P73) につづく*

住所から探す 簡単

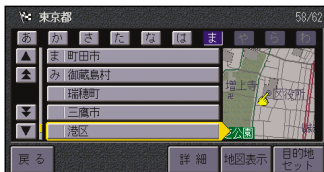
場所を住所で探すことができます。

[目的地]ボタン➔[地名から探す]にタッチする

地方と都道府県のリストが表示されます。

お知らせ

- 文字入力画面が表示された場合は、[住所検索]にタッチしてください。

2 探している場所の地方、都道府県を選んでタッチする

市区町村のリストが表示されます。

3 市区町村を選んでタッチする

お知らせ

- 都道府県、市区町村、地名などのリストでは[⏫]·[⏬]にタッチすると、50音（あいうえお・・・）の「あ」から「い」へ、などのように次の音へリストを送ることができます。

地名のリストが表示されます。

地名を選んでタッチする

丁目、番地、号のリストが表示されます。

5 丁目、番地、号を選んでタッチする

アドバイス

- [数字入力]にタッチすると数字入力画面が表示され直接入力することができます。

つづく →

選んだ住所周辺の地図が表示されます。

→「場所が決まったら」(P73)につづく

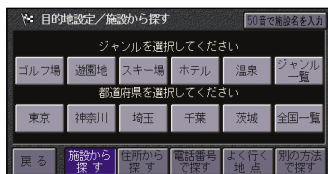
お知らせ

- 入力した番地が該当データにない場合は、データにない旨のメッセージが表示され再びリストが表示されます。

施設の名前から探す 標準

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

1 **[目的地]ボタン➜[施設から探す]にタッチする**

ジャンルと都道府県の選択画面が表示されます。

2 **[50音で施設名を入力]にタッチする**

文字の入力画面が表示されます。

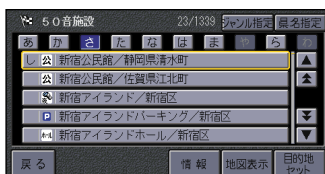
3 **探したい場所の名称をひらがなで入力する**

→「文字入力のしかた」(P33)

お知らせ

- ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字などの名前の施設を探すときも、ひらがなで入力します。
- 名称は14文字まで入力できます。
- 濁音(゛)や半濁音(゜)の入力は不要です。
- 名前による絞り込みの結果、検索対象が1万件以下になると、[検索開始]のタッチによりジャンルや都道府県名での絞り込みも可能になります。
- 名称は全部入力しなくても、わかっている部分だけで検索することができます。

4 **[検索開始]にタッチする**

入力した文字の検索結果の候補がリスト表示されます。

5 **探している施設を選んでタッチする**

お知らせ

- 施設のリストからさまざまな操作をしたり情報を見ることができます。
→「検索中に情報を見る」(P75)

選んだ施設を中心とした地図が表示されます。

→「場所が決まったら」(P73)につづく

地名から探す 標準

探している住所を入力して検索することができます。

[目的地]ボタン➜[住所から探す]にタッチする

地方と都道府県のリストが表示されます。

[50音で地名を入力]にタッチする

文字入力画面が表示されます。

3

探したい場所の名称をひらがなで入力する

→「文字入力のしかた」（P33）

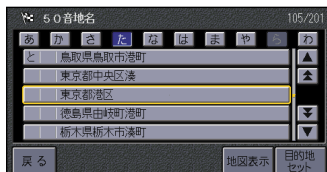
お知らせ

- 地名は全部入力しなくても、わかっている部分だけで検索することができます。
- ひらがな以外の入力はできません。カタカナ、漢字、ローマ字などの名前の地名を探すときも、ひらがなで入力します。
- 名称は14文字まで入力できます。
- 濁音（゛）や半濁音（゜）の入力は不要です。

[検索開始]にタッチする

入力した文字の検索結果の候補がリスト表示されます。

5

探している施設を選んでタッチする

選んだ住所を中心とした地図が表示されます。

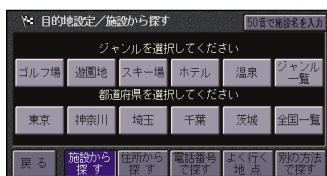
→「場所が決まったら」（P73）

ジャンルから施設を探す 標準

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設をその都道府県名で探すことができます。また、施設の提携駐車場を検索することができます。

1

[目的地]ボタン➜[施設から探す]にタッチする

ジャンルと都道府県の選択画面が表示されます。

お知らせ

- 学習機能により、良く選ぶジャンル・都道府県がメニューに表示されます。
- その他を選ぶ場合は[ジャンル一覧]または[全国一覧]にタッチしてください。

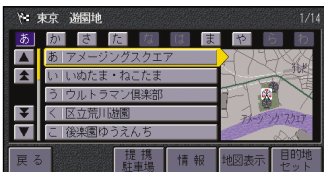
つづく →

お知らせ

- [ジャンル一覧]については、簡単操作モードの「ジャンル一覧について」を参照してください。(P63)

2 各種ジャンルと都道府県名にタッチする

施設のリストが表示されます。

3 探している施設を選んでタッチする

お知らせ

- [提携駐車場]にタッチすると選んでいる施設が提携している駐車場のリストが表示されます。
- ジャンルを「駐車場」にすると[条件で絞込み]が表示され、タッチすると「駐車場オートガイドについて」(P90)と同様に条件を絞込んで検索することができます。
- 施設のリストからさまざまな操作をしたり情報を見ることができます。
  → *「検索中に情報を見る」(P75)*
- ジャンルを[観光・宿泊]➜[祭事]にすると[開催月で並べ替え]が表示されます。[開催月で並べ替え]にタッチすると、[前の月][次の月]が表示され、開催月ごとに祭事の施設を探すことができます。

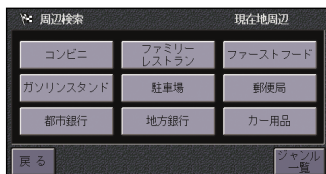
選んだ施設を中心とした地図が表示されます。

→ *「場所が決まったら」(P73)につづく*

近くにある施設を探す 標準

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地やカーソル周辺の施設を探すことができます。

1 [目的地]ボタン➜[別の方法で探す]➜[周辺検索]にタッチする

ジャンルのリストが表示されます。

お知らせ

- [ジャンル一覧]については、簡単操作モードの「ジャンル一覧について」を参照してください。(P63)
- ジャンルを「駐車場」にすると[条件で絞込み]が表示され、タッチすると「駐車場オートガイドについて」(P90)と同様に条件を絞込んで検索することができます。

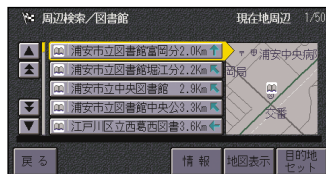
2 探しているジャンルにタッチする

選んだジャンルの施設のリストが表示されます。

3 探している施設を選んでタッチする

お知らせ

- 施設のリストからさまざまな操作をしたり情報を見ることができます。
  → *「検索中に情報を見る」(P75)*

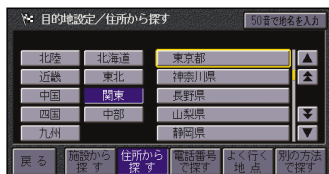
つづく →

選んだ施設を中心とした地図が表示されます。

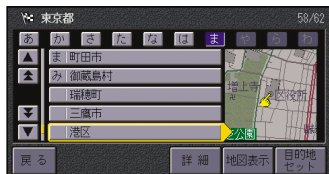
→「場所が決まったら」（P73）につづく

住所から探す 標準

場所を住所で探すことができます。

1 [目的地]ボタン→[住所から探す]にタッチする

地方と都道府県のリストが表示されます。

2 探している場所の地方、都道府県を選んでタッチする

市区町村のリストが表示されます。

3 市区町村を選んでタッチする

地名のリストが表示されます。

お知らせ

- 都道府県、市区町村、地名などのリストでは▲・▼にタッチすると、50音（あいうえお・・・）の「あ」から「い」へ、などのように次の音へリストを送ることができます。
- [詳細]にタッチしても同様にリストが表示されます。

4 地名を選んでタッチする

丁目、番地、号のリストが表示されます。

お知らせ

- [詳細]にタッチしても同様にリストが表示されます。

5 丁目、番地、号を選んでタッチする

アドバイス

- [数字入力]にタッチすると数字入力画面が表示され直接入力することができます。

選んだ住所周辺の地図が表示されます。

→「場所が決まったら」（P73）につづく

つづく→

お知らせ

- 入力した番地が該当データにない場合は、データにない旨のメッセージが表示され再びリストが表示されます。

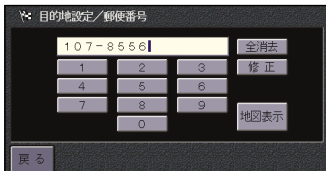
郵便番号から探す 標準

目的地の郵便番号を入力して場所を探すことができます。

1 **[目的地]ボタン➜[別の方法で探す]➜[郵便番号]にタッチする**

郵便番号の入力画面が表示されます。

2 **郵便番号を入力する**

3 **[地図表示]にタッチする**

お知らせ

- 7桁全てを入力するまで検索できません。
- 該当する郵便番号がない場合は検索できません。

入力した郵便番号に該当する地域の地図が表示されます。

→「場所が決まったら」（P73）につづく

お知らせ

- 複数該当する場合はリストが表示されます。

マップコードから探す 標準

マップコードで場所を入力することで、その地点を素早く呼び出すことができます。

お知らせ

- マップコードは、特定の場所の位置データをコード化し、1～12桁の番号と「*」（アスタリスク）でその場所を特定することができるものです。従来、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。MAPCODE®

1 **[目的地]ボタン➜[別の方法で探す]➜[マップコード]にタッチする**

マップコード入力画面が表示されます。

2 **マップコードを入力する**

3 **[地図表示]をタッチする**

該当する地点を中心とした地図が表示されます。

つづく →

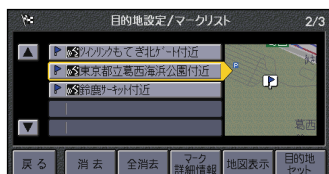
→「場所が決まったら」（P73）につづく

マークリストから探す 標準

すでに地図上にマークを登録していれば、その地点を素早く呼び出すことができます。

1 **[目的地]ボタン➜[別の方法で探す]➜[マークリスト]にタッチする**

マークのリストが表示されます。

2 **探しているマークを選んでタッチする**

お知らせ

- ▲・▼にタッチすると、選ばれている施設を中心とした地図が画面の右側に表示されます。
- ⏫・⏬にタッチすると、１ページ毎にリストを送ることができます。

該当するマークを中心とした地図が表示されます。

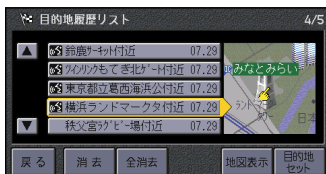
→「場所が決まったら」（P73）につづく

履歴リストから探す 標準

目的地や経由地は100カ所まで目的地履歴リストに残ります。リストの中から目的地を選んで場所を探すことができます。目的地や経由地は、100カ所以上になると古い順から消されます。

1 **[目的地]ボタン➜[別の方法で探す]➜[目的地履歴]にタッチする**

目的地や経由地の履歴が表示されます。

2 **探している地点を選んでタッチする**

お知らせ

- ▲・▼にタッチすると、選ばれている施設を中心とした地図が画面の右側に表示されます。
- ⏫・⏬にタッチすると、１ページ毎にリストを送ることができます。
- [消去]にタッチすると選んでいる地点を履歴から消去することができます。
- [全消去]にタッチすると履歴全てを消去することができます。
- [地図表示]にタッチすると選んでいる施設を中心とした地図が表示されます。

該当する地点を中心とした地図が表示されます。

→「場所が決まったら」（P73）につづく

路線別に探す 標準

JR、私鉄、地下鉄の駅や高速道路のインターチェンジ、サービスエリアなどを探すことができます。

1 「目的地」ボタン➜[別の方法で探す]➜[路線別検索]にタッチする

路線メニューが表示されます。

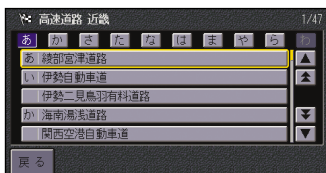
2 探しているジャンルを選んでタッチする

地域のリストが表示されます。

3 探している地域を選んでタッチする

高速道路
北海道 東北 関東
中部 北陸 近畿
中国 四国 九州
戻る

鉄道や高速道路の路線のリストが表示されます。

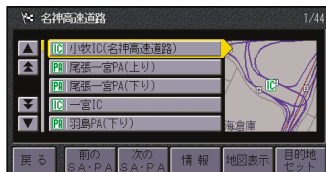
4 探している路線を選んでタッチする

駅や高速道路の施設のリストが表示されます。

お知らせ

- [⏫]·[⏬]にタッチすると、50音（あいうえお・・・）の「あ」から「い」へ、などのように次の音へリストを送ることができます。

お知らせ

- ジョイスティックを左右に動かすと、あ、か、さ、た、な・・・の順にとばして施設の名前が表示されます。

5 探している施設を選んでタッチする

お知らせ

- 施設のリストからさまざまな操作をしたり情報を見ることができます。
  →「*検索中に情報を見る*」*（P75）*
- 高速道路を選んだ場合、[前のSA・PA][次のSA・PA]にタッチすると前後のSA・PAを選ぶことができます。

選んだ施設を中心とした地図が表示されます。

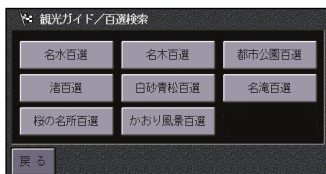
→「*場所が決まったら*」*（P73）につづく*

有名な名所から探す 標準

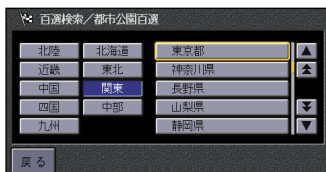
日本の名所をいろいろなジャンルごとに探すことができます。

 [目的地]ボタン➜[別の方法で探す]➜[百選検索]にタッチする

いろいろな百選のメニューが表示されます。

つづく →

2 探しているジャンルを選んでタッチする

地方と都道府県のリストが表示されます。

3 探している名所の地方、都道府県を選んでタッチする

お知らせ

- ⏫・⏬にタッチすると、５件ずつリストを送ることができます。

名所のリストが表示されます。

4 探している名所を選んでタッチする

お知らせ

- 施設のリストからさまざまな操作や情報を見ることができます。
  →「検索中に情報を見る」（P75）

選んだ名所を中心とした地図が表示されます。

→「場所が決まったら」（P73）につづく

場所が決まったら

場所が決まったら、目的地に設定したり、その場所周辺の施設を検索することができます。
画面下部に表示されるメニューより操作できます。

目的地に行くとき 簡単 標準

探した場所のカーソルの中心が目的地に設定されます。

[目的地セット]にタッチする

→ *「目的地に行くまでのルートを計算させる」(P78)*

マークを登録するとき 標準

探した場所のカーソルの中心にマークが登録されます。

[マークセット]にタッチする

マークリストに探した場所が登録されます。

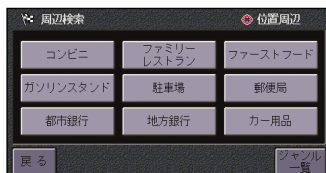
- マークの絵柄や接近したときに鳴る「接近音声」等を設定することができます。

→ *「マークを登録、編集する」(P54)*

周辺の施設を検索する 簡単 標準

探した場所周辺のコンビニやガソリンスタンドなどを検索することができます。

1 [周辺検索]にタッチする

ジャンルのリストが表示されます。

お知らせ

- [ジャンル一覧]については、簡単操作モードの「ジャンル一覧について」を参照してください。*(P63)*
- ジャンルを「駐車場」にすると[条件で絞込み]が表示され、タッチすると「駐車場オートガイドについて」*(P90)* と同様に条件を絞込んで検索することができます。

2 探しているジャンルにタッチする

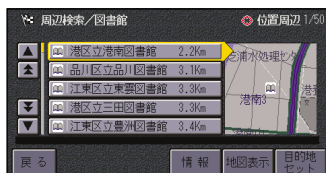
選んだジャンルの施設のリストが表示されます。

3 探している施設を選んでタッチする

- 施設のリストからさまざまな操作をしたり情報を見ることができます。

→ *「検索中に情報を見る」(P75)*

選んだ施設を中心とした地図が表示されます。

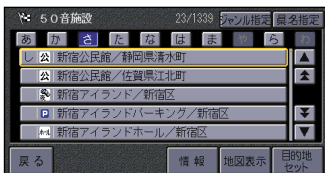
はじめに
基本操作
画面表示
自宅およびマークを登録、編集する
目的地を探す
目的地に行く
ルート案内
VICSを使う
ナビゲーションの設定をする

建物内の施設を探すとき 簡単 標準

地図のスケールを市街地図（10m、25m、50mスケール）にすると、建物の中の施設を探すことができます。

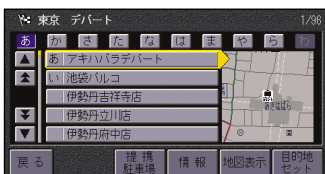
→ *「建物の施設情報を表示する」（P46）*

検索中に情報を見る 簡単 標準

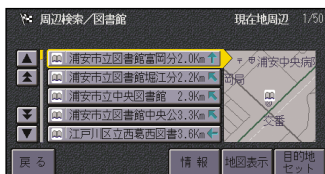
場所を探しているときに各施設の電話番号や住所などの情報を確認することができます。
検索方法により以下の施設リストが表示されます。

■施設の名前から探した場合

お知らせ

- ⏫・⏬にタッチすると、50音（あいうえお・・・）の「あ」から「い」へ、などのように次の音へリストを送ることができます。
- [ジャンル指定]にタッチすると、ジャンル選択のリストが表示され、ジャンルによる絞り込みができます。
- [県名指定]にタッチすると、地方、都道府県を選択するリストが表示され、地域（都道府県、市区町村）による絞り込みができます。
- [地図表示]にタッチすると選んでいる施設を中心とした地図が表示されます。

■ジャンル、有名な名所から施設を探した場合

お知らせ

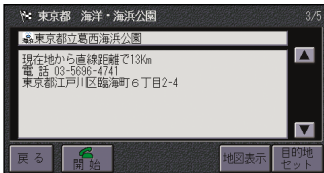
- ▲・▼にタッチすると選ばれている施設を中心とした地図が画面の右側に表示されます。
- ⏫・⏬にタッチすると、50音（あいうえお・・・）の「あ」から「い」へ、などのように次の音へリストを送ることができます。
- ジョイスティックを左右に動かすと、あ、か、さ、た、な・・・の順にとばして施設の名前が表示されます。
- [地図表示]にタッチすると選んでいる施設を中心とした地図が表示されます。

■近くにある施設を探した場合や路線別に探した場合

お知らせ

- ▲・▼にタッチすると選ばれている施設を中心とした地図が画面の右側に表示されます。
- ⏫・⏬にタッチすると、１ページ毎にリストを送ることができます。
- [地図表示]にタッチすると選んでいる施設を中心とした地図が表示されます。

■詳細な情報を見る

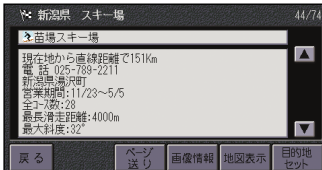
施設のリスト表示中に[情報]にタッチする

選んだ施設の住所や電話番号などの詳細な情報が表示されます。

お知らせ

- 施設情報に電話番号が登録されていてナビゲーションシステムに携帯電話を接続しているときは、画面の[開始]にタッチすると、施設に電話をかけることができます。

画像情報がある場合

探した施設の情報に画像情報がある場合、画像を表示することができます。

[画像情報]にタッチする

選んでいる施設の画像情報が表示されます。

お知らせ

- [ページ送り]にタッチすると続きの内容を見ることができます。

[戻る]にタッチすると元の詳細情報に戻ります。

目的地に行く

目的地に行くまでのルートを計算させる

目的地を設定すると、現在地から目的地までのルート計算が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

1 目的地を探す

→「場所を探す」(P58)

探した場所周辺の地図が表示されます。

2 [目的地セット]にタッチする

目的地が設定され、ルート計算が開始されます。ルート計算後、ルート案内開始画面が表示されます。

推奨ルートを走行する場合は、[案内開始]にタッチします。

→「目的地までのルートを案内させる」(P83)につづく

●ルートを確認する

(標準 →このページ)

出発地点から目的地までの間に通る道路名や区間距離、有料道路を使う場合は、その料金などの情報を表示できます。

●他のルートを選ぶ

(簡単 標準 → P79)

[推奨]、[一般道]、[距離]、[道幅]の条件の中からルートの計算条件を選ぶことができます。

●経由地を設定する

(標準 → P80)

経由地を設定することができます。

●入口、出口 IC(インターチェンジ)を指定する

(標準 → P81)

入口、出口のインターチェンジを指定することができます。

●ルートの条件を変える

(標準 → P82)

経由地を設定したときなどルートの計算条件を区間ごとに変更できます。

ルートを確認する 標準

出発地点から目的地までの間に通る道路名や区間距離、有料道路を使う場合は、その料金などの情報を表示できます。

1 目的地を設定する

→「場所を探す」(P58)

目的地を設定するとルート計算が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

つづく →

2 [ルート情報]にタッチする

ルートの案内が表示されます。

お知らせ

- ▼にタッチすると、現在地の方向にスクロールします。
- ▲にタッチすると目的地の方向にスクロールします。
- [条件変更]にタッチすると、[推奨]、[一般道]、[距離]、[道幅]の条件の中からルートの計算条件を選ぶことができます。
- 有料道路のなかには、料金が表示されないものもあります。
- サービスエリアなどの高速道路施設を目的地とした場合に、料金が表示されないことがあります。

他のルートを選ぶ 簡単 標準

通常のルート計算時は、5本のルートが計算されています。この中から、お好みのルートを選ぶことができます。

お知らせ

- 以下の場合には、一本のみのルート計算となり、他のルートを選ぶことはできません。
  - 一経由地の設定を行った。(P80)
  - 一乗り降りのIC指定を行った。(P81)
  - 一音声操作でルート計算を行った。
  - 一おすすめドライブナビゲーターでルートを設定した。(P258)

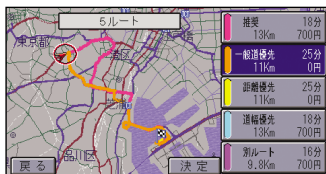
1 目的地を設定する

→「場所を探す」(P58)

目的地を設定するとルート計算が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 [5ルート]にタッチする

5つの条件で計算されたルートのリストが表示されます。

3 設定したいルートの条件を選んでタッチする

選んだルートに変更されます。

お知らせ

- [推奨]にタッチすると目的地までの推奨と思われるルートを計算します。
- [一般道優先]にタッチすると目的地までなるべく有料道路を使用しないルートを計算します。
- [距離優先]にタッチすると目的地まで最短距離と思われるルートを計算します。
- [道幅優先]にタッチすると目的地までのできるだけ道幅の広いルートを計算します。
- [別ルート]にタッチすると上記の条件以外のルートを計算します。
- 道路の状況によっては[距離優先]が最短とならない場合があります。
- 計算条件が異なっても、同じルートを案内することがあります。
- VICS考慮計算が[する]に設定されている場合、[推奨]または[一般道優先]ではVICS情報を考慮したルートを案内します。(P129)

つづく→

4 [決定]にタッチする

ルートが変更され、ルート案内開始画面に戻ります。

経由地を設定する 標準

立ち寄って（経由地）から目的地に向かうようにルートを設定することができます。

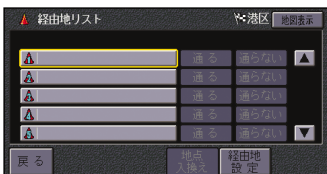
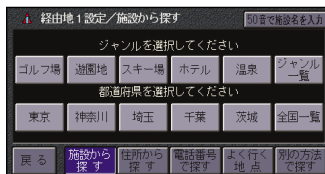
1 目的地を設定する

→「場所を探す」（P58）

目的地を設定するとルート計算が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 [経由地設定]にタッチする

経由地リスト画面が表示されます。

3 経由地の順番を選んで[経由地設定]にタッチする

4 場所の探し方を選んでタッチする

アドバイス

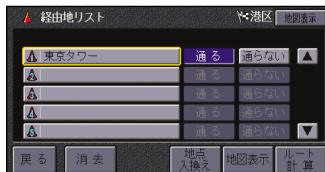
- 探し方の手順は「場所を探す」（P58）と同様の流れとなりますので、参照して設定してください。

お知らせ

- 経由地を地図から探す場合は、現在地周辺や目的地周辺、経由地周辺を選んで地図を表示させることができます。

5 経由地の地点、および地名を確認して[経由地＊セット]にタッチする

経由地リスト画面に戻り、経由地の地名がリスト上に表示されます。

他に立ち寄りたい場所がある場合は、手順３～５を繰り返します。

アドバイス

- [消去]、[地点入換え]を選ぶと、経由地を編集できます。

→「経由地を追加・変更する」（P94）

お知らせ

- 経由地は、5カ所まで設定できます。

6 経由地を設定し終えたら[ルート計算]にタッチする

経由地を通るルート計算が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。

入口、出口IC（インターチェンジ）を指定する 標準

ルート上で高速道路を使う場合は、入口、出口のインターチェンジを指定することができます。

お知らせ

- 指定できるインターチェンジは、ルートの全行程における最初の入口と最後の出口のみです。途中で乗り降りするインターチェンジは変更できません。

1 目的地を設定する

→「場所を探す」（P58）

目的地を設定するとルート計算が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 [条件変更]にタッチする

条件変更画面が表示されます。

3 [IC変更]にタッチする

4 「IN」の[変更]または「OUT」の[変更]を選んでタッチする

インターチェンジが表示されます。

5 インターチェンジを選んでタッチする

お知らせ

- 乗り降りICは、現在指定されているインターチェンジを含めて前後最大5つの中から指定できます。（JCTは含みません）
- ジャンクション（JCT）を選ぶと、違う有料道路のインターチェンジリストを表示します。

6 [完了]にタッチする

指定したインターチェンジを通るルート計算が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。

お知らせ

- [中止]または[戻る]にタッチすると、指定を解除することができます。

ルートの条件を変える 標準

経由地を設定したときなどにルートの計算条件を区間ごとに変更できます。

目的地を設定する

→「場所を探す」(P58)

目的地を設定するとルート計算が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

[条件変更]にタッチする

条件変更画面が表示されます。
現在設定されているルートの所要距離や所要時間などが表示されます。

設定したい条件を選んでタッチする

お知らせ

- [推奨]にタッチすると目的地までの推奨と思われるルートを計算します。
- [一般道優先]にタッチすると目的地までなるべく有料道路を使用しないルートを計算します。
- [距離優先]にタッチすると目的地まで最短距離と思われるルートを計算します。
- [道幅優先]にタッチすると目的地までのできるだけ道幅の広いルートを計算します。
- 道路の状況によっては[距離優先]が最短とならない場合があります。

お知らせ

- 計算条件が異なっても、同じルートを案内することがあります。
- VICS考慮計算が[する]に設定されている場合、[推奨]または[一般道優先]ではVICS情報を考慮したルートを案内します。(P129)

[完了]にタッチする

条件が変更され、ルート案内開始画面が表示されます。

目的地までのルートを案内させる

ルートの設定が終了したら、ルート案内を始めます。

お知らせ

- VICS情報 *(P 100)* を受信している場合、到着予想時刻には、VICS 情報の内容が考慮されます。
- 方面案内とレーンの情報が表示されないところもあります。
- 場所によっては、目的地付近や出発地点・経由地付近まで、ルートの道塗りが行われない場合があります。
- 場所によっては、交差点案内が表示されないところもあります。
- 画面スクロールしている間は、交差点に近づいても交差点案内が表示されません。
- 渋滞や規制等を回避するため、自動的に代替ルートに更新する場合があります。その場合、「代替ルートが見つかりました　ルートを更新します」とメッセージが表示されます。ただし、「誘導設定」の「代替ルート自動更新」を[する]に設定しておく必要があります。*(P126)*

1 [案内開始]にタッチする

ルート案内が開始されます。

設定されたルート上を走行する

走行を始めると交差点付近や目的地付近に近づくと、音声案内が流れます。

VICS を使ったルート計算 簡単 標準

お知らせ

- VICS 考慮計算が[する]に設定されている場合、[推奨] または[一般道優先] では、VICS情報を考慮したルートを案内します。
→ *「VICS を使ったルート計算について」(P110)*

インターナビ VICS を使ったルート計算について 標準

インターナビの設定をして、携帯電話を接続しているときは、インターナビから VICS 情報が受信されます。

インターナビ VICS で情報取得後にルート計算を行えば、過去の統計に基づいた予測リンク旅行時間情報を活用することができます。

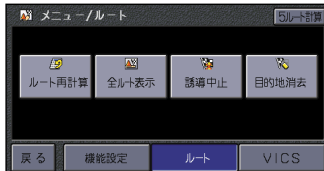
お知らせ

- 自動ルート再計算が[する]に設定されている場合は、インターナビから受信した VICS 情報を考慮し、新たなルートが見つかった場合、ルートを更新します。
→ *「インターナビ VICS」(P112)*

目的地を消去する

1 **[メニュー] ボタン ➜ [ルート] にタッチする**

ルートのメニューが表示されます。

簡単

標準

2 **[目的地消去] にタッチする**

「目的地を消去しました」とメッセージが表示されナビゲーション画面に戻ります。

ルート案内

いろいろな案内

ここでは、ルート走行中に行われるさまざまな案内について説明します。

■表示による誘導・案内

案内地点に近づくと

案内地点の手前500mに近づくとリアル拡大図が表示され、目印となる施設などが表示されます。（データがある交差点のみ）

アドバイス

- リアル拡大図は「機能設定」（P125）で表示するかしないかを選ぶことができます。

案内地点の手前300m（高速道路は1km）に近づくと交差点拡大図が表示され、交差点の曲がる方向や目印となる施設が表示されます。

アドバイス

- 表示中の交差点拡大図を消したい場合は[拡大図 消]にタッチします。再度表示する場合は、[音声案内]にタッチします。

案内地点の手前500mに近づくと一般道方面看板が表示されます。（一般道方面看板のデータがある交差点のみ）

アドバイス

- 方面看板表示は「機能設定」（P124）で表示するかしないかを選ぶことができます。

レーン情報

ルート案内中に数車線のレーンが存在する場合、レーン情報が表示されます。

アドバイス

- レーン情報は「機能設定」（P125）で表示するかしないかを選ぶことができます。

県境を過ぎると

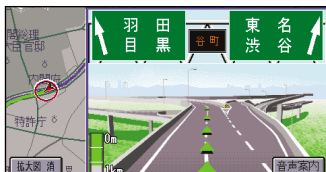
県境を過ぎると、入った都道府県を示す看板が表示されます。（ルート走行中以外でも表示されます。）

アドバイス

- 県境案内は「機能設定」（P124）で表示するかしないかを選ぶことができます。

つづく →

都市高速のジャンクションに近づくと

ルート上の都市高速のジャンクションに近づくと、ジャンクションと推奨レーンの情報が表示されます。(データがあるジャンクションのみ)

都市高速の入口に近づくと

ルート上の都市高速入口に近づくと、その場所の拡大図が表示されます。
(データがある高速入口のみ)

お知らせ

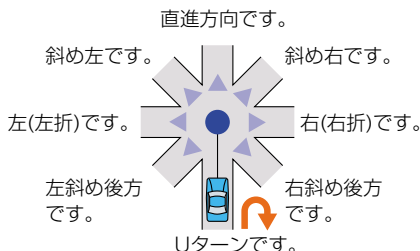
- 連続する交差点で次に拡大図がある場合、[次プレビュー]が表示されタッチすると次の拡大図が表示されます。

- 元の拡大図に戻る場合は、[前プレビュー]にタッチします。

■音声による誘導・案内

ルート走行中は、運転の状況や車の速度に応じて、音声で道案内を行います。

進行方向案内

進行方向（8 方向）は、音声で下表のように案内されます。

案内方向は、直進方向、分岐を右／左／中央、斜め右／左、右側、左側、右折、左折、右斜め後方、左斜め後方、Uターン、右方向、左方向などがあります。

種類	案内例
レーン案内	およそ○○ｍ先、右方向です。
方面案内	およそ○○ｍ先、左方向、○○方面です。
高速（有料）道路入口・出口案内	およそ○○ｍ先、○○インターチェンジ、左方向、出口です。
高速（有料）道路料金案内	およそ○○ km 先、料金所です。

お知らせ

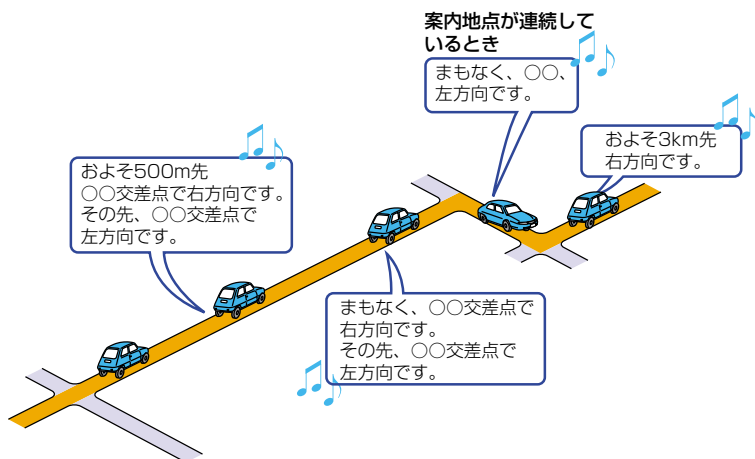
- 誘導される右左折の方向は実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- 音声案内中にオーディオソースへ切り換えると音声が途切れることがあります。

アドバイス

- 音声案内の内容を「機能設定」(P126) で簡易的にするかしないかを選ぶことができます。

つづく →

一般道路走行時の案内

交差点に近づくと、音声案内が流れます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内も表示されます。

経由地が近づいたら

経由地の約 100m 手前に近づくと、"まもなく経由地周辺です。" と案内します。

目的地に近づいたら

目的地の約100m手前に近づくと“まもなく目的地周辺です。” と案内します。

お知らせ

- 料金案内で案内されるのは、高速道路に入る前にルートを設定した場合の、入口から出口までの料金です。高速道路に入ってからルートを設定した場合は、料金案内されないことがあります。
- 料金案内は、都市高速・都市間高速・一部有料道路でデータ作成時の普通車のものです。正しくは、料金所窓口で確認してください。

音声案内を聞き逃したとき

[音声案内]にタッチすると、再度、音声案内を聞くことができます。

■ルートから外れた場合

案内中のルートから外れてしまった場合、状況に合わせて自動的にルートを設定し直します。（オートリルート）

お知らせ

- 自車位置マークがルートから外れた場合、しばらく走行しているとオートリルートが行われます。

アドバイス

- 手動で行うことができます。
→「ルートを再計算する」（P94）

ルート上の施設情報を表示する 簡単 標準

マップモードが行程ガイドになっているときは、高速道路走行中に、現在向かっているインターチェンジやサービスエリアの施設情報および、そこまでの距離を確認できます。(高速ガイド)
繁華街に目的地を設定した場合、駐車場に誘導するよう変更することができます。(駐車場オートガイド)

行程ガイドに切り換える 標準

お知らせ

- 簡単操作モードではルートを走行すると自動的に行程ガイド（高速ガイド）表示に切り換わります。

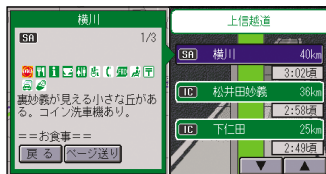
1 [地図切換]➔[画面切換]にタッチする

画面切換メニューが表示されます。

2 [行程ガイド]にタッチする

ルート案内中に高速道路を走行すると画面の右側に高速ガイドが表示されます。

3 [SA]または[PA]にタッチする

ボタン上に表示された施設にタッチすると、施設情報や詳細な情報が表示されます。

お知らせ

- ルートを走行している必要があります。
- [▼]・[▲]をタッチすると、先の施設をあらかじめ見ることができます。
- [現在地]ボタンを押すと現在地に戻り、現在向かっている施設を表示します。
- 通常の地図表示に戻したいときは[地図切換]にタッチしてください。
- 高速道路出口のおよそ1km手前になると、高速出口の案内が表示されます。
- 一般道に戻ると通常の行程ガイドに戻ります。
- 走行中は、情報を表示することはできません。

■料金表示について 簡単 標準

お知らせ

- 高速道路上でルートを指定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- 料金表示が可能なのは、都市高速、都市間高速、一部の有料道路です。
  表示される料金は、地図データ作成時点によるもので表示が出ない場合があります。
- 実際の料金とは異なる場合があります。

つづく ➔

■SA や PA での情報 簡単 標準

	ガソリンスタンド（各ガソリンスタンドのマークが表示されます。例：出光興産）
	ＦＡＸ
	インフォメーション
	お風呂
	コインシャワー
	コインランドリー
	コイン洗車
	コーヒー
	ドラッグ
	ハイウェイ情報ターミナル
	ベッド
	ポスト
	レストラン
	休憩所
	軽食
	身障者施設
	ベビーベッド
	宝くじ
	名産
	キャッシュコーナー
	トイレ
	自動販売機
	公衆電話

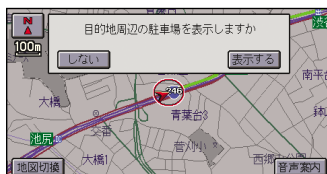
駐車場オートガイドについて

繁華街に目的地を設定した場合、目的地周辺の駐車場に目的地を変更することができます。

お知らせ

- 標準操作モードは、「機能設定」*(P126)*で駐車場を案内をするかしないかを選ぶことができます。

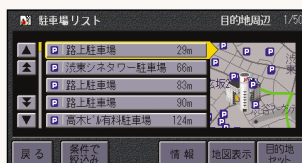
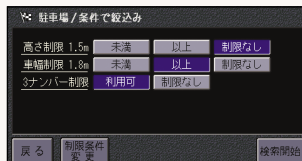
ルート走行中、目的地までの距離が2km以下になったとき、駐車場の表示をうながすテロップが表示されます。

[表示する]にタッチする

目的地周辺の地図が表示されます。

2 [オートガイド]にタッチする

最寄りの駐車場に目的地を変更します。

お知らせ

- 他の駐車場に変更する場合は、[次の候補]にタッチします。
- [リスト表示]にタッチすると候補にある駐車場のリストが表示されます。

さらに、[条件で絞込み]にタッチすると駐車場の条件を絞込んで検索することができます。

[制限条件変更]にタッチすると車の高さや車幅を制限することができます。

ルートを確認する

目的地までのルートを一通りスクロール表示させたり、設定されたルートの道路名や距離などの情報をリスト形式で表示させたり、各経由地周辺の地図を確認することができます。

ルートスクロール 標準

出発地点から目的地までのルートをなぞるように地図を動かして、設定されたルートを一通り確認することができます。

1 **[メニュー]ボタン ➜[ルート]➜[全ルート表示]にタッチする**

設定したルートの全体が見える縮尺の地図が表示されます。(全ルート表示)

2 **[ルートスクロール]にタッチする**

カーソルがルート上をスクロールしていきます。

お知らせ

- [現在地方向]にタッチすると手前にスクロールします。
- [目的地方向]にタッチすると前方にスクロールします。
- [停止]にタッチするとスクロールが止まります。

お知らせ

- [戻る]にタッチすると全ルート表示に戻ります。

ルート情報 標準

出発地点から目的地までの間に通る道路名や区間距離、有料道路を使う場合は、その料金などの情報を表示できます。

1 **[メニュー]ボタン ➜[ルート]➜[全ルート表示]にタッチする**

設定したルートの全体が見える縮尺の地図が表示されます。(全ルート表示)

2 **[ルート情報]にタッチする**

お知らせ

- [▼]にタッチすると、現在地の方向にスクロールします。
- [▲]にタッチすると、目的地の方向にスクロールします。
- [条件変更]にタッチすると、[推奨]、[一般道]、[距離]、[道幅]の条件の中からルートの計算条件を選ぶことができます。
- [戻る]にタッチすると全ルート表示に戻ります。

区間表示 簡単 標準

有料道路の入口インターチェンジや各経由地間のルートを確認することができます。

1 **[メニュー]ボタン ➜ [ルート] ➜ [全ルート表示]にタッチする**

設定したルートの全体が見える縮尺で地図が表示されます。(全ルート表示)

2 **[区間表示]にタッチする**

入口インターチェンジや最初に立ち寄る経由地間のルートが表示されます。

お知らせ

- [次の区間]にタッチすると、目的地方向にある経由地間のルートを表示します。タッチする毎に次の区間へと画面が切り換わります。
- [前の区間]にタッチすると、現在地方向にある経由地間のルートを表示します。タッチする毎に手前の区間へと画面が切り換わります。
- [戻る]にタッチすると全ルート表示に戻ります。

ルートを変更する

ルート計算後の案内中に、迂回ルート、手動ルート再計算、経由地の追加・編集などが行えます。

迂回ルートにする 標準

ルート走行中に前方が渋滞していたり、事故などが起こっている場合、一定の距離を避けたルートを計算することができます。

1 [メニュー]ボタン➜[ルート]にタッチする

ルートの変更メニューが表示されます。

2 「迂回ルート設定」内の避けたい距離にタッチする

選んだ距離で前方のルートを避けたルートに再計算します。

他のルートを選ぶ 簡単 標準

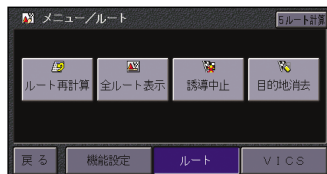
通常のルート計算時は、5本のルートが計算されています。この中から、お好みのルートを選ぶことができます。

お知らせ

- 以下の場合には、一本のみのルート計算となり、他のルートを選ぶことはできません。
  - 一経由地の設定を行った。(P80)
  - 一乗り降りのIC指定を行った。(P81)
  - 一音声操作でルート計算を行った。
  - 一おすすめドライブナビゲーターでルートを設定した。(P258)

1 [メニュー]ボタン➜[ルート]にタッチする

ルートの変更メニューが表示されます。

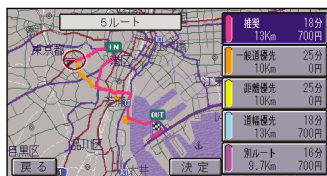
簡単

標準

2 [5ルート計算]にタッチする

5つの条件で計算されたルートのリストが表示されます。

お知らせ

- 走行中は5ルート計算はできません。

3 ルートを選びタッチする

表示が選んだルートに変更されます。

お知らせ

- [推奨]にタッチすると、目的地までの推奨と思われるルートを計算します。
- [一般道優先]にタッチすると、目的地までなるべく有料道路を使用しないルートを計算します。

つづく➜

お知らせ

- [距離優先]にタッチすると、目的地まで最短距離と思われるルートを計算します。
- [道幅優先]にタッチすると、目的地までのできるだけ道幅の広いルートを計算します。
- [別ルート]にタッチすると、上記の条件以外のルートを計算します。
- 道路の状況によっては[距離優先]が最短とならない場合があります。
- 計算条件が異なっても、同じルートを案内することがあります。
- VICS考慮計算が[する]に設定されている場合、[推奨]または[一般道優先]では、VICS 情報を考慮したルートを案内します。（P129）

4 **[決定]にタッチする**

ルートが変更され、ルート案内が開始されます。

ルートを再計算する 簡単 標準

自車位置マークがルートから外れた場合、通常、自動でルートの再計算が行われます。（オートリルート）
オートリルートが行われる前に手動で再計算を行いたい場合に使用します。

1 **[メニュー]ボタン ➜ [ルート]にタッチする**

ルートの変更メニューが表示されます。

2 **[ルート再計算]にタッチする**

現在地から目的地までのルートの再計算を行います。

ルートの条件を変える 標準

設定されているルートの計算条件を変えて再計算を行うことができます。

1 **[メニュー]ボタン ➜ [ルート]にタッチする**

ルートの変更メニューが表示されます。

2 **[条件変更]にタッチする**

以下、「目的地に行くまでのルートを計算させる」と同様の操作となります。
➞ *「ルートの条件を変える」（P82）*

経由地を追加・変更する 標準

急に立ち寄って行きたい場所ができた場合や設定済みの経由地を削除したい場合など、経由地を編集してルートを設定し直すことができます。

■走行中に経由地を通らないようにする

走行中に現在地から最寄りの経由地を通らないルートを探し、案内することができます。

1 **[メニュー]ボタン ➜ [ルート]にタッチする**

ルートの変更メニューが表示されます。

つづく ➔

2 [経由地＊スキップ]にタッチする

現在地から最寄りの経由地を通らないルートが計算され、ルートを案内します。

お知らせ

- 走行中は、現在地から最寄りの経由地を通らないようにできます。

■経由地を追加する

急に立ち寄りたい場所ができた場合など、経由地を追加してルートを設定し直すことができます。

1 停車中に[メニュー]ボタン➜[ルート]にタッチする

ルートの変更メニューが表示されます。

2 [経由地設定]にタッチする

以降の操作は「経由地を設定する」(P80)と同様の流れとなりますので参照してください。

■経由地を変更する

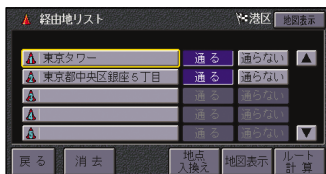
経由地の位置を修正して、ルートを設定し直すことができます。

1 停車中に[メニュー]ボタン➜[ルート]にタッチする

ルートの変更メニューが表示されます。

2 [経由地設定]にタッチする

経由地リスト画面が表示されます。

3 変更したい経由地を選んでタッチする

4 [地図表示]にタッチする

選んだ経由地を中心とする周辺の地図が表示されます。

5 位置を修正し、[経由地＊セット]にタッチする

経由地リスト画面に戻ります。

6 [ルート計算]にタッチする

位置が修正され、ルートが再計算されます。

■経由地を並び換える

経由地を並び換えて、ルートを設定し直すことができます。

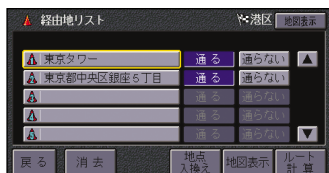
1 停車中に[メニュー]ボタン➜[ルート]にタッチする

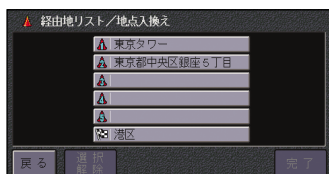
ルートの変更メニューが表示されます。

つづく➜

2 [経由地設定]にタッチする

経由地リスト画面が表示されます。

3 [地点入換え]にタッチする

地点入換え画面が表示されます。

4 入れ換える２つの地点を選んでタッチする

アドバイス

- 選択を解除したい場合は、[選択解除]にタッチします。

5 [完了]にタッチする

経由地リスト画面に戻ります。

6 [ルート計算]にタッチする

経由地が入れ換わり、ルートが再計算されます。

■経由地を消去する

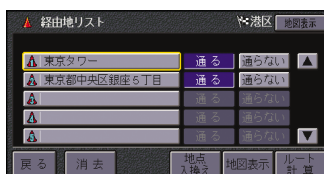
経由地に立ち寄るのをやめたい場合など、経由地を削除してルートを設定し直すことができます。

1 停車中に[メニュー]ボタン➜[ルート]にタッチする

ルートの変更メニューが表示されます。

2 [経由地設定]にタッチする

経由地リスト画面が表示されます。

3 消去したい経由地を選んでタッチする

アドバイス

- 消去したい経由地の[通らない]にタッチし、[ルート計算]にタッチすると、その経由地を通らないルート計算が行われます。

4 [消去]にタッチする

選んだ経由地が消去されます。

5 [ルート計算]にタッチする

経由地が入れ換わり、ルートが再計算されます。

入口、出口IC（インターチェンジ）を指定する 標準

ルート上で有料道路を使う場合は、入口、出口のインターチェンジを指定することができます。

お知らせ

- 指定できるインターチェンジは、ルートの全行程における最初の入口と最後の出口のみです。途中で乗り降りするインターチェンジは変更できません。

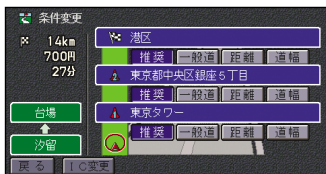
つづく➜

1 [メニュー]ボタン➜[ルート]にタッチする

ルートの変更メニューが表示されます。

2 [条件変更]にタッチする

条件変更画面が表示されます。

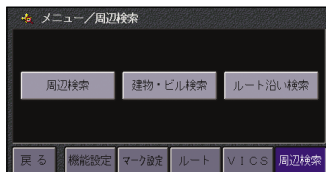
3 [IC 変更]にタッチする

アドバイス

- 以降の操作は「入口、出口IC（インターチェンジ）を指定する」*（P81）*と同様の流れとなりますので参照してください。

ルート沿いにある施設を探す 標準

ルート沿いにあるコンビニや、ガソリンスタンドを探すことができます。

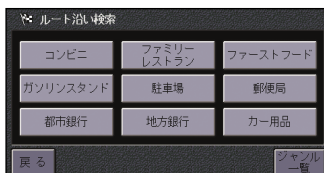
1 [メニュー]ボタン➜[周辺検索]にタッチする

周辺検索のメニューが表示されます。

お知らせ

- [周辺検索]にタッチすると、現在地周辺の施設を検索できます。
  → *「近くにある施設を探す」（P67）*
- [建物・ビル検索]にタッチすると、現在地周辺の建物やビルを検索することができます。

- [フロア詳細]にタッチすると、建物の情報を確認することができます。
  → *「建物の施設情報を表示する」（P46）*

2 [ルート沿い検索]にタッチする

ジャンルのリストが表示されます。

以下、「近くにある施設を探す」*（P67）*と同様の操作となります。

ルート案内の一時中止と再開

**ルート案内が不要になった場合は、案内を一時中止することができます。
また、再度、ルート案内を開始することもできます。**

一時中止する

ルート案内が不要になった場合は、目的地を残したままルート案内を中止することができます。

1 [メニュー]ボタン ➜[ルート]にタッチする

ルートの変更メニューが表示されます。

簡単

標準

2 [誘導中止]にタッチする

案内中のルートを消去して地図画面に戻ります。

再開する

ルート案内を中止しても、目的地が残っている場合は、再度ルート案内を始めることができます。

1 [メニュー]ボタン ➜[ルート]にタッチする

ルートの変更メニューが表示されます。

簡単

標準

2 [誘導開始]にタッチする

再びルートを計算し、ルート案内が開始されます。

VICS を使う

VICS とは 簡単 標準

VICS（VICS は、Vehicle Information & Communication System：道路交通情報通信システム）とは、1996 年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報を運転者に伝えるための通信システムです。VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見ることもできます。

お知らせ

- 提供される VICS 情報はあくまでも参考情報としてご利用ください。
- 提供される VICS 情報は最新のものでない場合もあります。

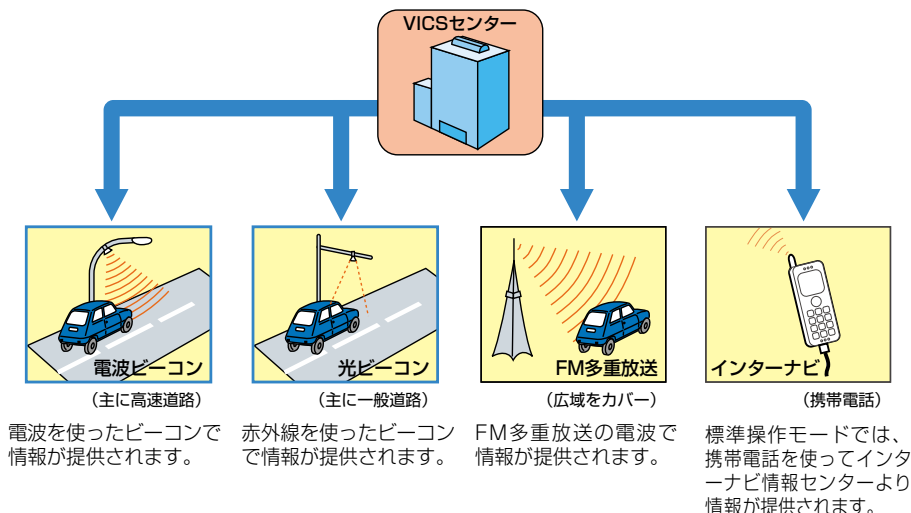
VICS 情報の提供方法

道路･交通に関するさまざまな情報は、一度VICSセンターに集められます。その後、次の４つの方法で、最新の道路交通情報（VICS 情報）が提供されます。

（主に高速道路）
電波を使ったビーコンで情報が提供されます。

（主に一般道路）
赤外線を使ったビーコンで情報が提供されます。

（広域をカバー）
FM多重放送の電波で情報が提供されます。

（携帯電話）
標準操作モードでは、携帯電話を使ってインターナビ情報センターより情報が提供されます。

- VICS は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。VICS
- インターナビからは、VICS センターからの情報以外に、独自に収集した駐車場情報やお客様から提供いただいた情報（フローティング情報）をもとにインターナビ情報センターで作成した交通情報（プレミアムメンバーズ VICS 情報）も提供されます。→ *(P115)*

つづく →

お知らせ

- VICS情報は月々の情報料をお支払いいただくことなく、ご利用いただけます。情報料は、お買い上げいただいたシステムの価格にふくまれており、その一部がFM多重放送の有料放送視聴料となっていますので、巻末の「VICS 情報有料放送サービス契約約款」をご一読ください。
（ただし、インターナビから情報を受信する場合は、通信料が発生します。）
- ビーコンは、別売のビーコンアンテナキット装備車のみ受信できます。ビーコンアンテナキットの装着やご利用についてはHonda 販売店にご相談ください。
- インターナビでの VICS 情報受信については、インターナビの会員登録が必要です。会員登録手続き後、ID ナンバー、パスワードを設定すると受信できるようになります。*（P138）*

VICS 情報の表示形態

VICS 情報には、レベル１からレベル３までの３種類の表示形態があります。運転者はVICSセンターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

●渋滞情報　●旅行時間情報　●交通障害情報　●交通規制情報　●駐車場情報

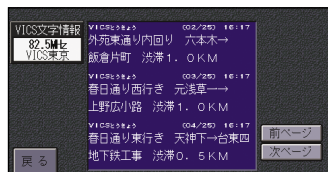
レベル３：地図

ナビゲーションの地図上に、直接、道路交通情報を表示します。

レベル２：簡易図形

簡単な地図イラストなどで、道路交通情報を表示します。

レベル１：文字

VICSセンターからの情報を１件につき30文字程度の文字で表示します。

お知らせ

- VICSの地図表示は、10mスケールから1kmスケールのときに表示されます。（通行止め等一部の規制マークは、1km以上のスケールでも表示されます。）
- 情報提供側の問題により文字化けやネットワーク障害などのエラーメッセージが表示されることがあります。

地図上で VICS 情報を見る

レベル３（地図）の表示形態では、VICS センターから受信した道路交通情報を渋滞の道塗りや VICS 情報マークで地図上に表示します。

VICS 情報を受信すると、下のように情報が表示されます。

行程ガイドを表示しているときは、行程ガイドにも VICS 情報が表示されます。*(P42)*

お知らせ

- VICS 情報の表示マークは、内容により決められています。
  → *「VICS 情報マークの種類」（P103）*
- 購入時、渋滞矢印は見やすくするため、点滅する設定になっています。
  点滅させなくすることもできます。*(P129)*
- 渋滞矢印、順調矢印、規制マーク、駐車場マークを消すことができます。*(P128,129)*
- 行程ガイド*(P42)*を表示しているときは、行程ガイドにも VICS 情報が表示されます。この場合、VICS 情報は、各行程を４区間に区切って表示します。
- 行程ガイドの渋滞表示は、渋滞矢印と同じ色で示されます。
- エンジンスイッチを“I”または“II”にした後、受信した VICS 情報を表示するまで時間がかかる場合があります。
- 希望のエリアの放送が受信できないときは、「VICS FM多重放送局を選ぶ」*(P108)*を参照して、希望するエリアの放送局に切り換えてください。

つづく →

■ VICS 情報マークの種類

VICS 情報により、次のようなマークが地図上に表示されます。

一般道路への表示

	渋滞：赤色
	混雑：橙色
	順調：明るい青

有料道路への表示

	渋滞：赤色
	混雑：橙色
	順調：明るい青

※ インターナビ情報センターで作成した交通情報（プレミアムメンバーズ VICS 情報）は、上記の矢印が点線で表示されます。（*P115*）

	事故
	故障車
	路上障害物、火災、気象、など
	工事
	凍結
	作業
	通行止め　閉鎖
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止
	駐車場　空車
	駐車場　混雑
	駐車場　満車
	駐車場　閉鎖
	駐車場　不明
※	タイムズ駐車場　空車
※	タイムズ駐車場　混雑
※	タイムズ駐車場　満車
※	タイムズ駐車場　閉鎖
※	タイムズ駐車場　不明
	対面通行
	車線規制、移動規制
	徐行

※インターナビから取得する情報です。

	入口閉鎖
	出口閉鎖
	大型通行止め
	入口制限
10	速度制限　10km/h
20	速度制限　20km/h
30	速度制限　30km/h
40	速度制限　40km/h
50	速度制限　50km/h
60	速度制限　60km/h
70	速度制限　70km/h
80	速度制限　80km/h
90	速度制限　90km/h
100	速度制限　100km/h
110	速度制限　110km/h
120	速度制限　120km/h
130	速度制限　130km/h
140	速度制限　140km/h
規	速度制限 片側規制 片側通行 オンランプ規制

つづく →

■VICS 情報提供時刻について

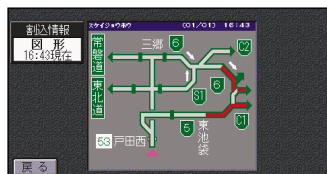
- 受信した VICS 情報の提供時刻を表示します。

VICS 提供道路で設定した VICS 情報を表示する道路

VICS 情報の提供時刻

- 「VICS 情報の提供時刻」は、受信した情報に入っている時刻であり、情報を受信した時刻ではありません。
  主に、情報の収集や編集時の時刻のため、受信した時の時刻より数分前の時刻になります。
- 表示している提供時刻は、ナビゲーションシステムが受信しているレベル３表示用のVICS 情報のうち最新の提供時刻を表示しています。
  よって、受信している情報の内容、場所によっては、表示している提供時刻より古い提供時刻の情報の場合があります。

■ビーコン情報の自動表示

VICS用ビーコン受信機を接続している場合（ビーコンアンテナキット装備車）には、ビーコンから送られてくる図形情報やVICSセンターからのことわり情報を受信した場合、自動的にその内容を画面に表示させることができます。
約15秒間で元の画面に戻ります。緊急/注意警戒情報の場合は、自動では元の画面に戻りません。[確認]ボタンを押してください。

アドバイス

- [戻る]にタッチして消すこともできます。
- ページが複数ある場合は、[前ページ][次ページ]にタッチしてページを送ることができます。
- 「VICS設定」の「情報割込み」を[しない]に設定すると割り込み表示を行わないようにすることができます。(標準操作モードのみ)
  →*「VICS 設定」（P129）*

■緊急 / 注意警戒情報の自動表示

緊急/注意警戒情報を受信した場合、自動的にその内容を画面に表示します。内容を確認してください。
[確認]ボタンを押すと地図画面に戻ります。後になって再表示することができます。
→ *「割込情報を見る」（P107）*

VICS 情報を見る

VICS から受信した図形・文字情報を表示することができます。

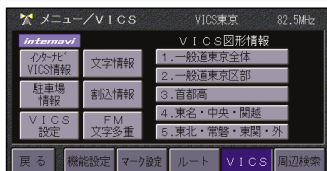
VICS FM多重の文字情報を見る 簡単 標準

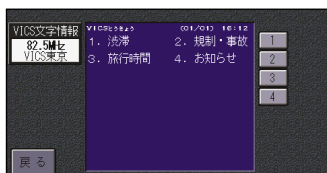
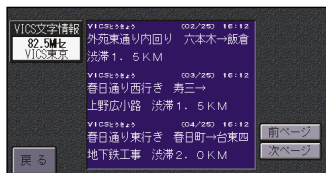
VICS FM多重から受信した文字情報を表示することができます。

1 [メニュー]ボタン➜[VICS]にタッチする

VICS メニューが表示されます。

簡単

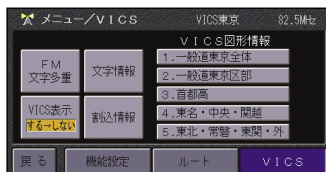
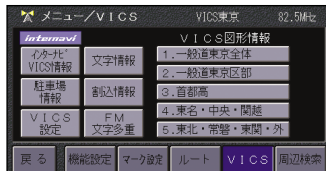
標準

2 [文字情報]にタッチする

3 表示したい番号にタッチする

文字情報が表示されます。

お知らせ

- 停車中は最大３件分の文字情報が１画面に表示されます。
- 走行中は安全のため１件分の文字情報のみ表示されます。
- ページが複数ある場合は、[前ページ][次ページ]にタッチしてページを送ることができます。

VICS FM多重の図形情報を見る 簡単 標準

VICS FM多重から受信した簡易図形情報を表示することができます。

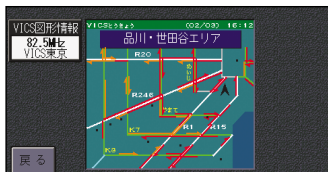
1 [メニュー]ボタン➜[VICS]にタッチする

VICS メニューが表示されます。

簡単

標準

つづく ➜

「VICS 図形情報」から表示したいジャンルにタッチする

VICS 図形情報が表示されます。
簡単な地図イラストなどで、道路交通情報を表示します。

お知らせ

- ページが複数ある場合は、[前ページ][次ページ]にタッチしてページを送ることができます。

駐車場情報を見る 標準

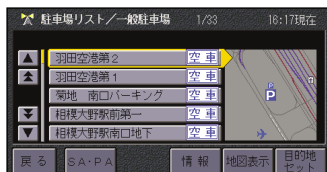
受信した駐車場情報のリストと地図を表示して、利用状況の確認やマークリストに登録、目的地の設定ができます。

1 [メニュー]ボタン➜[VICS]にタッチする

VICS メニューが表示されます。

[駐車場情報]にタッチする

駐車場リスト画面が表示されます。

3 駐車場を選んでタッチする

お知らせ

- ▲・▼にタッチすると選ばれている駐車場を中心とした地図が画面の右側に表示されます。
- ⏶・⏷にタッチすると、１ページ毎にリストを送ることができます。
- 画面の[SA/PA]または[一般駐車場]にタッチすると、高速道路のサービスエリア・パーキングエリア、または一般道の駐車場の名前が表示されます。
- 走行中は安全のため２件分の駐車場と地図が表示されます。
- [情報]にタッチすると選んでいる駐車場の詳細な情報が表示されます。
- [地図表示]にタッチすると選んでいる駐車場を中心とした地図が表示されます。

選んだ駐車場を中心とした周辺の地図が表示されます。

お知らせ

- [詳細情報]にタッチすると選んでいる駐車場の情報を見ることができます。
→ *「地図から VICS 情報を見る」（このページ）*

地図から VICS 情報を見る 簡単 標準

受信したVICS情報に規制情報、駐車場情報があると地図上に規制マーク、駐車場マークが表示されます。
また、表示されている規制マーク、駐車場マークの情報を見ることができます。

つづく →

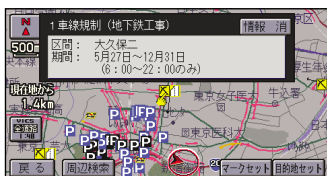
1 地図上の見たい規制マークまたは駐車場マークにタッチする

カーソルが指のマークに変わります。

お知らせ

- ジョイスティックでカーソルを規制マークまたは駐車場マークに合わせても同様の操作が行えます。

2 [詳細情報]にタッチする

区間、期間などの詳細情報が表示されます。

お知らせ

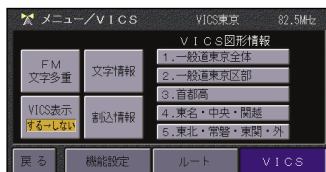
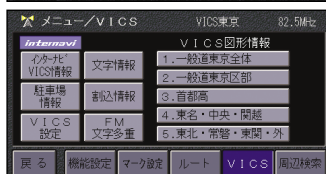
- [情報 消]にタッチすると詳細情報が消えます。

割込情報を見る 簡単 標準

ビーコンアンテナキット装備車は、ビーコンから受信した簡易図形情報や文字情報を表示することができます。

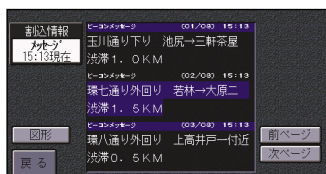
1 [メニュー]ボタン➜[VICS]にタッチする

VICS メニューが表示されます。

簡単

標準

2 [割込情報]にタッチする

ビーコンによる簡易図形情報が表示されます。

3 [メッセージ]にタッチする

ビーコンによる文字情報が表示されます。

お知らせ

- [図形]にタッチすると簡易図形情報に戻ります。
- 停車中は最大３件分の文字情報が１画面に表示されます。
- 走行中は安全のため１件分の文字情報のみ表示します。

VICS FM 多重放送局を選ぶ 標準

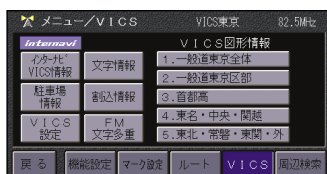
FM 多重放送で VICS 情報を表示させる場合、自車位置でもっとも受信感度のよい放送局を選ぶこと（自動選択）や、地域を固定して受信（地域固定）することができます。

お知らせ

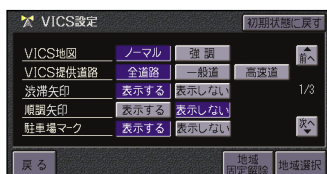
- 簡単操作モードでは、常時、自動選択になっています。

自動選択にする

自車位置でもっとも受信感度のよい放送局を自動で選びます。通常エンジンスイッチを“I”または“II”にした直後はこの自動選択モードになっています。

[メニュー]ボタン ➜[VICS]にタッチする

VICS メニューが表示されます。

[VICS 設定]にタッチする

VICS の設定画面が表示されます。

[地域固定解除]にタッチする

自車位置により放送局を自動的に選びます。

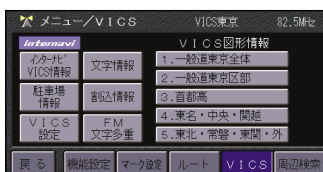
お知らせ

- すでに自動選択になっている場合は、[地域固定解除]は表示されません。

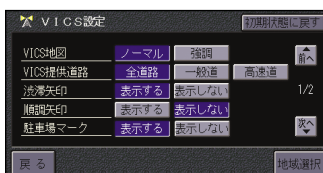
地域固定にする

これから向かおうとする地域やその他の地域のVICS情報を受信したいときなどに使います。エンジンスイッチを“0”にすると、元の自動選択モードに戻ります。

1 [メニュー]ボタン ➜[VICS]にタッチする

VICS メニューが表示されます。

2 [VICS 設定]にタッチする

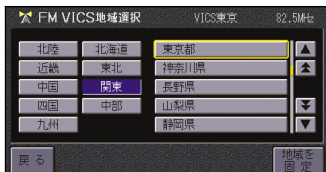
VICS の設定画面が表示されます。

[地域選択]にタッチする

FM VICS 地域選択画面が表示されます。

お知らせ

- すでに地域固定にしている場合は、[地域固定解除]が表示されています。

つづく ➜

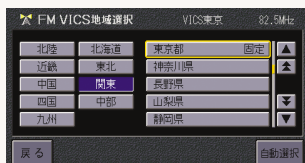
4 地域を選び[地域を固定]にタッチする

選んだ地域のメニューに「固定」と表示され、VICS 局を固定します。変更後、VICS 設定画面に戻ります。

アドバイス

- 直接、都道府県名にタッチしても放送局を固定することができます。

お知らせ

- 自車位置から遠方の地域を選択した場合は、情報を受信できない場合があります。
- ▲・▼にタッチすると、1 件ずつ選ぶことができます。
- ⏶・⏷にタッチすると、5 件ずつリストを送ることができます。
- すでに地域固定にしている場合は、[自動選択]が表示されています。

はじめに
基本操作
画面表示
自宅およびマークを登録、編集する
目的地を探す
目的地に行く
ルート案内
VICSを使う
ナビゲーションの設定をする

VICSを使ったルート計算について

VICS情報を考慮してルート計算を行うことができます。また、VICS情報を音声でお知らせします。
ルート条件で[推奨]または[一般道優先]を選ぶとVICS情報を考慮したルートを計算することができます。

お知らせ

- ルート計算条件が[距離優先]、[道幅優先]、[別ルート]の場合、VICS情報は規制情報のみ考慮します。
- VICS情報を考慮するルートを計算するには「VICS設定」*(P129)*の「VICS考慮計算」が[する]になっている必要があります。
- VICSルート計算によるルート案内は、あくまで参考情報としてご利用ください。
- 提供されるVICS情報は、最新の情報がそろっていない場合があるため、実際の交通状況とは異なる場合があります。また、適切な迂回ルートがない場合や遠方の通行止め・ランプ閉鎖については、通行止め・ランプ閉鎖の箇所を通るルートを案内する場合があります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。
- VICSルート計算は、リンク旅行時間情報、通行止め・ランプ閉鎖の規制情報を使用して行います。リンク旅行時間情報は、高速道路,一般道路ともに電波ビーコン、光ビーコン、FM文字多重、インターナビから提供されます。また規制情報は、電波ビーコン、光ビーコン、FM文字多重、インターナビから提供されます。
- 一般道路でVICSルート計算を行う場合は、光ビーコンもしくは、インターナビからのVICS情報を受信後にルート計算、再計算を行ってください。

ルート走行中に・・・

ルート走行中に渋滞や規制などのVICS情報を受信した場合、渋滞や規制の情報を考慮して自動でルート再計算が行われ、渋滞区間の回避や迂回ルートを案内します。

お知らせ

- 渋滞区間の回避、迂回ルートの案内は著しく進行を妨げると判断された場合のみ行われます。また、迂回ルートにも渋滞が発生している場合があります。
- 代替ルート自動更新が[する]に設定されている必要があります。
  →*「機能設定」(P126)*

■インターナビVICSを使ったルート計算について

インターナビの設定をして、携帯電話を接続しているときは、インターナビからVICS情報を受信します。
→*「インターナビVICS」(P112)*

お知らせ

- 自動ルート再計算が[する]に設定されている場合は、インターナビから受信したVICS情報を考慮し、新たなルートが見つかった場合、ルートを更新します。
  →*「機能設定」(P130)*

予測リンク旅行時間情報について

インターナビVICSでは、過去のVICS情報から、統計・予測処理を行って作成した予測リンク旅行時間情報が提供されます。予測リンク旅行時間情報は、VICSを使ったルート計算や、到着予想時刻に使用します。

お知らせ

- 予測リンク旅行時間情報が提供されている箇所においても、地図上に表示している渋滞、混雑、順調矢印は予測情報ではありません。
  よって、地図上が順調矢印でも予測リンク旅行時間情報が長いとその箇所を避けるルートを案内したり、渋滞矢印でも予測リンク旅行時間情報が短いとその箇所を通るルートを案内する場合があります。

音声案内について

ルート案内中は、通常のナビゲーションシステムの音声案内に加え、VICS情報による交通規制、災害、事故、渋滞の発生や故障車の存在なども音声により案内します。
VICS音声案内は、その事象から高速道路で約700m、一般道路で約500m手前で案内するようにセットされています。
ナビゲーションシステムの音声案内とVICSの音声案内が重なるときは、ナビゲーションシステムの音声案内の終了後、VICSの音声案内となります。
（P254）

お知らせ

- 同一箇所に複数の渋滞/規制情報が提供された場合は、規制、渋滞の順で案内します。
- 案内の対象となる渋滞/規制情報が近すぎるときは、音声による案内は行わない場合があります。
- 断続的な渋滞や混雑に関しては、その間隔が500m以上である場合について、音声で案内します。
- 案内中に画面の[音声案内]にタッチすると、ナビゲーションシステムの音声案内と共に、自車に最も近いVICSの音声案内も行います。

インターナビ VICS 標準

インターナビ VICS では、自車位置や目的地などの特定の場所の VICS 情報を取得したり、お客様が指定した場所のVICS情報を取得することができます。
FM多重のVICSとは異なり、あらかじめ遠方の VICS 情報を確認することができます。また、VICSセンターからは提供されない駐車場の情報や、お客様から提供いただいた情報（フローティング情報）から作成した交通情報（プレミアムメンバーズVICS情報）、過去のVICS情報から統計、予測処理を行って作成した、予測リンク旅行時間情報の提供も行います。

お知らせ

- インターナビ VICS をご利用になる場合は、携帯電話の接続とインターナビ・プレミアムクラブへのご入会があらかじめ必要となります。インターナビ・プレミアムクラブについて、詳しくは「インターナビプレミアムクラブとは」*(P136)*をご覧ください。
- VICS 情報受信中に、画面の VICS マーク 切断 にタッチすると受信を中止します。
- 電話の通話状態が悪いと接続されないことがあります。
- 通話などで携帯電話を使用しているときは、VICS 情報を受信できません。
- 目的地が遠方（約200km）の場合は、案内ルートの途中までしかVICS情報を受信しません。また、途中の区間は高速道路の情報のみ受信します。
- 管理者システムで情報収集されていない道路については、VICS 情報は提供されません。
- VICS センターのメンテナンスなどによりVICS 情報が提供されない場合があります。

インターナビ VICS を使ったルート計算について

インターナビからVICS情報をもとにルート計算を行います。

案内開始を始めるとき

インターナビの設定をして携帯電話を接続しているときは、インターナビから VICS 情報が受信されます。

お知らせ

- 自動ルート再計算が[する]に設定されている場合は、インターナビから受信したVICS 情報を考慮し、新たなルートが見つかった場合、ルートを更新します。*(P130)*

ルート走行しているとき

インターナビが定めた情報の更新ポイント（自動更新ポイント）にはマークが表示されています。
マークの場所に近づくと、自動的にインターナビに接続され、VICS 情報を取得します。

お知らせ

- あらかじめ自動更新ポイントを[設定する]にしておく必要があります。
→ *「機能設定」（P130）*

アドバイス

- インターナビの VICS 情報を受信する場所を登録することができます。その地点にはマークが表示されます。
→ *「取得する場所を登録する」（P114）*

現在地から取得する

現在地周辺のVICS情報を取得することができます。また、ルート案内中であれば、渋滞情報を考慮したルートの再計算が行われます。

1 VICS マークにタッチする

インターナビに接続され、VICS 情報が取得されます。

ルート案内をしていない場合

現在地周辺の VICS 情報が取得されます。

ルート案内中の場合

インターナビ情報センターに接続された後、渋滞情報などを考慮したルートの再計算が行われます。その結果、新しいルートが見つかった場合、自動でルートの更新が行われます。

お知らせ

- ルート案内中は、目的地方面のVICS 情報を受信します。

一定時間毎に取得する

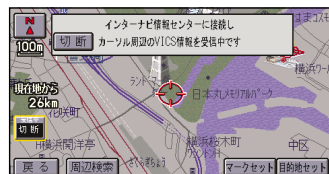
接続周期設定で設定した時間ごとに自動でインターナビからVICS情報を取得することができます。→ (P129)

地図スクロールから取得する

地図スクロールして、任意の場所周辺のVICS 情報を取得することができます。

1 地図をスクロールさせて、場所を探す

画面上のカーソルの中心を、探している場所に合わせます。

2 VICS マークにタッチする

インターナビに接続され、VICS 情報が取得されます。

場所を探してから取得する

「場所を探す」(P58) の検索方法と同様の操作で場所を探し、探した場所周辺のVICS情報を取得することができます。

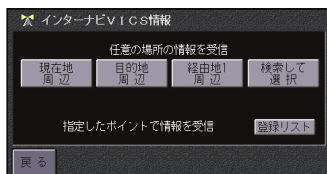
1 [メニュー] ボタン ➔ [VICS] にタッチする

VICS メニューが表示されます。

つづく ➔

2 [インターナビVICS情報]にタッチする

インターナビVICS情報のメニュー画面が表示されます。

3 [検索して選択]にタッチする

以下、検索方法は「場所を探す」(P58)と同様の操作となります。

お知らせ

- [現在地周辺]にタッチすると現在地周辺のVICS情報を取得します。
- [目的地周辺]にタッチすると目的地周辺のVICS情報を取得します。(ルート案内中の場合)
- [経由地１周辺]にタッチすると経由地１周辺のVICS情報を取得します。(ルート案内中の場合)

4 [情報受信]にタッチする

インターナビに接続され、選択した場所周辺のVICS情報が取得されます。

お知らせ

- 選択した場所のVICS情報は最新の３ヶ所まで表示することができます。ただし、受信した情報が多い場合は２ヶ所以下になる場合があります。

取得する場所を登録する

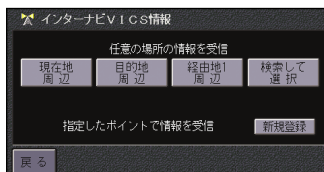
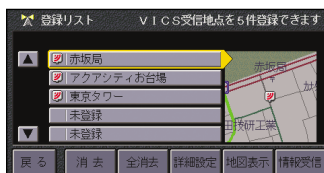
よく通る場所などを登録しておくと、その場所を走行するときに自動で登録した場所周辺のVICS情報を取得することができます。

1 [メニュー]ボタン➜[VICS]にタッチする

VICSメニューが表示されます。

2 [インターナビVICS情報]にタッチする

インターナビVICS情報のメニュー画面が表示されます。

3 [新規登録]または[登録リスト]にタッチする

登録リスト画面が表示されます。
１件でも登録されていれば[新規登録]は[登録リスト]になります。

アドバイス

- [詳細設定]にタッチすると、「マークを登録、編集する」(P54)と同様に編集することができます。VICS情報を受信する距離や方向を設定することができます。

4 未登録項目を選び[設定]にタッチする

以下、検索方法は「場所を探す」(P58)と同様の操作となります。

5 [地点セット]にタッチする

探した場所が登録されます。

お知らせ

- 設定した場所には、地図上に![]が表示されます。

つづく ➜

■登録した場所から取得する

1 **[メニュー]ボタン➜[VICS]にタッチする**

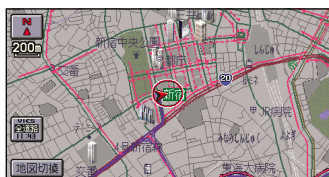
2 **[インターナビVICS情報]にタッチする**

3 **[登録リスト]にタッチする**

4 **VICS情報を取得したい場所を選んで[情報受信]にタッチする**

インターナビに接続され、選んだ場所周辺の VICS 情報が取得されます。

プレミアムメンバーズ VICS 情報について

お客様が走行した路線/時間の情報をナビゲーションシステムで記憶して、インターナビ情報センターに提供いただき、提供いただいた情報（フローティング情報）を蓄積，編集処理を行い、該当路線の交通情報（プレミアムメンバーズVICS情報）を作成します。フローティング情報は、インターナビVICS情報受信時にインターナビ情報センターに通知します。また、インターナビ情報センターで作成されたプレミアムメンバーズVICS 情報も、インターナビ VICS 情報受信時に VICS 情報と合わせて提供します。

お知らせ

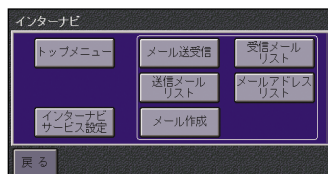
- プレミアムメンバーズVICS情報での渋滞/混雑 / 順調の情報は点線で表示されます。

お知らせ

- フローティング情報のインターナビ情報センターへの提供およびプレミアムメンバーズ VICS 情報の受信は、フローティング情報提供が「する」に設定されている場合です。→ (P130)
- プレミアムメンバーズ VICS 情報は、統計処理した情報ですので、あくまでも参考情報としてご利用ください。
- フローティング情報の対象となる道路は事前に設定された特定の道路です。お客様が走行した全ての区間が記憶されるわけではありません。
- 提供いただいたフローティング情報は、提供いただいたお客様が特定できない形式で処理 / 保存します。
- 提供いただいたフローティング情報は、交通情報作成のための処理を行う以外の目的では一切使用しません。

駐車場情報の条件設定

インターナビによる「駐車場セレクト」で取得する駐車場情報の条件を設定することができます。

1 **[情報]ボタン➜[インターナビ]にタッチする**

インターナビのメニュー画面が表示されます。

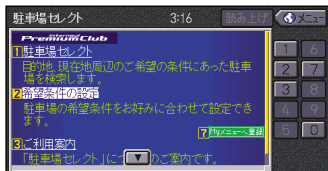
2 **[トップメニュー]にタッチする**

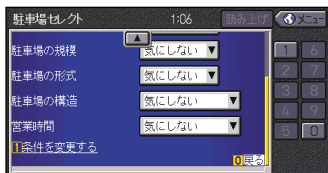
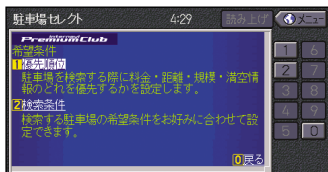
インターナビのトップメニュー画面が表示されます。

つづく➜

3 [交通情報]にタッチする

4 [駐車場セレクト]にタッチする

5 [希望条件の設定]にタッチする

6 [優先順位]または[検索条件]にタッチする

▼

お好みの条件を設定してください。

7 [条件を変更する]にタッチする

条件の設定が完了します。

8 取得する駐車場情報を「条件つき」にする →（P130）

インターナビVICS情報を受信すると設定した条件にあった駐車場情報が表示されます。

お知らせ

- 取得する駐車場情報を「条件つき」にしてインターナビ VICS 情報を受信すると、VICS の FM 多重やビーコンで受信した駐車場情報は表示されなくなります。
- 検索条件にあてはまる駐車場が 1 つもない場合、優先順位にあてはまる駐車場を表示します。

FM 文字多重放送を見る 簡単 標準

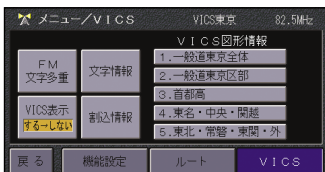
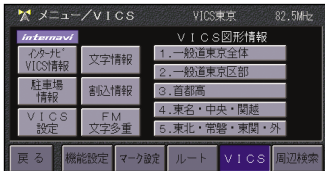
FM 放送局の文字放送（見えるラジオなど）を受信して、交通情報やニュースなど、さまざまな情報を見ることができます。

お知らせ

- FM文字多重放送の受信中は、FM VICSの受信ができません。

放送局を選ぶ

1 [メニュー] ボタン ➜ [VICS] にタッチする

簡単

標準

2 [FM 文字多重] にタッチする

3 受信したい放送局を選んでタッチする

選んだ放送局の受信を開始します。

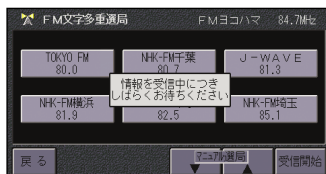
■画面に表示されていない放送局を受信する 標準

通常、FM文字多重放送局は、周波数の強いものから自動で受信されますが、受信された放送局とは別の放送局を選ぶことができます。

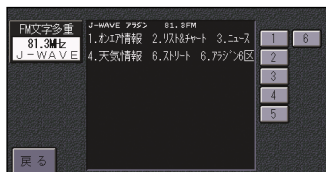
1 マニュアル選局の ▼ または ▲ にタッチする

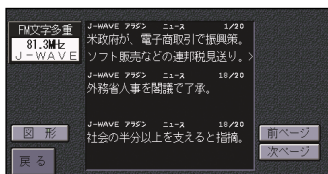
タッチすると 0.1MHz ずつ周波数を変更できます。押し続けると、周波数を連続的に変更することができます。

2 [受信開始] にタッチする

変更した周波数の放送局があれば受信を開始します。

番組を見る

放送局の選局後、放送局のメニュー画面が表示されます。

1 見たいジャンルの番号にタッチする

文字情報が表示されます。

つづく ➜

お知らせ

- ページが複数ある場合は、[前ページ][次ページ]にタッチしてページを送ることができます。
- 選択した放送局が図形情報または、約８行の文字情報を提供しているときは、画面の[図形]にタッチすると図形情報のメニューが表示され、図形情報を表示することができます。再度文字情報を表示するときは、画面の[文字]にタッチします。
- 走行中は、安全のため、緊急情報，交通情報，気象情報など一部の情報しか表示できません。
- 走行中は安全のため１件分の情報のみ表示します。
- 停車中は最大３件分の文字情報が表示されます。
- 受信状況によっては、放送局名が表示されない場合があります。

ナビゲーションの設定をする

機能設定

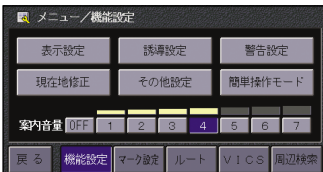
設定を変更する 簡単 標準

ナビゲーションの表示やルート計算などの初期設定を行います。
それぞれの設定は、同じ手順で行います。

1 **[メニュー]ボタン➜[機能設定]にタッチする**

機能の設定画面が表示されます。

簡単

標準

2 **変更したい項目にタッチする**

各項目の設定画面が表示されます。

3 **変更したい各項目の設定内容にタッチする**

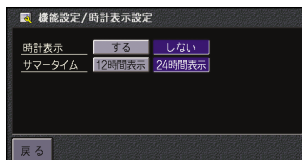
設定内容が変更されます。

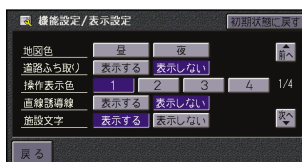
→「設定内容の詳細」(P122)

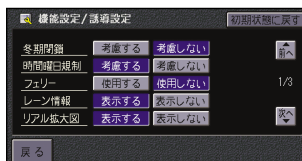
お知らせ

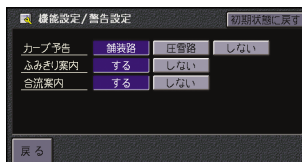
- [▲前へ]または[▼次へ]にタッチすることでページを送ることができます。
- [戻る]にタッチすると前の画面に戻ります。

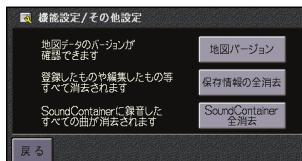
●時計表示設定 (簡単 →P122)

時計を設定する場合

●表示設定 (標準 →P122)

表示に関する設定をする場合

●誘導設定 (標準 →P125)

ルート計算時に考慮される設定をする場合

●警告設定 (簡単 標準 →P127)

警告に関する設定をする場合

●その他設定 (簡単 標準 →P127)

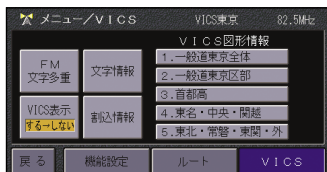
その他の設定をする場合

つづく →

■VICS 情報を表示する 簡単

VICS 情報を地図上に表示するかしないかを設定します。

お知らせ

- 購入時は「する」に設定されています。

1 [メニュー] ボタン ➜ [VICS] にタッチする

VICS メニューが表示されます。

2 [VICS 表示] にタッチする

タッチする毎に「する→しない」が「する←しない」と交互に変わります。

お知らせ

- 「する→しない」が表示されているときは、VICS 情報を表示します。「する←しない」が表示されているときは、VICS情報を表示しません。

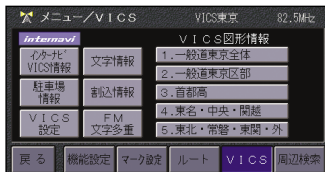
● VICS 設定（→P128）

VICS 情報を表示する場合

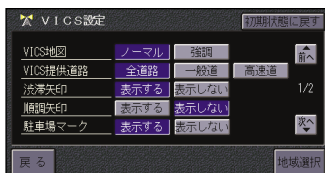
■VICS の設定を変更する 標準

受信した情報の表示方法など VICS に関する設定を行います。

1 [メニュー] ボタン ➜ [VICS] にタッチする

VICS メニューが表示されます。

2 [VICS 設定] にタッチする

VICS の設定画面が表示されます。

3 変更したい各項目の設定内容にタッチする

設定内容が変更されます。

お知らせ

- [▲前へ]または[▼次へ]にタッチすることでページを送ることができます。
- [戻る]にタッチすると前の画面に戻ります。

● VICS 設定（→P128）

VICS に関する設定をする場合

設定内容の詳細

各設定内容の詳細は以下の通りです。

■時計表示設定 簡単 / 表示設定 標準

表示に関する設定の内容です。青字は購入直後の設定です。

地図色 標準

昼間（車幅灯を消しているとき）夜間（車幅灯をつけているとき）でそれぞれ地図の色を変えることができます。

[地図 1]	下地が白色の地図に設定できます。
[地図 2]	下地がベージュ色の地図に設定できます。
[地図 3]	下地が緑色の地図に設定できます。
[地図 4]	下地が青色の地図に設定できます。

※車種により購入直後の設定が異なります。

道路ふち取り 標準

道路のふち取りを表示するかしないかを設定します。

[表示する]	道路のふち取りを表示します。 500m 以上のスケールでは道路のふち取り表示を行いません。
[表示しない]	道路のふち取りを表示しません。

操作表示色 標準

操作パネルの色を変えることができます。

[1]	黒色のパネルに設定できます。
[2]	ベージュ色のパネルに設定できます。
[3]	緑色のパネルに設定できます。
[4]	青色のパネルに設定できます。

※車種により購入直後の設定が異なります。

直線誘導線 標準

ルート案内中に目的地(経由地)までの方向を示す直線誘導線を表示するかしないかを設定します。

[表示する]	直線誘導線を表示します。
[表示しない]	直線誘導線を表示しません。

施設文字 標準

地図に施設の名前を表示するかしないかを選ぶことができます。

[表示する]	施設の名前を表示します。
[表示しない]	施設の名前を表示しません。

つづく →

到着予想時間 標準

到着予想時刻を表示するかしないかを選ぶことができます

[表示する]	到着予想時刻を表示します。
[表示しない]	到着予想時刻を表示しません。
[速度設定]	一般道路 , 高速道路 , 有料道路の走行速度を設定できます。 入力した速度をもとに到着予想時刻を計算し表示します。

走行軌跡 標準

画面に走行軌跡を表示するかしないかを選ぶことができます。また、走行軌跡をナビゲーションシステムの記憶から消すことができます。

[表示する]	走行軌跡を表示します。
[表示しない]	走行軌跡を表示しません。
[消去]	走行軌跡を消去します。

3D マップ角度調整 標準

地図を 3D マップにしたときの視線角度を調節できます。

[標準]	標準の角度になります。
[設定]	▲・▼にタッチしお好みの角度に調節できます。

路線番号 標準

走行中の道路の路線番号を表示することができます。

[表示する]	路線番号マークを表示します。
[表示しない]	路線番号マークを表示しません。

ビル立体表示 標準

市街地図表示（10,25,50m スケール）で 3D マップ（立体）のとき、付近のビルを立体的に表示させることができます。

[する]	ビルを立体表示します。
[しない]	ビルを立体表示しません。

3D アイコン表示 標準

地図に 3D アイコンを表示するかしないかを選ぶことができます。

[する]	3D アイコンを表示します。
[しない]	3D アイコンを表示しません。

時計表示 簡単 標準

画面に時計を表示するかしないかを選ぶことができます。

[する]	時計を表示します。
[しない]	時計を表示しません。

※車種により購入直後の設定が異なります。

つづく →

サマータイム 簡単 標準

1 時間進んだ時間を表示するかしないかを選ぶことができます。

[する]	1 時間進んだ時間を表示します。 時計が黄色に変わります。
[しない]	1 時間進んだ時間を表示しません。

時間表示 標準

時計の時間表示を 12 時間制表示または 24 時間制表示にするか選ぶことができます。

[12 時間表示]	12 時間制で表示します。
[24 時間表示]	24 時間制で表示します。

方面看板表示 標準

方面看板を表示するかしないかを選ぶことができます。

[する]	方面看板を表示します。
[しない]	方面看板を表示しません。

県境案内表示 標準

県境案内を表示するかしないかを選ぶことができます。

[する]	県境案内を表示します。
[しない]	県境案内を表示しません。音声案内も行われません。

ETC 割込み表示 標準

Honda 純正の ETC 車載器（ナビ連動タイプ）を装着しているときに、ETC 情報を表示するかしないかを選ぶことができます。

[する]	ETC 情報を割り込み表示します。
[しない]	ETC 情報を割り込み表示しません。

※ ETC 車載器を装着していなくても[する]に設定しているときは、ルート案内中に都市高速道路（首都高速道路など）を走行すると、料金所の案内図が表示されます。（データがある地点のみ）

つづく ➔

■誘導設定 標準

ルート計算時に考慮される設定内容です。青字は購入直後の設定です。

冬期閉鎖

冬の間、通行止めになる道路を考慮して計算します。

[考慮する]	11 月から３月の間は冬の間通行止めになる道路を避けてルートを計算します。４月～ 10 月は通常のルートを計算します。 冬期通行止め情報は過去の実績を考慮しています。実際の情報を確認してください。
[考慮しない]	通常通りのルート計算をします。

時間曜日規制

曜日や時間帯で規制の入る道路を考慮して計算します。

[考慮する]	曜日や時間帯で規制の入る道路を避けて計算します。 実際の規制と異なるルート案内をする場合があります。 実際の交通情報規制に従って走行してください。 時間曜日制限は現在地周辺の情報を考慮します。
[考慮しない]	通常通りのルート計算をします。

フェリー

フェリーの利用条件を選んで計算します。

[使用する]	フェリーを利用できる場合にフェリーを利用するルートを計算します。 フェリーを利用するルートを計算できない場合もあります。 一般道を優先にしたルート計算ではフェリーを[使用する]にしてもなるべくフェリーを利用しないルートを案内します。
[使用しない]	フェリーを利用しないルートを計算します。 （フェリーを利用しないと行くことができない場所の場合、[使用しない]にしていてもフェリーを利用するルートを計算します。）

レーン情報

レーン案内を表示するかしないかを選ぶことができます。

[表示する]	レーン案内を表示します。
[表示しない]	レーン案内を表示しません。

リアル拡大図

リアル拡大図を表示するかしないかを選ぶことができます。

[表示する]	リアル拡大図を表示します。
[表示しない]	リアル拡大図を表示しません。

つづく →

ルート学習

ルート計算時に学習機能を使うか使わないかを選ぶことができます。ルート学習とは元のルートから外れて同じルートを数回走行するとそのコースを学習する機能です。次回走行時よりそのコースを計算しやすくなります。走行コースによっては学習しないこともあります。

[する]	ルート学習をします。
[しない]	ルート学習をしません。
[リセット]	ルート学習の記録を消去します。

自動音量調整

車速が速くなったとき、自動的に音声案内の音量を上げることができます。

[する]	時速80km/h以上（設定値）になると自動的に案内音声の音量が上がります。また、通常の車速に戻ると音声案内の音量も元の状態に自動的に戻ります。
[しない]	自動での案内音声の音量調節はしません。
[速度設定]	音量を上げる時速の設定ができます。10～100km/hの間で1km/h毎に調節できます。

簡易音声案内

音声案内の内容を簡易的にすることができます。

[する]	音声による交差点や方面の名称案内を省略します。
[しない]	通常の音声案内になり、音声による交差点や方面の名称を案内します。

繁華街駐車場

入りくんだ場所など、繁華街では目的地を設定した際、近隣の駐車場まで案内することができます。※設定時も案内しない場合があります。

[通知する]	繁華街などでは近隣の駐車場まで案内します。
[通知しない]	通常の案内で、目的地を設定した地点までの案内となります。

代替ルート自動更新

ルート走行中、渋滞や規制等の情報から別ルートが見つかった場合、自動的にルートを計算し案内を開始します。

[する]	自動的にルートを計算し案内を開始します。
[しない]	ルートの更新を行いません。

事故多発地点案内

事故多発地点を案内をするかしないかを選ぶことができます。
※ルート走行中に50m～200mスケールの地図で表示させることができます。

[する]	(!)マークを表示して音声で案内します。経路上に黄色い太線が表示されます。
[しない]	案内しません。

つづく→

横付け考慮計算

中央分離帯がある道路などで、目的地が進行方向とは逆に位置する場合、目的地が進行方向となるように考慮したルートを計算することができます。

[する]	考慮したルートを計算します。
[しない]	考慮せずにルートを計算します。

■警告設定 簡単 標準

警告に関する設定の内容です。青字は購入直後の設定です。

カーブ予告

早い速度でカーブを走行しようとすると音声と画面表示で警告します。

[舗装路]	状況に応じて , , , のマークを表示して音声で警告します。
[圧雪路]	「舗装路」を選んだときよりも警告が出やすくなります。
[しない]	警告しません。

ふみきり案内

踏み切りに近づくと音声とマーク表示で案内します。
※ルート走行中にのみ案内されます。

[する]	マークを表示して音声で案内します。 踏み切りによっては案内されないこともあります。
[しない]	案内しません。

合流案内

合流地点に近づくと音声とマーク表示で案内します。
※ルート走行中にのみ案内されます。

[する]	, マークを表示して音声で案内します。
[しない]	案内しません。

■その他設定 簡単 標準

その他の設定内容です。

[地図バージョン]	本ディスクの地図バージョンが確認できます。
[保存情報の全消去]	登録したものや設定したもの等すべての情報が消去されます。
[SoundContainer 全消去]	サウンドコンテナに録音した全ての曲が消去されます。

つづく→

■ VICS 設定 簡単

VICS に関する設定の内容です。青字は購入直後の設定です。

VICS 表示

地図上に VICS 情報を表示するかしないかを選ぶことができます。

[する→しない]	表示します。
[する←しない]	表示しません。

■ VICS 設定 標準

VICS に関する設定の内容です。青字は購入直後の設定です。

VICS 地図

渋滞や規制の表示などが地図の色に紛れ込まないように道路の表示色を変えることができます。

[ノーマル]	通常の地図の色で表示されます。
[強調]	VICS 情報が提供されている道路が強調表示されます。

VICS 提供道路

VICS の渋滞や規制など地図情報を表示させたい道路を選択することができます。

[全道路]	一般道路と高速道路両方の情報を表示します。
[一般道]	一般道路の情報を表示します。
[高速道]	高速道路の情報を表示します。

渋滞矢印

地図上に VICS 情報（渋滞矢印）を表示するかしないかを選ぶことができます。

[表示する]	渋滞箇所を赤色の矢印、混雑箇所を橙色の矢印で表示します。 また , 高速道路の情報については縁取りをした矢印で表示します。
[表示しない]	渋滞矢印を表示しません。

順調矢印

地図上に VICS 情報（順調矢印）を表示するかしないかを選ぶことができます。

[表示する]	渋滞のない箇所を水色の矢印で表示します。
[表示しない]	順調矢印を表示しません。

駐車場マーク

地図上に VICS 情報（駐車場マーク）を表示するかしないかを選ぶことができます。

[表示する]	駐車場やサービスエリア・パーキングエリアの利用状況を表示します。
[表示しない]	駐車場マークを表示しません。

つづく →

規制マーク

工事・事故などの規制マークを表示するかしないかを選ぶことができます。

[表示する]	工事・事故などの規制マークを表示します。 高速道路の情報については縁取りをしたマークで表示します。
[表示しない]	規制マークを表示しません。

渋滞点滅表示

渋滞矢印を点滅させるかさせないかを選ぶことができます。

[する]	渋滞矢印を点滅させます。
[しない]	渋滞矢印を点滅させません。

情報割込み

ビーコンより受信した図形情報や VICS センターからのことわり情報を画面に自動割込表示するかしないかを選ぶことができます。

[する]	図形情報や、ことわり情報を自動割込表示します。
[しない]	割込表示しません。

VICS 考慮計算

目的地までのルートを計算するときに VICS 情報を考慮するかしないかを選ぶことができます。

[する]	ルート計算をするときに VICS 情報を考慮したルートを探します。 ルート計算条件が距離優先、道幅優先、別ルートの場合は考慮されません。
[しない]	VICS 情報を考慮しません。

情報保持時間

受信した情報の保持時間を設定します。
エンジンスイッチを “0” にした場合は情報が消去されます。

[30 分]	保持時間が 30 分になります。
[60 分]	保持時間が 60 分になります。

インターナビの VICS 設定 標準

インターナビ VICS に関する設定をすることができます。青字は購入直後の設定です。

接続周期設定

インターナビから受信する VICS 情報の取得時間を設定をすることができます。

[5 分]	5 分ごとにインターナビから VICS 情報を受信します。
[15 分]	15 分ごとにインターナビから VICS 情報を受信します。
[30 分]	30 分ごとにインターナビから VICS 情報を受信します。
[60 分]	60 分ごとにインターナビから VICS 情報を受信します。
[設定しない]	設定しません。 手動での操作や自動更新ポイントに近づくことでインターナビから VICS 情報を受信することができます。

つづく →

自動ルート再計算

インターナビからのVICS情報受信後に、渋滞や規制等のVICS情報から別のルートが見つかった場合、自動的にルートを更新して案内を開始します。

[する]	インターナビからのVICS情報受信後に、渋滞や規制等のVICS情報から別のルートが見つかった場合、自動的にルートを更新して案内を開始します。
[しない]	自動で再計算しません。

自動更新ポイント

自動更新ポイントに接近するとインターナビからVICS情報を受信するかしないかを選ぶことができます。

自動更新ポイントは高速道路の乗り降り口の手前、通行止め、ランプ閉鎖、事故などの規制、事故発生地点の手前に設定されます。自動更新ポイントにはが表示されます。

[設定する]	自動更新ポイントに接近するとインターナビからVICS情報を受信します。
[設定しない]	自動更新ポイントに接近してもインターナビからVICS情報を受信しません。

フローティング情報提供

通常のVICS情報が提供されていない路線の交通情報をインターナビから取得する機能および車両から交通情報をインターナビ情報センターへ送信する機能の設定ができます。

[する]	車両から交通情報をインターナビ情報センターへ送信し、センターからその路線の交通情報を取得します。フローティング情報は点線で地図上に表示されます。
[しない]	送信と取得を行いません。

取得する駐車場情報

インターナビによる「駐車場セレクト」で、取得する駐車場の条件を設定することができます。

→ *「駐車場情報の条件設定」（P115）*

設定した条件で駐車場情報を取得するかしないを選ぶことができます。

[全て]	条件の設定のあるなしにかかわらず、全ての駐車場情報を取得します。
[条件つき]	設定した条件に該当する駐車場情報を取得します。

壁紙を設定する 標準

エンジンをかけたときなどナビゲーションシステム起動時の画面を、メールなどで取り込んだお好みの画像にすることができます。

お知らせ

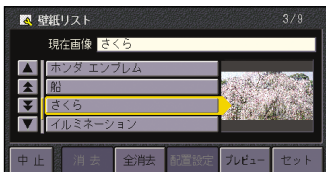
- 初期状態では壁紙リストの壁紙は1種類のみです。インターナビの機能などを利用し画像をあらかじめ壁紙リストに登録しておく必要があります。
→「画面を保存する」(P148)
→「受信メールのリストを表示する」(P152)

1 [情報]ボタン➜[壁紙設定]にタッチする

壁紙設定画面が表示されます。

2 [壁紙リスト]にタッチする

壁紙リスト画面が表示されます。

3 お好みの画像を選んで[配置設定]にタッチする

配置設定画面が表示されます。

お知らせ

- 壁紙リストの画像はサンプルのため実車とは異なります。

お知らせ

- [プレビュー]にタッチすると、選んだ配置位置で画像が表示されます。
- [消去]にタッチすると、選んだ画像が消去されます。
- [全消去]にタッチすると、登録した全ての画像が消去されます。

4 お好みの配置位置を選んで[戻る]にタッチする

5 [セット]➜[セットする]にタッチする

起動したときの画面背景が選んだ画像になります。
[現在地]ボタンを押すとナビゲーション画面に戻ります。

現在地を修正する 標準

GPS の測位の状態によっては現在位置のずれを自動的に補正できない場合があります。現在位置がずれたときは下記の方法で修正してください。

1 [メニュー]ボタン➜[機能設定]にタッチする

機能の設定画面が表示されます。

2 [現在地修正]にタッチする

現在地を修正する画面が表示されます。

3 ジョイスティックで車の位置を修正する

お知らせ

- ジョイスティックを同じ方向に２秒以上続けて動かすと地図を速く動かすことができます。
- 遠くの地図を早く探したいときは[▲縮尺▼]ボタンで広域の地図に切り換えて探し、次に詳細な地図で探すと早く探すことができます。

4 [ ]または[ ]にタッチし車の方向を調節する

自車位置マークが回転します。

5 [現在地セット]にタッチする

現在位置が修正されナビ画面に戻ります。

お知らせ

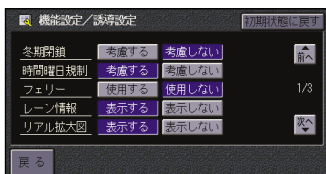
- 高速道路と一般道路が併設する道路を走行しているときは、画面に[高速道]または[一般道]が表示されます。[高速道]または[一般道]にタッチすると、それぞれの道路へ自車位置マークを修正することができます。

- 走行中は操作できません。

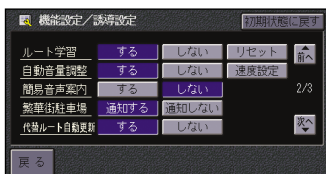
ルートの学習内容を消去する 標準

ふだん使用している道を自動的に学習しています。新しい道や他に効率のよい道を見つけた場合など、この学習機能結果を一度リセットして学習し直すことができます。

1 [メニュー]ボタン➜[機能設定]➜[誘導設定]にタッチする

誘導設定の画面が表示されます。

2 [次へ▼]にタッチする

2/3 ページが表示されます。

3 「ルート学習」の[リセット]にタッチする

ルートの学習内容が消去されます。

はじめに
基本操作
画面表示
自宅およびマークを登録、編集する
目的地を探す
目的地に行く
ルート案内
VICSを使う
ナビゲーションの設定をする

インターナビ 標準

インターナビ・プレミアムクラブとは 標準

インターナビ・プレミアムクラブとは、Honda車に乗るオーナーのための新しいサービス・ネットワークです。
もっと快適に、自由に、安心してドライブを楽しんでいただくためのさまざまなサービスをご利用できます。

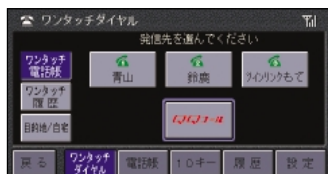
もっと快適に・・・

より新しく正確な情報を提供し、ストレスなく快適なドライブを実現します。

- 全国どこからでも最新の交通情報を入手して、目的地までの最短時間ルートを案内します。*(P112)*
- お好みの条件にあわせた駐車場情報を取得することができます。*(P115)*

もっと自由に・・・

運転中でも使える、自由にコミュニケーションできる、情報環境を実現します。

- メールやニュースなどの音声呼び出し/読み上げができます。*(P163)*
- 待ち合わせなどに便利な位置情報付きメールを送ることができます。*(P155)*
- パソコンで検索した最新スポットなどをナビゲーションシステムに取り込むことができます。*(P167)*

もっと安心を・・・

Honda ネットワークによる、安心のカーライフサポートをお届けします。

- 総走行距離にもとづき、適切なメンテナンス時期をお知らせします。
- Honda ネットワークによる安心のロードアシスタンスサービス「QQ コール」をご利用いただけます（有料サービス）。詳しくはHonda 販売店にご相談ください、

お知らせ

- 携帯電話はPDC方式またはcdmaOne™（CDMA2000 1xを含む）方式のものを使用してください。ただし、携帯電話の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。また、さらにサービス契約が必要な場合もあります。
- 最新の携帯電話の対応機種については、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。
- NTTドコモの「FOMA」には対応しておりません。（「FOMA」はNTTドコモの登録商標です。）
- au(cdmaOne™)の携帯電話を接続する場合は、別売の専用ケーブルが必要になります。Honda販売店にご相談ください。
- 位置情報付きメールは、インターナビ・プレミアムクラブに会員登録されているナビゲーションシステムに送ることができます。
- サービスの内容は変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新のサービス内容は、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

インターナビ・プレミアムクラブのホームページ
http://premium-club.jp/

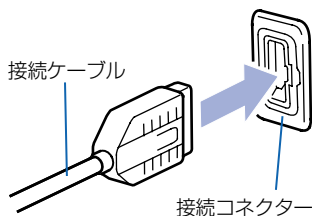
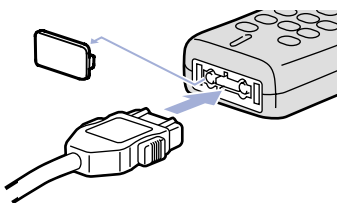
準備 標準

インターナビを使う前に通信機能の設定や携帯電話の接続を行います。

携帯電話を接続する

お知らせ

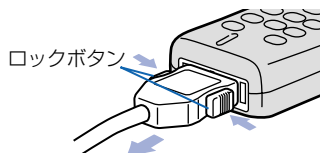
- エンジンスイッチを“I”にする前に携帯電話および接続ケーブルを接続コネクターに接続してください。
- 接続コネクターと接続ケーブルの場所については、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

1 **接続コネクターに接続ケーブルを「カチッ」と音がするまで差し込む**

2 **携帯電話の接続端子カバーを外し、接続ケーブルを「カチッ」と音がするまで押し込む**

お知らせ

- 携帯電話の種類によって、接続ケーブルの向きが変わります。お使いの携帯電話に合わせて接続してください。
- 携帯電話の接続コネクターからは、携帯電話の電源が供給されていません。

■携帯電話を外す

1 **左右のロックボタンを押しながら接続ケーブルを取り外す**

お願い

- 携帯電話の接続コネクターを頻繁に抜き差ししないでください。故障の原因となります。接続コネクターは電話を使用していないときに抜き差ししてください。

通信機能を設定する

インターナビをご利用になるには、会員登録手続き完了後に発行されるIDナンバーとパスワードをご使用になるナビゲーションシステムに登録する必要があります。

■はじめてご使用になる場合（かんたん設定）

インターナビの設定がない場合、この操作が必要になります。

お知らせ

ツーカーホン関西でご契約された携帯電話をご利用の場合、「かんたん設定」ではインターナビの通信設定ができません。「マニュアル設定」をご利用ください。

→ *「プロバイダの新規設定・編集」(P140)*

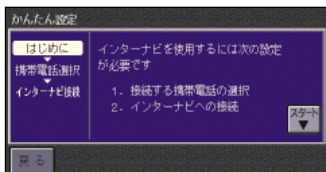
1 **[情報]ボタン➔[インターナビ]にタッチする**

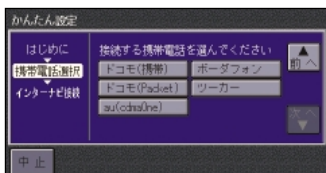
接続設定がない旨が表示されます。

2 **[設定する]にタッチする**

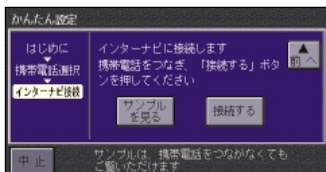
かんたん設定画面が表示されます。

つづく →

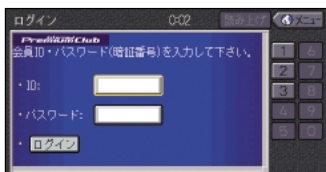
3 [スタート]にタッチする

携帯電話選択画面が表示されます。

4 接続する携帯電話の種類にタッチする

5 [次へ]にタッチする

インターナビ接続準備画面が表示されます

6 [接続する]にタッチする

お知らせ

- [サンプルを見る]にタッチすると、トップメニューのサンプル画面が表示されます。

接続画面が表示され、しばらくするとログイン画面が表示されます。

7 [1]にタッチし、ユーザIDを入力する

→「文字入力のしかた」(P33)

8 [2]にタッチし、パスワードを入力する

→「文字入力のしかた」(P33)

9 [3]または[ログイン]にタッチする

インターナビに接続され、トップメニューが表示されます。

お知らせ

- インターナビの設定を最初に済ませておけば、以降設定する必要はありません。
- 設定を行わないと、インターナビのサービスが利用できません。
- IDとは、お客様を認識するために割り当てられた番号です。会員番号とお考えください。
- パスワードとは、お客様が本人であることを確認するためのものです。
- ID、パスワードは、他人にはわからないようにして大切に保管してください。

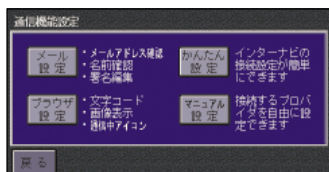
10 通信を終了する

→「通信の終了」(P150)

つづく →

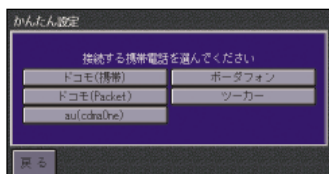
■携帯電話の種類を変更する

最初に登録したIDナンバーとパスワードを変更せずに、プロバイダだけを設定し直すことができます。プロバイダの異なる携帯電話でインターナビをご利用になるときに便利です。

1 **[情報]ボタン➜[通信接続設定]にタッチする**

通信機能設定画面が表示されます。

2 **[かんたん設定]にタッチする**

携帯電話選択画面が表示されます。

3 **接続する携帯電話を選んでタッチする**

4 **[戻る]にタッチする**

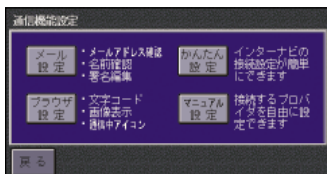
接続携帯電話の種類が変更され、設定が保存されます。通信機能設定画面に戻ります。

■プロバイダの新規設定・編集（マニュアル設定）

接続するプロバイダを自由に新規設定・編集ができます。DNSのIPアドレスなど、かんたん設定よりも詳細な設定をすることができます。

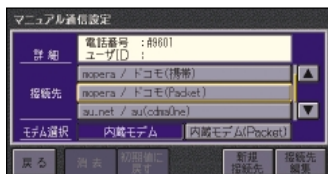
お知らせ

- 接続先は、プロバイダのアクセスポイントを変更して10か所まで設定できます。
- ツーカーホン関西でご契約された携帯電話をご利用の場合は、[新規接続先]を選んで設定してください。

1 **[情報]ボタン➜[通信接続設定]にタッチする**

通信機能設定画面が表示されます。

2 **[マニュアル設定]にタッチする**

マニュアル通信設定画面が表示されます。

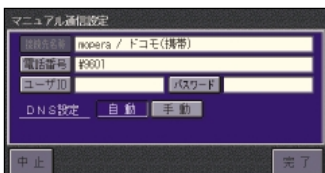
3 **[新規接続先]または[接続先編集]にタッチする**

編集する場合は、あらかじめ編集したい接続先を選んでください。
接続先の設定画面が表示されます。

つづく➔

お知らせ

- [消去]にタッチすると、追加したプロバイダの設定を消去することができます。初期入力されていたプロバイダの設定は消去できません。
- 初期入力されていたプロバイダの設定を編集していた場合[初期値に戻す]にタッチすると元の設定に戻ります。

4 各項目を選んでタッチし、入力する

→「文字入力のしかた」(P33)

5 DNS 設定の[自動]または[手動]にタッチする

お知らせ

- 各項目に記入する内容は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- プロキシサーバに対応したプロバイダは利用できません。

6 [完了]にタッチする

接続先のリストに追加されます。

7 「モデム」選択でモデムの種類にタッチする

モデム選択

本機への接続方法や、携帯電話によってモデムの種類を変更する必要があります。

内蔵モデム	通常の通信方法の携帯電話を接続ケーブルで接続する場合に選択します。
内蔵モデム(Packet)	パケット通信の携帯電話を接続ケーブルで接続する場合に選択します。

お知らせ

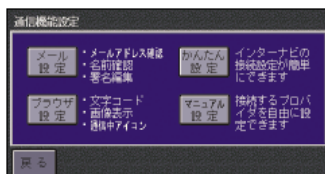
- パケット通信には、携帯電話会社との契約が必要な場合があります。詳しくは携帯電話会社にお問い合わせください。

8 [戻る]にタッチする

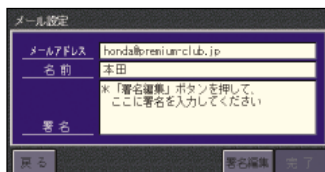
接続先の設定が完了し、設定が保存されます。通信機能設定画面に戻ります。

■メールの設定を確認する

インターナビ・プレミアムクラブのメールアドレスや名前、署名を確認できます。
また、署名の編集をすることができます。

1 [情報]ボタン➔[通信接続設定]にタッチする

通信機能設定画面が表示されます。

2 [メール設定]にタッチする

メール設定画面が表示されます。

つづく ➔

メール設定

メール設定画面での内容を説明します。

メールアドレス	インターナビ・プレミアムクラブでのお客様のメールアドレスが表示されます。
名前	ご契約時に登録されたお客様の名前が表示されます。
署名	メール作成時に使用する、署名が表示されます。

署名を編集する

[署名編集]にタッチする

文字入力画面が表示されますので、内容を入力します。

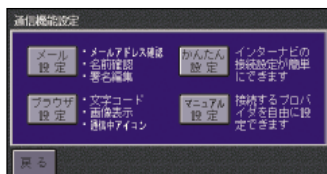
→ *「文字入力のしかた」(P33)*

[完了]にタッチする

署名が設定されます。

■ブラウザの設定内容を変更する

文字コードや、画像表示の有無等のブラウザの表示に関する設定を変更することができます。

[情報]ボタン➜[通信接続設定]にタッチする

通信機能設定画面が表示されます。

2

[ブラウザ設定]にタッチする

ブラウザの設定画面が表示されます。

3

各項目にタッチし設定する

ブラウザ設定

文字コード	通常は[自動判別]に設定しておきます。 表示したホームページや情報画面が文字化けを起こしているときは、[JIS/SJIS]または[EUC]を選んでください。
画像表示	コンテンツ中の画像を表示するかしないかを選ぶことができます。
スクロールボタン	上下左右のスクロールボタンを表示するかしないかを選ぶことができます。
通信中アイコン	通信中に表示されるアイコンの絵柄を変更することができます。

[戻る]にタッチする

ブラウザの設定が完了し、設定内容が反映されます。通信機能設定画面に戻ります。

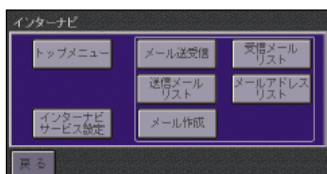
ブラウザを使う 標準

インターナビのブラウザ機能を使うと、ホームページやトップメニューを閲覧することができます。

通信開始

ブラウザ機能をご使用になるには、インターナビ情報センターと通信する必要があります。

1 **[情報]ボタン➜[インターナビ]にタッチする**

インターナビのメニュー画面が表示されます。

お知らせ

- [インターナビサービス設定]にタッチするとインターナビ情報センターから提供される、車のメンテナンス情報を表示するしないを選ぶことができます。

[トップメニュー]にタッチする

インターナビのトップメニュー画面が表示されます。

お知らせ

- 提供されるインターナビの情報は、最新のものでない場合もあります。
- 電話の通話状態が悪いと接続されないことがあります。
- 情報センターのメンテナンスなどにより、接続されないことがあります。
- インターナビ情報センターと通信を始めると、自動的に新着メールの確認を行います。新着メールがあった場合は画面に(新着メールアイコン)が表示されます。にタッチすると、メールを受信することができます。

→「メールを送信する／受信する」

情報画面の見かた

インターナビのトップメニューから、いろいろな情報を見ることができます。

1 **インターナビのトップメニュー画面から見たい情報を選んでタッチする**

つづく →

お知らせ

- サービスの変更などにより、トップメニューの内容が変更される場合がありますのでご了承ください。
- 接続中に3分間（パケット通信をご利用の場合は10分間）、操作やデータのやりとりが行われなかった場合は、自動的に接続が切れます。
- 情報を見ているときに、[現在地]、[メニュー]、[TV/DVD]、[目的地]、[DISC]などのボタンを押すと、通信を終了することができます。
- インターナビ情報センターから提供するサービスについては、インターナビ・プレミアムクラブのホームページを参照してください。
→ *http://premium-club.jp/*

表示されるボタンについて

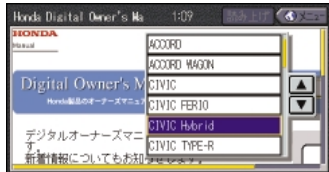
情報画面に表示されるボタンの操作にはいくつかあります。

リンクボタン（文字ボタン）

次の画面が表示されるためのボタンです。
リンクボタンには、アンダーラインが引いてあります。
ジョイスティックで項目を選び、ジョイスティックを押すか、ダイレクトアクセスキーにタッチすると、その画面に切り換わります。
または、直接そのメニューにタッチすることで切り換わります。

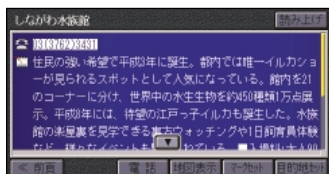
ダイレクトアクセスキー

画面右に表示される10キーを押すと、対応する番号のリンクボタンを選択した状態になり、次の画面が表示されます。

セレクトフォーム

直接タッチすると、複数の項目がポップアップで表示されます。青色で表示されているものが選ばれていることを意味します。

お知らせ

- ジョイスティックで項目を選択することもできます。

ナビリンクボタン

ナビリンクボタンとは、情報画面に表示されているタッチスイッチで、ナビゲーションの機能と連動するボタンです。
ナビリンクボタンには、次の4種類があります。

お知らせ

- 位置情報、ルート情報を表示しているときのみ表示されます。

つづく →

ナビリンクボタンの説明

[電話]	データ通信を終了して、情報画面に表示されている施設に電話をかけます。
[地図表示]	情報画面に表示されている施設の位置を地図上に表示します。
[マークセット]	情報画面に表示されている施設情報をナビゲーションシステムのマークリストに登録します。
[目的地セット]	データ通信を終了して、情報画面に表示されている施設を目的地として設定し、地図画面に戻って誘導をはじめます。

お知らせ

- メニューによっては[目的地セット]の代わりに[ルートセット]が表示されます。[ルートセット]にタッチすると、選んだルートを設定し、地図画面に戻って誘導をはじめます。
- [目的地セット]または[ルートセット]を選択すると、マークリストに施設の情報が登録されます。
- マークリストについては、[マークを登録、編集する]を参照してください。*(P54)*

読み込みを中止する

大きな画像などの読み込みを行うと、非常に時間がかかってしまいます。画像よりも文字データなどを早く見たい場合は、途中で読み込みを中止することができます。

通信を開始する

→ *「通信開始」(P143)*

2 [メニュー]にタッチする

ブラウザメニューが表示されます。

3 読み込み中に[停止]にタッチする

読み込みが完了していない画像データなどは、ブロークンアイコンで表示されます。

4 再び読み込みを開始する場合は、[再読込み]にタッチする

お知らせ

- 通信の状況によっては、途中までの画像で切れて表示される場合があります。

直前の画面に戻る

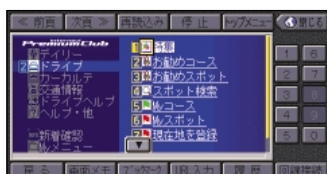
前に見ていた画面に戻ることができます。

1 通信を開始する

→ *「通信開始」(P143)*

2 [メニュー]にタッチする

ブラウザメニューが表示されます。

3 [前頁]にタッチする

つづく →

前に見ていた画面が表示されます。

お知らせ

- 前の画面を表示後、再度元の画面を見たいときは、[次頁]にタッチします。

前に見た画面を表示する

ブラウザで表示した画面は記録され履歴に残ります。履歴を選択してもう一度同じ画面を表示することができます。

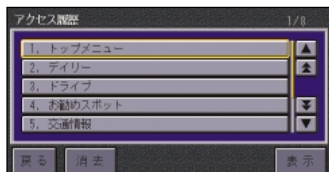
通信を開始する

→「通信開始」（P143）

[メニュー]にタッチする

ブラウザメニューが表示されます。

3 **[履歴]にタッチする**

アクセス履歴画面が表示されます。表示したことがあるページのリストが表示されます。

お知らせ

- ▲・▼にタッチするかジョイスティックを上下に動かし、履歴を選ぶことができます。
- ⏫・⏬にタッチすると、1ページ毎にリストを送ることができます。

■履歴の画面を表示するとき

1 **履歴を選びタッチする、または[表示]にタッチする**

選んだ履歴のホームページや情報画面が表示されます。

■履歴を消去するとき

1 **[消去]にタッチする**

「履歴を消去します」のテロップが表示されます。

2 **[全消去]または[１件消去]にタッチする**

選択した履歴が消去され、履歴リスト画面に戻ります。

見たい画面を登録・表示する

お好みのホームページや、繰り返し見たい情報画面などは、ブックマークに登録することにより簡単な操作で目的のホームページや情報画面を表示させることができます。また、ブックマークは消去することもできます。

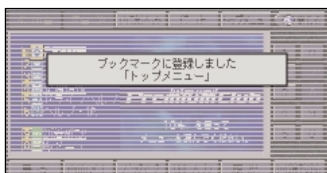
1 **ページ表示中に[メニュー]にタッチする**

ブラウザメニューが表示されます。

2 **[ブックマーク]にタッチする**

ブックマークへの登録、表示を選択するテロップが表示されます。

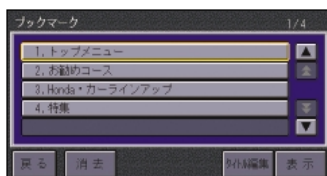
■見ている画面を登録するとき

1 **[ページを登録する]にタッチする**

表示していた画面がブックマークに登録され、ブラウザ画面に戻ります。

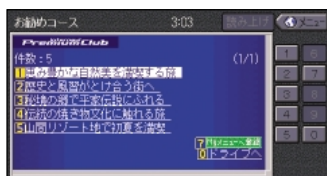
■登録されている画面を表示するとき

1 **[ブックマークを見る]にタッチする**

ブックマークのリストが表示されます。

2 **見たいブックマークを選びタッチまたは[表示]にタッチする**

お知らせ

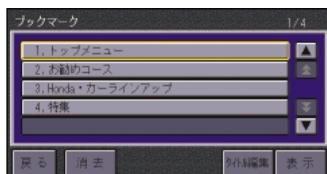
- ▲・▼にタッチするかジョイスティックを上下に動かし、ブックマークを選ぶことができます。
- ⏶・⏷にタッチすると、1ページ毎にリストを送ることができます。

選んだブックマークのページが表示されます。

■登録されている画面を消去するとき

1 **[ブックマークを見る]にタッチする**

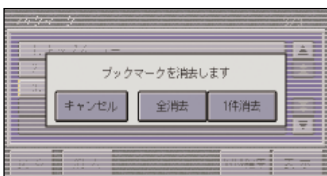
ブックマークのリストが表示されます。

2 **消したいブックマークを選び[消去]にタッチする**

つづく →

お知らせ

- ▲・▼にタッチするかジョイスティックを上下に動かし、ブックマークを選ぶことができます。
- ⇞・⇟にタッチすると、１ページ毎にリストを送ることができます。

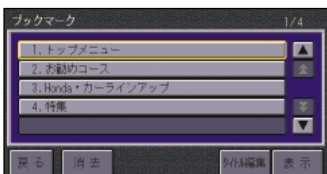
消去方法を選ぶテロップが表示されます。

3 [全消去]または[1件消去]にタッチする

選択したブックマークが消去され、ブックマーク画面に戻ります。

■登録されている画面のタイトルを変えたいとき

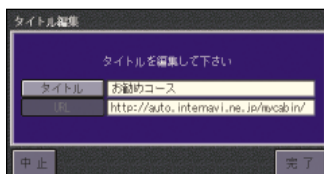
1 [ブックマークを見る]にタッチする

ブックマークのリストが表示されます。

2 変更したいブックマークを選んで[タイトル編集]にタッチする

お知らせ

- ▲・▼にタッチするかジョイスティックを上下に動かし、ブックマークを選ぶことができます。
- ⇞・⇟にタッチすると、１ページ毎にリストを送ることができます。

タイトル編集画面が表示されます。

3 [タイトル]にタッチする

文字入力画面が表示されますので、タイトルを編集します。

→「文字入力のしかた」（P33）

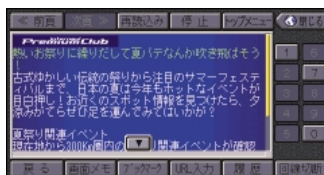
4 タイトル編集画面表示後、[完了]にタッチする

ブックマークリスト画面に戻ります。

画面を保存する

お好みのホームページなどを画面メモで保存することができます。保存した画面メモは、通信を行わずに後で見ることができます。

1 ページ表示中に[メニュー]にタッチする

ブラウザメニューが表示されます。

2 [画面メモ]にタッチする

画面メモの保存、表示を選択するテロップが表示されます。

つづく →

■画面を保存するとき

1 **[画面を保存する]にタッチする**

表示していた画面が保存され、ブラウザ画面に戻ります。

お知らせ

- 保存処理中に他の画面に切り換えた場合、保存が正常に行われていないことがあります。

■壁紙リストに追加するとき

1 **[壁紙リストに追加]にタッチする**

ページに表示されている画像を壁紙リストに保存します。

画像が壁紙リストに追加され、ブラウザ画面に戻ります。

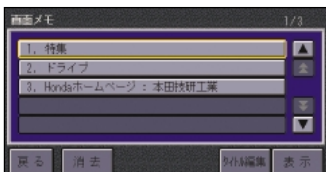
お知らせ

- 壁紙リストに追加すると、壁紙や起動したときの画像として選ぶことができます。
→「壁紙を設定する」(P131)

■保存した画面メモを表示するとき

1 **[保存した画面を見る]にタッチする**

画面メモのリストが表示されます。

2 **画面メモを選んでタッチするまたは[表示]にタッチする**

お知らせ

- ▲・▼にタッチするかジョイスティックを上下に動かし、画面メモを選ぶことができます。
- ⏫・⏬にタッチすると、1ページ毎にリストを送ることができます。

選んだ画面メモが表示されます。

■保存されている画面メモを消去するとき

1 **[保存した画面を見る]にタッチする**

画面メモのリストが表示されます。

2 **消去したい画面メモを選んで[消去]にタッチする**

消去方法を選ぶテロップが表示されます。

3 **[全消去]または[1件消去]にタッチする**

選択した画面メモが消去され、画面メモのリストに戻ります。

■保存されている画面メモのタイトルを変えたいとき

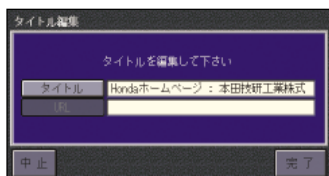
1 **[保存した画面を見る]にタッチする**

画面メモのリストが表示されます。

2 **変更したい画面メモを選んで[タイトル編集]にタッチする**

タイトル編集画面が表示されます。

つづく →

3 [タイトル]にタッチする

文字入力画面が表示されますので、タイトルを編集します。
→「文字入力のしかた」(P33)

4 タイトル編集画面表示後、[完了]にタッチする

画面メモのリスト画面に戻ります。

URL 入力による接続

インターネットのホームページに、アドレス (URL) を入力して接続することができます。

1 通信を開始する

→「通信開始」(P143)

2 [メニュー]にタッチする

ブラウザメニューが表示されます。

3 [URL 入力]にタッチする

文字入力画面が表示されますので、URL を入力します。
→「文字入力のしかた」(P33)

入力完了後、インターネットに接続され、入力したURLのホームページが表示されます。

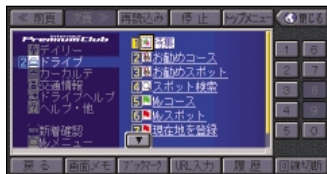
お知らせ

- インターナビの情報以外のホームページは動作・表示の保証はできません。
- インターネットのホームページの種類によっては、画面表示ができない場合や、画面の一部が表示されない場合があります。
- プラグインやフレーム機能、JavaScript を使用したホームページを読み込む場合は正常に表示されません。
- インターネット上での入力や送信操作は、その情報が第三者に渡る可能性があります。

通信の終了

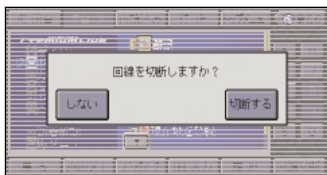
インターナビやホームページの通信を終了します。

1 ページ表示中に[メニュー]にタッチする

ブラウザメニューが表示されます。

2 [回線切断]にタッチする

「回線を切断しますか？」のテロップが表示されます。

つづく →

3 [切断する]にタッチする

通信の回線が切断されます。
表示はそのままで通信が終了します。

お知らせ

- [現在地]ボタンや[目的地]ボタンなどでも接続を中止して、ナビゲーション画面に移ることができます。

メールを使う 標準

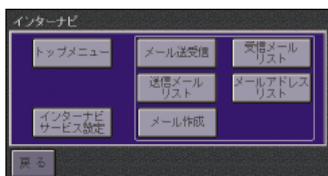
インターナビのメールソフトで、メールの送受信を行うことができます。

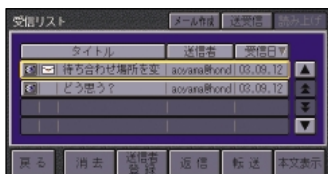
メール画面を表示する

用途に応じて、各メール画面を表示します。

■受信メールのリストを表示する

1 **[情報]ボタン➔[インターナビ]にタッチする**

インターナビのメニュー画面が表示されます。

2 **[受信メールリスト]にタッチする**

受信リスト画面が表示されます。

お知らせ

- 受信リストに保存できるメールは最大200件です。メールのデータ容量によっては保存できるメールの件数は減ります。
- 受信できるメールの文字数は、全角最大1000文字です。
- リストは選んだ項目の順番に並べ換えることができます。画面の順番にしたい項目にタッチしてください。選んだ項目には▼が表示されます。

お知らせ

- もう一度同じ項目にタッチすると▲が表示され、降順/昇順を切り換えることができます。

受信できる添付ファイル（メール1件あたり）

次のファイルを1点のみ、添付ファイルとして受信することができます。

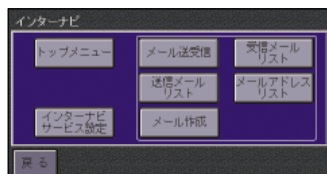
	ファイル形式	ファイル容量
位置情報ファイル	POIX	4KB以下
画像ファイル	JPEG GIF PNG BMP	40KB以下

お知らせ

- すでに受信している添付ファイルの数が多い場合は、添付ファイルを保存できない場合があります。

■送信メールのリストを表示する

1 **[情報]ボタン➔[インターナビ]にタッチする**

インターナビのメニュー画面が表示されます。

つづく ➔

2 [送信メールリスト]にタッチする

送信リスト画面が表示されます。

お知らせ

- 送信リストに保存できるメールは最大200件です。メールのデータ容量によっては保存できるメールの件数は減ります。
- 送信できるメールの文字数は、全角最大1000文字です。
- リストは選んだ項目の順番に並べ換えることができます。画面の順番にしたい項目にタッチしてください。選んだ項目には▲が表示されます。
- もう一度同じ項目にタッチすると▼が表示され、降順/昇順を切り換えることができます。

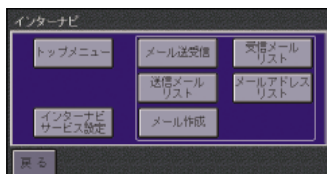
送信できる添付ファイル

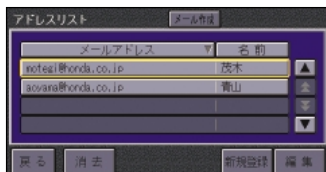
次のファイルを1点のみ、添付ファイルとして送信することができます。

	ファイル形式	ファイル容量
位置情報ファイル	POIX	4KB以下

■アドレスのリストを表示する

1 [情報]ボタンを押す ➜[インターナビ]にタッチする

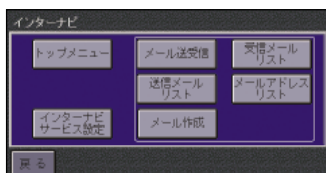
インターナビのメニュー画面が表示されます。

2 [メールアドレスリスト]にタッチする

アドレスリスト画面が表示されます。

お知らせ

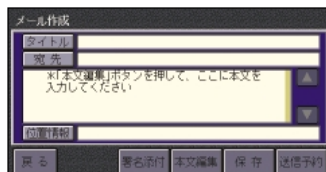
- ▲・▼にタッチするかジョイスティックを上下に動かし、宛先を選ぶことができます。
- ⏫・⏬にタッチすると、1ページ毎にリストを送ることができます。

メールを作成する

1 [情報]ボタンを押す ➜[インターナビ]にタッチする

インターナビのメニュー画面が表示されます。

2 [メール作成]にタッチする

メール作成画面が表示されます。

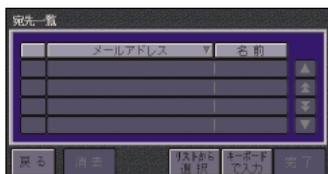
3 [タイトル]にタッチする

文字入力画面が表示されますので、タイトルを入力します。

→「文字入力のしかた」(P33)

入力完了後、メール作成画面に戻ります。

つづく →

4 [宛先]にタッチする

宛先一覧画面が表示されます。
宛先一覧は今からメールを送信する相手を選ぶリストです。

メール作成画面について

メール作成画面の入力項目の内容について説明します。

[タイトル]	メールの件名を入力します。
[宛先]	宛先一覧画面が表示され、宛先を指定することができます。
[位置情報]	ナビの機能を利用した位置情報を添付することができます。
[署名添付]	あらかじめ設定していた署名を入力することができます。 → *「署名を編集する」(P142)*
[本文編集]	メールの内容を入力することができます。
[保存]	作成したメールを送信リストに一時保存します。保存状態のメールは送信されません。
[送信予約]	作成したメールが送信リストに格納されます。
[中止]	メールの作成を中止します。作成中のメールを再度、編集することはできません。

お知らせ

- インターナビ・プレミアムクラブに会員登録されているナビゲーションシステムに位置情報を送ることができます。送受信した位置情報を地図上で確認したり、目的地などに設定することができます。

■宛先をアドレスリストから選択するとき

1 宛先一覧画面表示中に、[リストから選択]にタッチする

アドレスリストの内容を表示した画面が表示されます。

2 メールを送りたい相手を選んでタッチする

お知らせ

- [▲]・[▼]にタッチするかジョイスティックを上下に動かし、宛先を選ぶことができます。
- [⇞]・[⇟]にタッチすると、1ページ毎にリストを送ることができます。

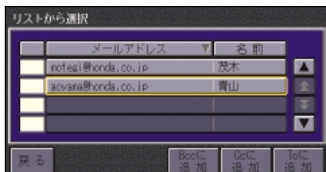
3 [To に追加]、[Cc に追加]、[Bcc に追加]を選んでタッチする

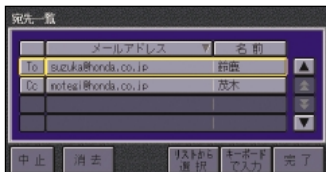
宛先に設定されます。

送りかたの種類について

[To に追加]	直接伝えたい相手の場合に選択します。
[Cc に追加]	写しとして送りたい相手に選択します。
[Bcc に追加]	「To」や「Cc」の相手から送ったことがわからないようにしたい相手に選択します。

つづく →

4 送りたい相手を選んだら、[戻る]にタッチする

手順2、3を繰り返すことで一度に数人の相手にメールを送ることができます。宛先一覧画面に戻ります。

5 [完了]にタッチする

メール作成画面に戻ります。

■アドレスを入力するとき

相手のメールアドレスを文字入力画面から直接入力する場合にこの操作を行います。

1 宛先一覧画面の表示中に、[キーボードで入力]にタッチする

文字入力画面が表示されますので送りたい相手のメールアドレスを入力します。

→「文字入力のしかた」(P33)

入力が完了すると宛先一覧の画面に戻り、[To]でリストに追加されます。

2 [To]にタッチし、[Cc]または[Bcc]に変更する

送り方を変更します。タッチする毎に[To]→[Cc]→[Bcc]と変更されます。手順1、2を繰り返すことで一度に数人の相手にメールを送ることができます。宛先一覧画面に戻ります。

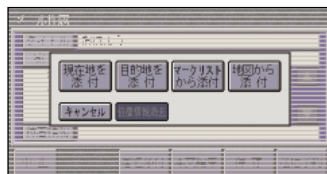
3 [完了]にタッチする

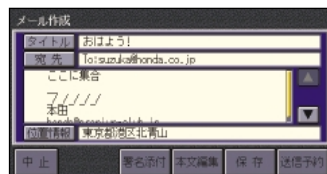
メール作成画面に戻ります。

■現在地を添付するとき

現在の自車位置をメールに添付することができます。

1 メール作成画面表示中に、[位置情報]にタッチする

位置情報のメニュー画面が表示されます。

2 [現在地を添付]にタッチする

メール作成画面に戻り、「位置情報」に現在の自車位置の住所が記入されます。

お知らせ

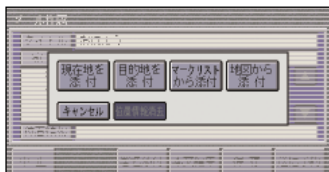
- 位置情報はPOIX形式で添付されます。

つづく →

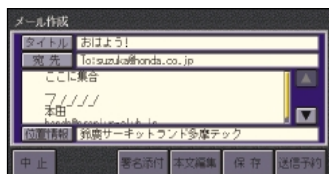
■目的地を添付するとき

目的地の位置をメールに添付することができます。

メール作成画面表示中に、[位置情報]にタッチする

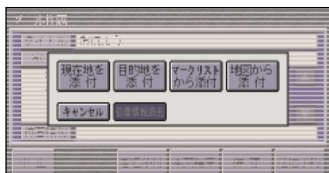
位置情報のメニュー画面が表示されます。

2

[目的地を添付]にタッチする

メール作成画面に戻り、「位置情報」に目的地の住所または施設名称が記入されます。

■マークリストの登録地点を添付するとき

登録済みのマークの位置をメールに添付することができます。

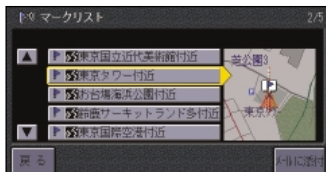
メール作成画面表示中に、[位置情報]にタッチする

位置情報のメニュー画面が表示されます。

2

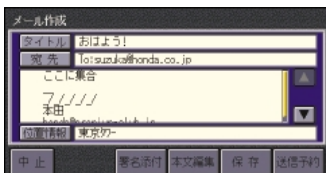
[マークリストから添付]にタッチする

マークリストの画面が表示されます。

3

マークを選んで[メールに添付]にタッチする

お知らせ

- ▲・▼にタッチするかジョイスティックを上下に動かし、マークを選ぶことができます。
- ⏫・⏬にタッチすると、１ページ毎にリストを送ることができます。

メール作成画面に戻り、[位置情報]に選んだマークの住所または施設名称が記入されます。

■地図から選んだ地点を添付するとき

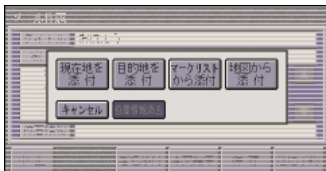
地図をスクロールして探した任意の位置をメールに添付することができます。

1

メール作成画面表示中に、[位置情報]にタッチする

位置情報のメニュー画面が表示されます。

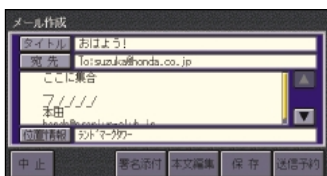
2

[地図から添付]にタッチする

現在地を中心とする周辺の地図が表示されます。

つづく →

3 地図をスクロールし、カーソルの中心を添付する地点に合せる

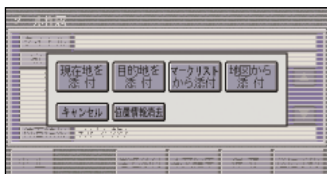
4 [地点選択]にタッチする

メール作成画面に戻り、「位置情報」に探した地点の住所または施設名称が記入されます。

■位置情報の添付をやめるとき

記入した位置情報を消すことができます。

1 メール作成画面表示中に、[位置情報]にタッチする

位置情報のメニュー画面が表示されます。

2 [位置情報消去]にタッチする

「位置情報」の記入内容が消去され、メール作成画面に戻ります。

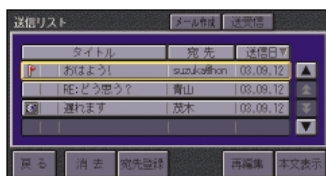
メールを送信する / 受信する

作成したメールを送信したり、メールの受信が行えます。

1 送信リストまたは受信リストを表示する

→「メール画面を表示する」(P152)

2 [送受信]にタッチする

回線が接続され、メールが送受信され、メール画面に戻ります。

お知らせ

- [宛先登録](送信リスト)または[送信者登録](受信リスト)にタッチすると、選んだメールの宛先や送信者のアドレスをアドレスリストに登録できます。(P160)
- 電話の通話状態が悪いと接続されないことがあります。
- 情報センターのメンテナンスなどにより、接続されないことがあります。
- [情報]ボタン→[インターナビ]→[メール送受信]でも送受信が可能です。

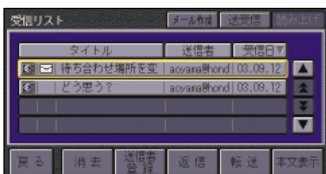
メールを読む

受信したメールや送信したメールの内容を確認します。

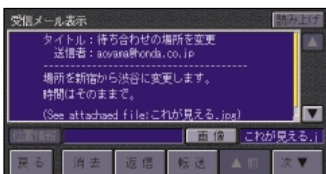
1 送信リストまたは受信リストを表示する

→「メール画面を表示する」(P152)

2 見たいメールを選んで[本文表示]にタッチする

つづく →

お知らせ

- [宛先登録](送信リスト)または[送信者登録](受信リスト) にタッチすると、選んだメールの宛先や送信者のアドレスをアドレスリストに登録できます。*(P160)*

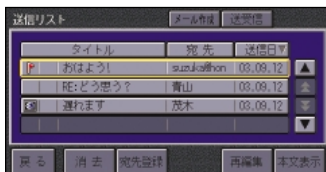
選んだメールの内容が表示されます。

お知らせ

- にタッチすると全文を確認することができます。
- [▲前]または[次▼]にタッチすると、前後のメールを表示します。
- [消去]にタッチすると、表示中のメールを消去できます。
- メールに画像が添付されているときは、[画像]にタッチすると画像を表示できます。添付された画像を壁紙リストに追加したいときは、[壁紙]にタッチしてください。
- 位置情報にタッチすると添付された位置情報を表示します。
- 本文中にURL、メールアドレス、電話番号があるときは、その情報からホームページを表示したり、メールを作成したり、電話をかけたりすることができます。ジョイスティックで選択・決定するか直接タッチします。
- 受信メールを表示したときは[読上げ]にタッチすると、メールの内容を音声で確認することができます。

送信したメールを編集する

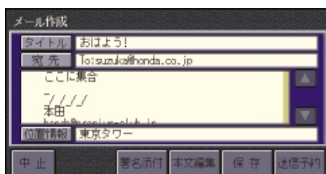
宛先を変えて送り直すときなど、送信したメールを編集することができます。

1 **送信リストを表示する**

→ *「メール画面を表示する」(P152)*

2 **編集したいメールを選んで[再編集]にタッチする**

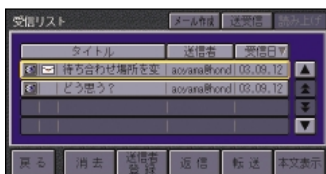
メール作成画面が表示されます。

3 **メールを編集する**

→ *「メールを作成する」(P153)*

メールの送信者に返信する

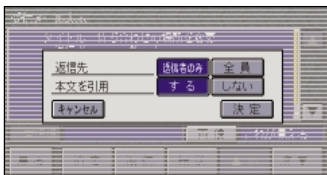
受信したメールの返事を返すときなどに行います。

1 **受信リストを表示する**

→ *「受信メールのリストを表示する」(P152)*

2 **返信するメールを選んで[返信]にタッチする**

返信メールのメニューが表示されます。

つづく →

3 「返信先」の[送信者のみ]または[全員]にタッチする

返信先の相手を選びます。

4 「本文の引用」の[する]または[しない]にタッチする

送られてきたメールの本文を引用するかしないかを選びます。

お知らせ

- 引用した本文の行頭には、自動的に「>」が追加されます。

5 [決定]にタッチする

メール作成画面が表示されます。

6 メールを作成する

→「メールを作成する」（P153）

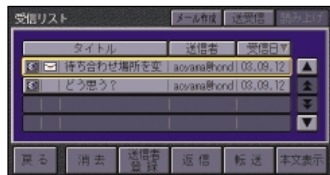
お知らせ

- メールのタイトルは自動的に「RE:(元のメールのタイトル)」になります。[タイトル]にタッチすると変更することができます。

メールを転送する

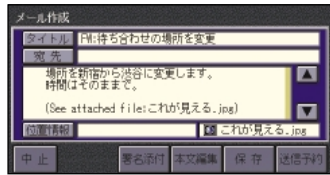
受信したメールを別の相手に送るときに行います。

1 受信リストを表示する

→「受信メールのリストを表示する」（P152）

2 転送したいメールを選んで[転送]にタッチする

メール作成画面が表示されます。

3 メールを作成する

→「メールを作成する」（P153）

お知らせ

- メールのタイトルは自動的に「FW:(元のメールのタイトル)」になります。[タイトル]にタッチすると変更することができます。

メールを消去する

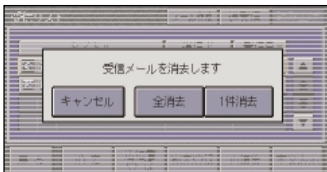
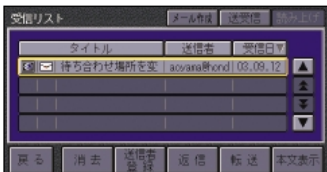
受信したメールや送信したメールを消します。

1 送信リストまたは受信リストを表示する

→「メール画面を表示する」（P152）

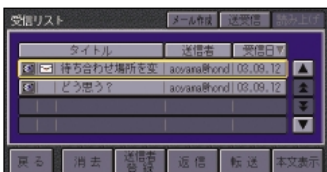
2 消したいメールを選んで[消去]にタッチする

つづく →

3 [全消去]または[1件消去]を選んでタッチする

選んだメールが消去され、リスト画面に戻ります。

メールのアドレスを登録する

受信したメールや送信したメールの差出人や宛先のメールアドレスを登録することができます。

1 送信リストまたは受信リストを表示する

→「メール画面を表示する」(P152)

2 [宛先登録]または[送信者登録]にタッチする

送信リストのメールから登録するときは[宛先登録]、受信リストのメールから登録するときは[送信者登録]にタッチします。
アドレス登録画面が表示されます。

3 [名前]にタッチする

文字入力画面が表示されますので名前を入力します。
→「文字入力のしかた」(P33)
入力完了後、アドレス登録画面に戻ります。

4 [完了]にタッチする

アドレスリストに登録され、送信リストまたは受信リストに戻ります。

アドレスリストを編集する

アドレスリストによくメールを送る相手のアドレスを登録しておくと、宛先の入力が簡単にできます。

■メールアドレスを入力して登録するとき

1 アドレスリスト画面を表示する

→「アドレスのリストを表示する」(P153)

2 [新規登録]にタッチする

メールアドレス編集画面が表示されます。

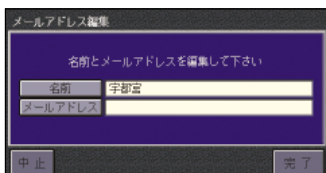
つづく→

3 [名前]にタッチする

文字入力画面が表示されますので名前を入力します。

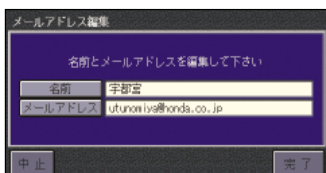
→「文字入力のしかた」(P33)

入力完了後、アドレス登録画面に戻ります。

4 [メールアドレス]にタッチする

文字入力画面が表示されますのでメールアドレスを入力します。

→「文字入力のしかた」(P33)

入力完了後、アドレス編集画面に戻ります。

5 [完了]にタッチする

アドレスリストに登録され、アドレスリスト画面に戻ります。

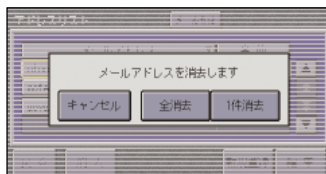
■登録済みのメールアドレスを消去するとき

登録済みのメールアドレスが不要になったときなどに行います。

1 アドレスリスト画面を表示する

→「アドレスのリストを表示する」(P153)

2 消したいメールアドレスを選んで[消去]にタッチする

3 [全消去]または[一件消去]にタッチする

メールアドレスが消去され、アドレスリスト画面に戻ります。

■登録済みのメールアドレスを編集するとき

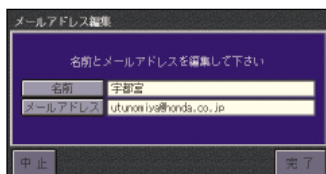
登録済みのメールアドレスの相手がメールアドレスを変更したときなどに行います。

1 アドレスリスト画面を表示する

→「アドレスのリストを表示する」(P153)

2 編集したいメールアドレスを選んで[編集]にタッチする

メールアドレス編集画面が表示されます。

3 [名前]にタッチする

文字入力画面が表示されますので名前を編集します。

→「文字入力のしかた」(P33)

入力完了後、アドレス編集画面に戻ります。

インターナビを使う
カードを使う
ハンズフリー電話を使う
便利な機能
オーディオ・テレビ
サウンドコンテンツナビ
その他
困ったときの手引き
機能設定一覧
索引

つづく→

[メールアドレス]にタッチする

文字入力画面が表示されますので
メールアドレスを変更します。
→ *「文字入力のしかた」(P33)*
入力完了後、アドレス編集画面に戻
ります。

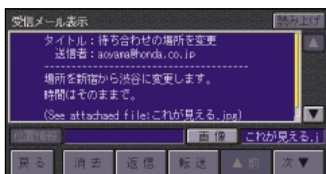
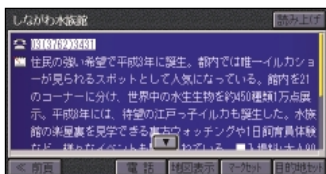
[完了]にタッチする

アドレスリストに登録され、アドレ
スリスト画面に戻ります。

読み上げ機能について 標準

受信したメールや読み上げ機能に対応したホームページの内容を読み上げることができます。

1 [読み上げ]にタッチする

受信したメール

ホームページ

読み上げ画面が表示され自動的に読み上げが開始します。

お知らせ

- [停止]にタッチすると読み上げを終了します。
- [<< 前]、[次 >>]で読み上げる内容を選べます。

読み上げ終了後、約5秒で自動的に地図画面が表示されます。

■再度読み上げるには

直前に読み上げられていた内容を再度読み上げることができます。

1 マークにタッチする

再度、読み上げ画面が表示され、直前に読み上げられていた内容を読み上げることができます。

読み上げ再開アイコン

お知らせ

- 表示された 読み上げ再開アイコンと読み上げた内容は、エンジンスイッチを “0” にするまで消えません。
- 読み上げを開始しないときもあります。

カードを使う 標準

カードを接続する 標準

ご自宅のパソコンでインターナビ情報センターと接続し、マークをCFカードにダウンロードすると、そのマークをナビゲーションシステムのマークリストに追加することができます。

お知らせ

- CFカードはインターナビ推奨のCFカードを使用してください。
- CF カードの使い方に関する情報は、インターナビ・プレミアムクラブのホームページでも掲載しています。
  →*http://premium-club.jp/*
- インターナビでお使いの CF カードにインターナビ以外のデータを保存するとデータが破損するおそれがあります。CF カードはインターナビ専用でご使用になることをおすすめします。

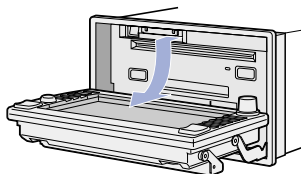
カードを挿入する / 取り出す

CF（コンパクトフラッシュ）カードをナビゲーションユニット本体に挿入します。

⚠ 注意

- パネルを開けたり閉めたりする際は、指を挟むなどしてけがをしないよう十分ご注意ください。
- CFカードを出し入れしたあとは、必ずパネルを閉めてください。パネルが開いていると、衝突したときなどにパネルにぶつかって思わぬ事故につながります。

1 **[⏏]ボタンを押す**

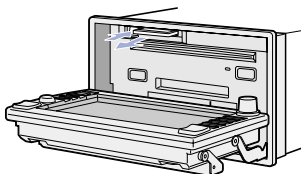
パネルがスライドします。

■カードを挿入する

1 **CF CARD（コンパクトフラッシュカード）挿入口に CF カードを挿入する**

CFカードは奥まで差し込んでください。

■カードを取り出す

1 **[⏏]ボタン（CFカード取り出しボタン）を押しカードを取り出す。**

お願い

- エンジンスイッチが“I”または“II”の状態で CF カードを脱着しないでください。
- CFカードは精密電子部品です。製品の取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- CF カードを極端に高温や低温な場所で保管・使用しないでください。CFカードの動作保証温度外で保管・使用した場合、本機やパソコンで読み取れなくなるおそれがあります。
- CF カードは使用中に抜くと保存されたデータが消えてしまう場合がありますので、使用中は絶対にカードを抜かないでください。

カードの操作 標準

データをマークリストに追加する

CF カードを使い、インターナビのホームページで集めたデータをマークリストに追加することができます。また、追加したデータは通常のマークと同じように周辺の地図を表示したり、目的地にすることができます。

→「マークリストから探す」(P70)

1 **自宅のパソコンでインターナビのホームページからマークをダウンロードして、CFカードに保存する**

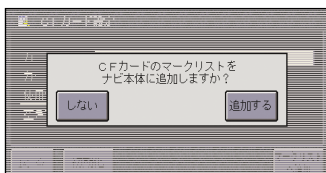
2 **CF カードを CF カード挿入口に入れる**

→「カードを挿入する」(P166)

3 **[情報]ボタン➜[CF カード設定]にタッチする**

CFカードの詳細情報が表示されます。

4 **[マークリストへ追加]にタッチする**

5 **[追加する]にタッチする**

カードのマークがマークリストに追加されます。

お知らせ

- 詳しくはインターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。
→ *http://premium-club.jp/*

CF カードを初期化する 標準

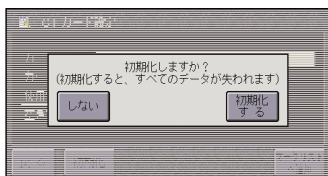
CFカードに記憶されているデータをすべて消去し、初期化することができます。

- 初期化すると保存したデータの復元ができませんので、重要なデータが入っていないことを確認後、初期化してください。

1 [情報]ボタン ➜[CF カード設定]にタッチする

CF カードの詳細情報が表示されます

2 [初期化]にタッチする

3 [初期化する]にタッチする

CFカードが初期化され、CFカード設定画面に戻ります。

お知らせ

- 初期化中は他の操作はできません。

ハンズフリー電話を使う

ハンズフリー電話を使う前に携帯電話を接続します。

ハンズフリー通信について

話し方によっては相手先に声が伝わりにくい場合や、相手の声が聞こえにくい場合があります。ハンズフリー通信使用者同士の通話、騒音の大きい環境下での通話など、使用条件によっては通話しづらい場合があります。また相手の電話の種類や電話回線の組み合わせにより不自然な音となる場合があります。

お願い

- 交通量の多い市街地や狭い道での操作は避けてください。

お知らせ

- 通話時は、大きめの声ではっきりとお話しください。
- 通話中は窓を閉めてお話しください。
- 携帯電話の接続コネクターからは、携帯電話用の電源供給がされていません。
- au(cdmaOne™)の携帯電話を接続する場合は、別売の専用ケーブルが必要になります。Honda販売店にご相談ください。
- 携帯電話はPDC方式またはcdmaOne™（CDMA2000 1xを含む）方式のものを使用してください。ただし、携帯電話の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。また、さらにサービス契約が必要な場合もあります。
- NTTドコモの「FOMA」には対応しておりません。(「FOMA」はNTTドコモの登録商標です。)
- 最新の携帯電話の対応機種については、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。→http://premium-club.jp/

携帯電話を接続する

車両の接続コネクターに、お手持ちの携帯電話を接続します。
接続のしかたは「インターナビを使う」の「携帯電話を接続する」(P138)を参照してください。

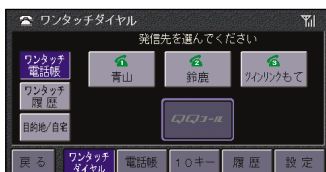
ハンズフリー電話の設定 簡単 標準

スピーカーから聞こえてくる相手の声などの大きさを調節することができます。

電話の設定をする

電話の設定を行うために、電話設定画面を表示します。

1 **[情報]ボタン→[電話帳]にタッチする**

ワンタッチダイヤルの画面が表示されます。

2 **[設定]にタッチする**

電話設定画面が表示されます。

■通話音量を調節する

スピーカーから聞こえてくる相手の声の大きさを調節することができます。

1 **電話設定画面表示中に、「通話音量」の▼または▲にタッチする**

通話音量の設定は、8段階に調節することができます。

■着信音量を調節する

電話がかかってきたときにスピーカーから聞こえてくる着信音の大きさを調節することができます。

1 **電話設定画面表示中に、「着信音量」の▼または▲にタッチする**

着信音量の設定は、8段階に調節することができます。

■自動着信を設定する

電話がかかってきたときに、自動的に通話状態にすることができます。

1 **電話設定画面表示中に「自動着信」の[ON]または[OFF]にタッチする**

自動着信を[ON]に設定すると、電話着信後約５秒で自動的に電話をつなぎ、通話が可能になります。

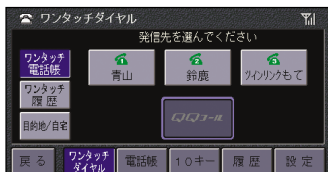
お知らせ

- 携帯電話のメッセージサービス、留守電サービス、転送サービスなどを５秒より短い設定にしていた場合や、呼出しなしにしておいた場合は、自動着信せず、携帯電話の設定が優先されます。

携帯電話の電話帳を読み込む

お使いの携帯電話に登録してある電話番号のリストを、ナビゲーションシステムに読み込ませると、リストから電話をかけたり、ワンタッチダイヤルとして使うことができるようになります。

[情報]ボタン➜[電話帳]にタッチする

ワンタッチダイヤルの画面が表示されます。

2 [電話帳]にタッチする

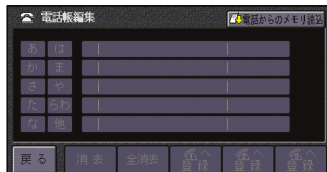
登録した電話番号のリストが表示されます。

お知らせ

- 「並び換え」にタッチすると、電話帳の並びが「50音順」→「番号順」→「50音順」と切り換わります。

■読み込む

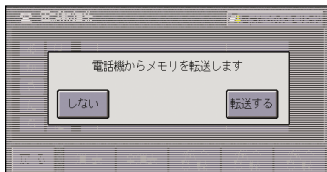
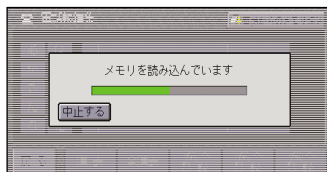
1 電話帳の画面表示中に、[電話帳編集]にタッチする

電話帳の編集画面が表示されます。

2 [電話からのメモリー読込]にタッチする

お手持ちの携帯電話のメモリー（電話帳）を本機に読み込みます。

アドバイス

- 電話帳の設定メニューからも、電話帳に読み込むことができます。

3 [転送する]にタッチする

携帯電話からメモリーの読み込みを開始します。

読み込みが完了すると電話帳が表示されます。

つづく ➜

お知らせ

- メモリ読み込み中に、画面の[中止する]にタッチすると、読み込みを中止します。
- 一度読み込みを完了した電話帳は、新しく電話帳を読み込むまで保持されます。
- 新しく電話帳を読み込むと、すべてが上書きされ、古い電話帳は消去されます。
- 読み込める電話番号メモリーは、携帯電話に登録されている000番から999番までの最大1000件です。機種によっては、1000件読み込めない場合があります。
- 読み込んだ1000件の内、携帯電話側でシークレット（非表示）の設定がなされているものは、読み込むことができないため、何も表示されません。
- 読み込んだ登録番号の000番から002番の3件は、自動的にワンタッチダイヤルに登録されます。
- 携帯電話機の種類によっては、読み込んだ登録名称が正しく表示できないことがあります。
- 最新の携帯電話の対応機種については、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。
  →*http://premium-club.jp/*
- ナビゲーションシステムに読み込める1件あたりの電話番号は24桁までです。電話番号の先頭から12桁のみ表示されます。

■消去する

1 **電話帳の画面表示中に[電話帳編集]にタッチする**

電話帳の編集画面が表示されます。

2 **消したい電話番号を選んで[消去]にタッチする**

選んだ電話番号が消去されます。

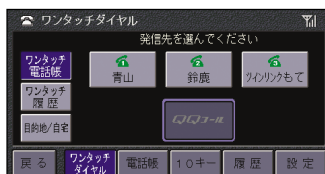
お知らせ

- [全消去]にタッチすると登録している全ての電話番号を消すことができます。

ワンタッチダイヤルの登録

よくかける相手の電話番号などはワンタッチダイヤルに登録しておけば簡単に電話をかけることができます。

1 **[情報]ボタン➜[電話帳]にタッチする**

ワンタッチダイヤルの画面が表示されます。

■登録する

1 **ワンタッチダイヤル画面表示中に[電話帳]➜[電話帳編集]にタッチする**

電話帳の編集画面が表示されます。

つづく➜

登録したい相手を選んで[登録]（1～3）にタッチする

選んだ相手の電話番号がワンタッチダイヤルに登録されます。

お知らせ

- 一度ワンタッチダイヤルに登録すると別の電話番号を登録するまでワンタッチダイヤルを解除することはできません。

ハンズフリー電話を使う

電話番号でかける

電話番号を入力して電話をかけます。

1 **[情報]ボタン ➜[電話帳]➜[10キー]にタッチする**

電話番号を入力する画面が表示されます。

2 **かけたい相手の電話番号を入力します。**

→ *「文字入力のしかた」(P33)*

3 **[開始]にタッチする**

通話を示す画面が表示され発信が開始されます。

お知らせ

- 通話画面は、相手先、アンテナ表示(電波の強さ)、通話時間が表示されます。
- 通話中は、音声を録音することができます。
  → *「通話中の内容を録音する」(P180)*
- 通話中は、画面の▲·▼にタッチすると通話音量の調節を行うことができます。
- 通話中には、カーオーディオの音が一時的に消えます。

4 **[終了]にタッチし電話を切る**

通話が終了しナビゲーション画面に戻ります。

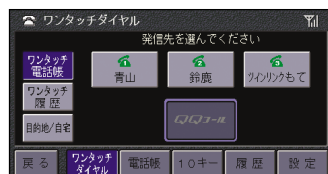
お知らせ

- ハンドルにある[☎]オンフックスイッチでも終了することができます。(ハンドルスイッチ装備車のみ)

ワンタッチダイヤルでかける

登録しておいたワンタッチダイヤルを使用して電話をかけます。走行中にも操作することができます。

1 **[情報]ボタン➜[電話帳]にタッチする**

ワンタッチダイヤルの画面が表示されます。

お知らせ

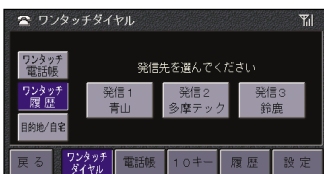
- ハンドルにある[☎]オフフックスイッチを押すと、ワンタッチダイヤルの画面が表示されます。(ハンドルスイッチ装備車のみ)

2 **ワンタッチダイヤルの種類を選んでタッチする**

つづく ➔

お知らせ

- [ワンタッチ電話帳]にタッチすると、電話帳から登録したワンタッチダイヤルが表示されます。ここからQQコールに発信することができます。
- [ワンタッチ履歴]にタッチすると、最近かけた3件の履歴がワンタッチダイヤルとして表示されます。
- [目的地/自宅]にタッチすると、目的地、経由地、自宅に電話番号のデータが存在する場合、ワンタッチダイヤルとして表示されます。

3 かけたい相手を選んでタッチする

通話を示す画面が表示され発信が開始されます。

お知らせ

- 通話画面には、相手先、アンテナ表示（電波の強さ）、通話時間が表示されます。
- 通話中は、音声を録音することができます。
  → *「通話中の内容を録音する」（P180）*
- 通話中は、画面の▲・▼にタッチすると通話音量の調節を行うことができます。
- 通話中は、カーオーディオの音が一時的に消えます。

4 [終了]にタッチし電話を切る

通話が終了しナビゲーション画面に戻ります。

お知らせ

- ハンドルにある[☎]オンフックスイッチでも終了することができます。（ハンドルスイッチ装備車のみ）

電話帳からかける

携帯電話から読み込んだ電話帳を使用して電話をかけます。

1 [情報]ボタン ➜ [電話帳] ➜ [電話帳]にタッチする

登録している電話番号のリストが表示されます。

2 かけたい相手を選んで[開始]にタッチする

通話を示す画面が表示され発信が開始されます。

つづく ➜

お知らせ

- 通話画面には、相手先、アンテナ表示（電波の強さ）、通話時間が表示されます。
- 通話中は、音声を録音することができます。
  → *「通話中の内容を録音する」（P180）*
- 通話中は、画面の▲・▼にタッチすると通話音量の調節を行うことができます。
- 通話中は、カーオーディオの音が一時的に消えます。

3 [終了]にタッチし電話を切る

通話が終了しナビゲーション画面に戻ります。

お知らせ

- ハンドルにある[☎]オンフックスイッチでも終了することができます。（ハンドルスイッチ装備車のみ）

履歴からかける

本機を通して使用した電話の発信・着信の履歴を使用して電話をかけます。

1 [情報]ボタン➜[電話帳]➜[履歴]にタッチする

今までの発信または履歴のリストが表示されます。

2 [発信履歴]または[着信履歴]にタッチする

3 かけたい相手を選んで[開始]にタッチする

通話を示す画面が表示され発信が開始されます。

お知らせ

- 通話画面には、相手先、アンテナ表示（電波の強さ）、通話時間が表示されます。
- 通話中は、音声を録音することができます。
  → *「通話中の内容を録音する」（P180）*
- 通話中は、画面の▲・▼にタッチすると通話音量の調節を行うことができます。
- 通話中は、カーオーディオの音が一時的に消えます。

4 [終了]にタッチし電話を切る

通話が終了しナビゲーション画面に戻ります。

お知らせ

- ハンドルにある[☎]オンフックスイッチでも終了することができます。（ハンドルスイッチ装備車のみ）

つづく →

施設の検索からかける

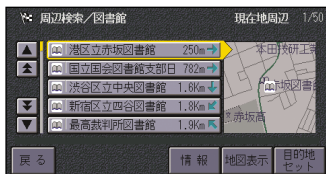
ナビゲーションシステムの施設情報に登録されている電話番号から、その施設に電話をかけることができます。電話番号が登録されている施設を検索すると、情報画面に電話番号が表示され、電話をかけることができます。

施設を探す

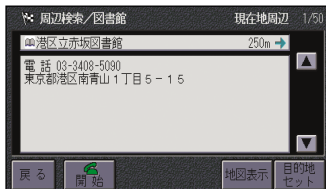
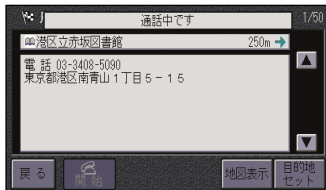
→「場所を探す」（P58）

施設のリストが表示されます。

お知らせ

- 検索方法によって表示されない場合があります。

[情報]にタッチする

施設の詳細な情報が表示されます。

[開始]にタッチする

通話を示す画面が表示され発信が開始されます。

お知らせ

- 通話中は、カーオーディオの音が一時的に消えます。
- 同様の方法でマークリストやよく行く地点、自宅などに電話番号が設定されている場合は電話をかけることができます。
  （簡単操作モードではマークリストやよく行く地点、自宅などに電話をかけることはできません。）

[終了]にタッチし電話を切る

通話が終了しナビゲーション画面に戻ります。

お知らせ

- ハンドルにある[☏]オンフックスイッチでも終了することができます。（ハンドルスイッチ装備車のみ）

電話を受ける

電話がかかってきたときの説明をします。

■電話がかかってくると

電話がかかってくると着信音が鳴り、ナビゲーション画面の状態にかかわらず電話着信のメッセージを画面に表示します。

お知らせ

- 相手先が発信者番号通知を「する」で電話をかけてきた場合は、その電話番号も表示されます。また相手先が電話帳に登録されているときは、その登録名が表示されます。
- 自動着信を「ON」に設定しているときは、[開始]にタッチしなくても、着信後約５秒で電話がつながります。

■かかってきた電話にでるには

[開始]にタッチする

電話がつながります。

つづく →

お知らせ

- ハンドルにある[☎]オフフックスイッチを押すと、電話にでることができます。（ハンドルスイッチ装備車のみ）

通話中になり、通話画面が表示されます。

お知らせ

- 通話画面には、相手先、アンテナ表示（電波の強さ）、通話時間が表示されます。
- 通話中は、音声を録音することができます。
  →「通話中の内容を録音する」（P180）
- 通話中は、画面の[▼]・[▲]にタッチすると、通話音量の調節を行うことができます。
- キャッチホンがかかってきた場合、[開始]にタッチするとキャッチホンを受けることができます。（キャッチホンをご使用になるには、携帯電話側でキャッチホンを設定しておく必要があります。）
- 通話中は、カーオーディオの音が一時的に消えます。

2 **[終了]にタッチし電話を切る**

電話が終了し、ナビゲーション画面に戻ります。

お知らせ

- ハンドルにある[☎]オンフックスイッチでも終了することができます。（ハンドルスイッチ装備車のみ）

自動着信で電話にでる

自動着信を[ON]に設定しているときは、着信してから約5秒で自動的に通話中になります。
→「ハンズフリー電話の設定」（P171）

■応答保留するには

電話がかかってきたとき、一時的にその電話にでることを保留（応答保留）することができます。

1 **着信中に[応答保留]にタッチする**

応答保留中である旨のメッセージが画面に表示されます。このとき、相手先には音声によるメッセージが流れます。

お知らせ

- ハンドルにある[☎]オフフックスイッチを押すと、電話にでることができます。（ハンドルスイッチ装備車のみ）
- メッセージは携帯電話の応答保留メッセージです。メッセージの内容はご使用の携帯電話の取扱説明書で確認してください。

つづく →

応答保留中の電話にでるには[開始]にタッチする

お知らせ

- ハンドルにある[ ]オフフックスイッチを押すと、電話にでることができます。（ハンドルスイッチ装備車のみ）
- 応答保留しているときに、[終了]にタッチすると、電話は切れます。
- 応答保留中は、電話をかけてきた相手に通話料がかかっています。

通話中の内容を録音する

通話中に電話での会話を音声メモに録音することができます。

通話画面表示中に[録音]にタッチする

録音が開始されます。

2 **[停止]にタッチする**

録音を終了します

お知らせ

- [終了]で電話をきることでも録音を終了します。
- なにもしなければ30秒で録音は終了します。
- 録音した内容を再生することができます。
→*「音声メモを再生する」（P186）*

便利な機能

カレンダーを使う

予定などを登録してスケジュール帳として使うことができます。また、予定を通知することができます。

予定を入れる

カレンダーに予定を入れていくことができます。

[情報]ボタン➜[カレンダー]にタッチする

今月のカレンダーが表示されます。

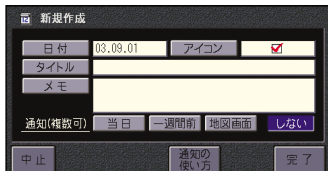
お知らせ

- 別の月を見るときは、[▲]・[▼]にタッチする毎にカレンダーの月を送ることができます。
- 今日の日付を選びたいときは、[今日]にタッチします。

予定を入れたい日にタッチする

3

[新規作成]にタッチする

予定の作成画面が表示されます。

お知らせ

- [通知の使い方]にタッチすると、予定の通知がどのように行われるかの説明を確認することができます。

4

各項目の内容を設定後、[完了]にタッチする

選んだ日に予定が追加され、カレンダー画面に戻ります。

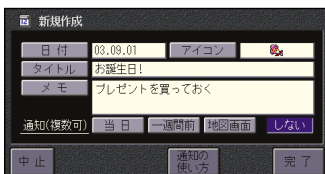
■アイコンを変更するとき

カレンダーに表示されるアイコンを変更することができます。

[アイコン]にタッチする

イベントアイコンのメニューが表示されます。

お好みのアイコンを選んで[戻る]にタッチする

選んだアイコンに変更され、予定の作成画面に戻ります。

つづく ➜

■タイトル、メモを入力するとき

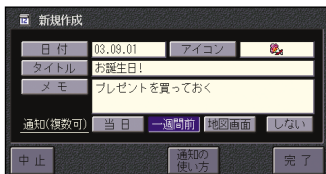
予定のタイトルやメモを入力します。

1 **[タイトル]または[メモ]にタッチする**

文字入力画面が表示されますので、タイトルまたはメモを入力します。
→「文字入力のしかた」(P33)
入力完了後、タイトルまたはメモが入力され、予定の作成画面に戻ります。

■通知方法を設定する

通知方法を設定しておくと、当日もしくは一週間前にオープニング画面や地図画面に通知することができます。

「通知(複数可)」の[当日]、[一週間前]、[地図画面]でお好みの設定にタッチする

お知らせ

- [しない]にタッチすると通知の設定を解除できます。

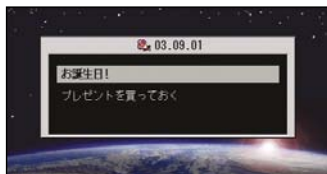
通知方法の種類

[当日]	当日に予定の通知があります。
[一週間前]	一週間前に予定の通知があります。
[地図画面]	通常のオープニング時のテロップによる予定の通知のほか、これを設定することで地図画面にスケジュールマークで通知されます。

通知方法について

通知方法で[当日]または[一週間前]を選んだ場合は、通知で設定した日になると、ナビゲーションシステムを起動したときのオープニング画面のあとに、予定の通知があります。

エンジンを "I" または "II" にする

オープニング画面が表示されたあと、予定が通知されます。

■地図画面に通知を表示させたい

通知方法で[地図画面]を選んだ場合は、地図画面にスケジュールマークが表示されます。スケジュールマークにタッチすると直接カレンダーを表示することができます。

スケジュールマーク

お知らせ

- スケジュールマークは、地図が1画面のときにのみ表示されます。

予定を確認する

設定済みの予定を確認することができます。

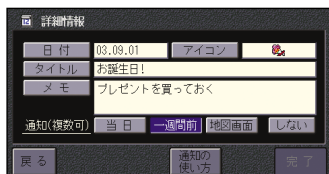
[情報]ボタン➜[カレンダー]にタッチする

今月のカレンダーが表示されます。

2 確認したい予定を選んで[詳細情報]にタッチする

お知らせ

- 設定済みの予定はカレンダー上にアイコンで表示されます。

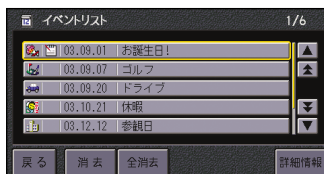
選んだ予定の詳細情報が表示されます。

予定の一覧を見る

設定済みの予定を全て一覧にして確認することができます。

カレンダーを表示する

→「予定を確認する」(このページ)

[イベントリスト]にタッチする

予定の一覧が表示されます。

お知らせ

- [⏫]・[⏬]にタッチすると5件毎にリストを送ることができます。
- [詳細情報]にタッチすると予定の詳細を確認することができます。
- [消去]にタッチすると選んだ予定を消すことができます。
- [全消去]にタッチすると全ての予定を消すことができます。

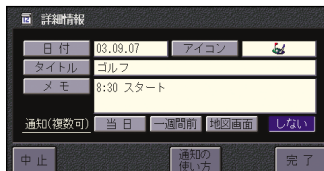
予定の日を変更する

設定された予定の日を変更できます。

カレンダーを表示する

→「予定を確認する」(このページ)

2 変更したい予定を選んで[詳細情報]にタッチする

予定の詳細情報が表示されます。

[日付]にタッチする

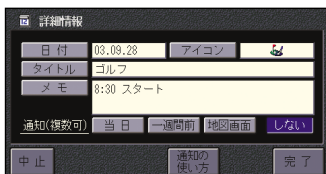
現在の予定が設定されているカレンダーが表示されます。

つづく ➜

4 変更したい日にタッチする

お知らせ

- すでに他の予定がある日には変更できません。

予定の日が変更され、予定の詳細情報に戻ります

予定を消去する

設定された予定を一件ずつ消去します。

1 カレンダーを表示する

→「予定を確認する」（P184）

2 消したい予定を選んで[消去]にタッチする

選んだ予定が消去されます。

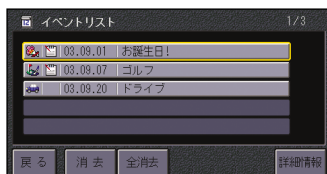
お知らせ

- 予定の一覧からも消すことができます。
→「予定の一覧を見る」（P184）

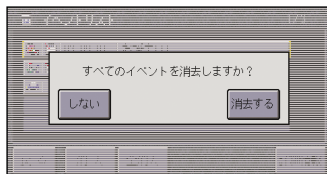
予定を全て消去する

設定された予定を全て消去します。

1 予定の一覧を表示する

→「予定の一覧を見る」（P184）

2 [全消去]にタッチする

「すべてのイベントを消去しますか？」のテロップが表示されます。

3 [消去する]にタッチする

全ての予定が消去され、カレンダーに戻ります。

音声メモを使う

音声を録音する

最大30秒の音声を10件まで録音することができます。

1 **[情報]ボタン➜[音声メモ]にタッチする**

今までに録音した音声メモのリストが表示されます。

2 **[録音]にタッチする**

録音が開始されます。普通に前を向いて、お話しください。

お知らせ

- 最新の音声メモが1番になるように自動的に録音されます。すでにある音声メモは以降の番号に順次ずれていきます。
- すでに音声メモが10件の場合、録音されている音声メモを消去する必要があります。
  → *「音声メモを消去する」(P187)*

3 **[停止]にタッチする**

録音が終了し音声メモのリストに戻ります。そのまま何もしなければ30秒で録音は終了します。

音声メモを再生する

録音した、音声メモを再生します。

1 **[情報]ボタン➜[音声メモ]にタッチする**

今までに録音した音声メモのリストが表示されます。

2 **再生したい音声メモの番号にタッチする**

選んだ音声メモが再生されます。

お知らせ

- 録音したすべての番号を再生する場合は、[全件再生]にタッチします。
- 途中、再生を止めるときは、[停止]をタッチします。
- 音量を変更する場合は、[▼]・[▲]にタッチします。

■地図画面からの再生について

地図画面の[音声メモマーク]音声メモマークにタッチして、音声メモのリストを表示することができます。

つづく →

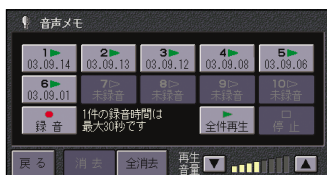
お知らせ

- 音声メモマークは未再生の音声メモがあるときにのみ表示されます。
- 音声メモマークは、地図が１画面のときにのみ表示されます。

音声メモを消去する

録音した、音声メモを消去します。

[情報]ボタン➜[音声メモ]にタッチする

今までに録音した音声メモのリストが表示されます。

2 **消したい音声メモを選んで[消去]にタッチする**

選んだ音声メモが消去されます。

お知らせ

- 録音したすべての音声メモを消去する場合は、[全件消去]にタッチします。

電卓 / 割り勘 標準

電卓機能をつかって単純な計算や、割り勘の計算などが行えます。

電卓

単純な計算を行います。

[情報]ボタン➔[電卓 / 割り勘]にタッチする

電卓 / 割り勘の画面が表示されます。

電卓の数字にタッチして計算する

アドバイス

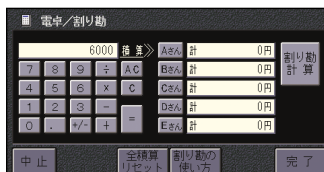
- 電卓の有効数字は 8 桁です。エラーのときは「E」を表示します。[AC]にタッチしてエラーを解除してください。

割り勘

おのおのが支払った金額を合計し、後になって誰がいくら支払うか、またはもらうかを計算できます。

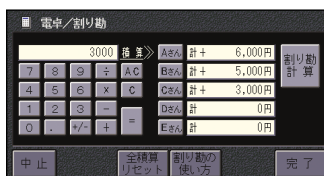
1 **[情報]ボタン➔[電卓 / 割り勘]にタッチする**

電卓 / 割り勘の画面が表示されます。例として 14,000 円の支払金額に対して３人での割り勘を計算します。３人が支払ったお金は以下の通りです。
Aさん：6,000 円
Bさん：5,000 円
Cさん：3,000 円

2 **電卓で A さんが支払った金額（6,000 円）を入力する**

お知らせ

- 金額を入力するかわりに、計算結果を利用することもできます。

3 **[A さん]にタッチする**

Aさんが支払った金額が積算されます。手順2.～3.の操作でBさん：5,000 円、C さん：3,000 円と支払った金額を入力します。

お知らせ

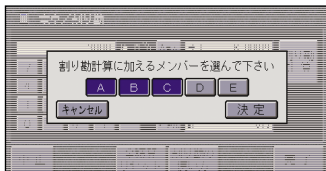
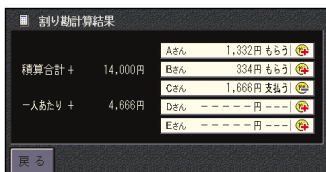
- 入力した割り勘計算を消すときは、[全積算リセット]にタッチします。

[割り勘計算]にタッチする

割り勘するメンバーを選ぶテロップが表示されます。

つづく ➔

5 [A]、[B]、[C]にタッチする

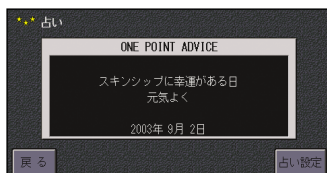
6 [決定]にタッチする

Cさんは、Aさんに対して、1,332円、Bさんに対して334円支払うという結果が表示されます。

占いを使う 簡単 標準

生年月日を登録しておくと、その日の一言アドバイスやラッキーメーターを表示します。

設定する

占いをするための生年月日や占う回数などを設定します。

1 **[情報]ボタン➜[占い]にタッチする**

本日の占い結果画面が表示されます。

2 **[占い設定]にタッチする**

占いの設定画面が表示されます。

■通知回数について

- [毎回]に設定すると、ナビゲーションシステム起動時のオープニング画面が表示されたあとに占い結果を表示します。
- [一日一回]に設定すると、一日に一回、ナビゲーションシステム起動時のオープニング画面が表示されたあとに占い結果を表示します。
- [しない]に設定すると、ナビゲーションシステム起動時のオープニング画面のあとに占い結果は表示されません。

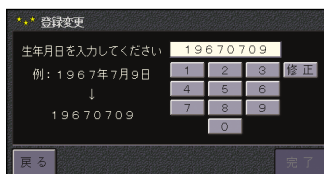
■表示種類について

- [両方を表示]に設定すると、一言アドバイスとラッキーメーターの両方を交互に表示します。
- [一言アドバイス]に設定すると、一言アドバイスのみを表示します。
- [ラッキーメータ]に設定すると、ラッキーメーターのみを表示します。

■生年月日の変更

占いに使用する生年月日を入力します。

1 **[登録変更]にタッチする**

生年月日の登録を変更する画面が表示されます。

2 **[修正]にタッチする**

タッチする毎に１文字消えます。

3 **生年月日を入力する**

入力キーボードの数字に直接タッチし入力します。

4 **[完了]にタッチする**

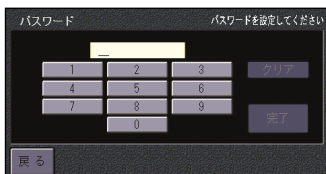
設定が完了し、占いの設定画面に戻ります。

シークレットモードについて 簡単 標準

シークレットモードはパスワードの設定により、メール機能や電話帳などの情報を保護する機能です。

パスワードの設定

パスワードは4桁です。一度パスワードでシークレットモードをONにすると解除するにはパスワードが必要となります。

1 **[情報] ボタン ➜ [シークレットモード]にタッチする**

パスワード入力画面が表示されます。

2 **パスワードを入力し[完了]にタッチする**

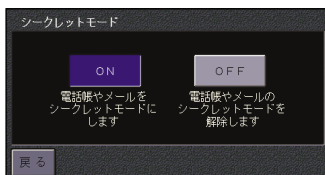
数字4桁のパスワードを入力します。

3 **再度パスワードを入力し[完了]にタッチする**

再度同じパスワードを入力する必要があります。手順2.と同じパスワードを入力してください。
シークレットモードのON/OFFの切り換え画面が表示されます。

お知らせ

- パスワードの設定が完了すると、次にシークレットモードに切り換えるときには、一度だけのパスワード入力となります。

4 **[ON]にタッチする**

シークレットモードに切り換わります。

■解除するには

解除するにはシークレットモード設定時と同じパスワードが必要となります。

1 **[情報] ボタン ➜ [シークレットモード]にタッチする**

パスワード入力画面が表示されます。

2 **パスワードを入力する**

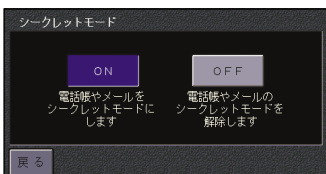
数字4桁のパスワードを入力します。

お知らせ

- パスワードを忘れた場合、「クリア」キーを5回押すと初期状態（パスワード未入力）に戻ります。

つづく ➔

3 **[完了]にタッチする**

シークレットモードのON/OFFの切り換え画面が表示されます。

4 **[OFF]にタッチする**

シークレットモードが解除されます。

パスワードを変更する

別のパスワードに変更します。

1 **[情報]ボタン➜[シークレットモード]にタッチする**

パスワード入力画面が表示されます。

2 **[パスワード変更]にタッチする**

3 **現在のパスワードを入力し[完了]にタッチする**

4 **新しいパスワードを入力し[完了]にタッチする**

5 **再度、新しいパスワードを入力し[完了]にタッチする**

パスワードの変更が完了し、情報画面に戻ります。

パスワードを忘れたら･･･

もしパスワードを忘れてしまったときは、パスワードの設定を解除し、再度、パスワードを設定しなおすことができます。
パスワード入力画面表示中に、入力なしの状態で[クリア]に５回タッチします。

「パスワードの設定をクリアしました」と表示されます。
この後、パスワードを設定してください。
→ *「パスワードの設定」（P191）*

 お知らせ

- パスワードは、ナビの保存情報を消去したときにも消えます。
  → *「保存情報を消去する」（P257）*
  保存情報を消去したときは、再度パスワードを設定しなおしてください。

オーディオ・テレビ

ディスクの取り扱いについて

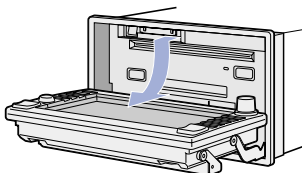
ディスクを取り出す / 入れる

本機に音楽CD、CD-R/RW、DVDビデオ等のディスクやMDを挿入する方法を説明します。

⚠ 注意

- パネルを開けたり閉めたりする際は、指を挟むなどしてけがをしないよう十分ご注意ください。
- CDやMD、DVDディスクを出し入れしたあとは、必ずパネルを閉めてください。パネルが開いていると、衝突したときなどにパネルにぶつかって思わぬ事故につながります。

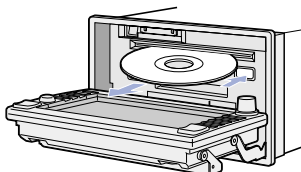
[⏏]ボタンを押す

パネルがスライドし、開きます。

お知らせ

- パネルを再び閉じる場合は、[⏏]ボタンを再度、押します。

■ディスク（CD等）を取り出す

1 [DISC⏏]ボタンを押す

ディスクが途中まで出てきます。指が信号面に触れないようにして引き抜いてください。

お願い

- ディスクが排出されたままの状態で、[⏏]ボタンを押さないでください。ディスクがパネルに挟み込まれ、破損の原因となります

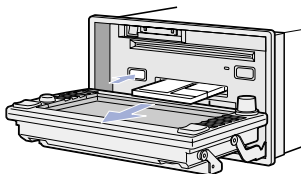
挿入するとき

レーベル面を上にしてディスク挿入口に挿入します。途中まで差し込むと、自動的に引き込まれます。

■MDを取り出す

1 [MD⏏]ボタンを押す

MDが途中まで出てきます。モニターに傷が付かないようにして、引き抜いてください。

つづく →

挿入するとき

レーベル面を上にしてMD挿入口に挿入します。途中まで差し込むと、自動的に引き込まれます。

ディスクの正しい使いかた

■取り扱い上のご注意

- ディスクの信号面に指紋等の汚れがつくと、読みとれなくなることがあります。ディスクを持つときは、信号面を触らないように、両側を挟むように持つか中央の穴と端を挟んで持つようにしてください。
- ディスクには紙やシールを貼り付けたり、キズをつけたりしないでください。
- MD のシャッターは、開けられないようになっています。無理に開けるとMD が破損する原因となります。
- ディスクが入っているときにディスクをもう一枚差し込むと、ディスクを傷つけたり、故障の原因となります。

■お手入れについて

- ディスクの信号面は定期的にクリーニングしてください。クリーニングする場合は柔らかい布で内側から外側へ軽く拭いてください。(円周に沿って拭かないでください。)
- 新しいディスクにはディスクの外周や中心の穴にバリが残っている場合がありますので確認してください。バリが残っている状態で使用すると誤動作の原因となりますのでボールペンなどでバリを取り除いてください。

■保管上のご注意

- ディスクを取り出したときは、ケースなどに入れ、インストルメントパネルの上など直射日光があたる場所や高温多湿になる場所を避けて保管してください。
- 長時間使用しないときは、必ず本機から取り出してください。

■ディスク再生の環境について

- 真冬の車内など極度の低温状態でヒーターを入れてすぐご使用になると、ディスクや内部の光学部分に露(水滴)が付き正常に動作しない場合があります。このような場合は、ディスクを取り出してしばらくお待ちになってからご使用ください。
- ヒビの入ったディスクやそったディスクは使用しないでください。
- ハート形等の異形ディスクや一部透明になっているディスクは使用しないでください。
- 8 センチ CD 用アダプターは使用しないでください。故障の原因になります。
- MD のラベルは剥がれないように端の方までしっかりと貼りつけてください。万一、ラベルエリアよりはみだしたり、剥がれかかったままお使いになると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因になることがあります。

お願い

- ディスク挿入口から内部に、ジュースや水などが入ると故障の原因となります。カップホルダーをご使用の際はご注意ください。

お知らせ

- ディスクをゴミやほこりから保護するため、ディスクが排出されたままで約 15 秒経過すると、自動的に内部に引き込まれます。

再生できるディスクの種類について

再生できるディスクの種類について説明します。

再生できるDVD

- 「DVD」ロゴの下に「VIDEO」と表示されているディスク。
- リージョン番号に「2」を含むもの、または「ALL」
- NTSC方式で記録されたもの

※本機ではdtsデコーダが内蔵されておりませんので、dtsで記録されたDVDビデオの音声は再生できません。

再生できるCD

- CDDA（12cm、8cmダイレクト）
- CD-R/RW
- CD-TEXT（12cm、8cmダイレクト）

お知らせ

- 異形のディスク（ハート形など）、一部が透明なディスクは再生できません。
- ナビゲーション本体は音楽CD規格に準拠して設計されています。コピーコントロールCDなどのCD規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。
- CD-R/RWディスクでは、ディスク書き込みに使用したメディアおよびレコーダーやレコーディングソフトの状態によっては正しく再生できない場合があります。その場合はご使用になったメディア機器・ソフトの取扱説明書を参照してください。

DVDに表示されているマークの意味

リージョン番号(地域番号)について

- DVDビデオには再生限定地域が設定されています。再生限定地域はリージョン番号（地域番号）で表示されており、表示された地域以外ではビデオの再生ができません。
- 日本のリージョン番号（地域番号）は「2」で、DVDビデオのリージョン番号に「2」または「ALL」が表示されているDVDビデオが本機で再生可能です。
- DVDビデオのパッケージに下記のようなマークが表示されているものは再生可能です。

パッケージのマークについて

パッケージに記載されているマークの意味は以下の通りです。

マーク	意味
2	リージョン番号（再生できる地域を表示します）
3	再生できるアングルの数を表示します。
2	字幕に表示できる言語の数を表示します。
2	再生できる言語の数を表示します。

- (ドルビーデジタル)はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。「DOLBY」,「ドルビー」およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

MP3 ファイルについて

本機ではパソコンからCD-R/RWのディスクに書き込まれたMP3形式ファイルを再生することができます。使用できるファイルやメディアについては制限がありますのでMP3形式ファイルをディスクに書き込む前に以下の内容をよくお読みください。また、お手持ちのCD-R/RW ドライブやレコーディングソフトの取扱説明書もよくお読みになり正しくご使用ください。

お願い

- 音楽CDから書き込んだ（コピーした）ディスクやファイルを無償・有償にかかわらず他人に配る等の行為、インターネット等のサーバーへアップロードする行為は違法ですので行わないでください。

■MP3 とは

MP3とは「MPEG-1 Audio Layer3」の略称。MPEGとは「Motion Pictures Experts Group」の略でビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3はMPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の一つで、人間の耳で聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を処理することにより高音質で少ないデータ容量のファイルを作ることができます。音楽CDの内容をほとんど音質を損なうことなく約1/10のデータ容量に圧縮することができるため、約10枚分の音楽CDを1枚のCD-R/RWへ書き込むことが可能になります。

■再生できる MP3 ファイルについて

再生できる MP3 ファイルの仕様は以下のとおりです。

名称	規格	説明
CD-R/RW フォーマット	ISO9660	レベル 1 最大８文字のファイル名と３文字の拡張子を持っています。(半角英大文字と半角数字、"_" が使用可能。) レベル 2 最大 31 文字のファイル名と３文字の拡張子を持っています。(半角英大文字と半角数字、"_" が使用可能。)
	ISO9660 拡張	Joliet：最大 64 文字までをファイル名として使用可能です。 Romeo：最大 128 文字までをファイル名として使用可能です。
MP3 再生レート	MPEG1	32,40,48,56,64,80,96,112,128,160,192,224,256,320Kbps
	MPEG2LSF	8,16,24,32,40,48,56,64,80,96,112,128,144,160Kbps
ID3-Tag	Ver1	MP3 ファイルの終わりに、曲名を 128 バイトの固定の長さのファイルとして格納しています。本品は、タイトル , アーティスト名 , アルバム名を詳細情報として表示できます。
	Ver1.1	上記と同様。(但し、Ver1.1 では曲·トラック番号がありますが、本品では表示することはできません。)

※CD-R/RW への録音容量が少ないとき、再生できない場合があります。

つづく →

■MP3について

- MP3ファイル内には曲名/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名等の情報が"ID3-Tag"と呼ばれるデータで記録されており、ディスプレイ等でその情報を表示することができます。
- MP3が再生可能なプレーヤーであればパソコン同様にフォルダの階層を認識することができ[ジャンル]→[アーティスト]→[アルバム]→[曲(MP3ファイル)]といった階層で曲を検索することができるようになります。

お知らせ

- 記載している規格以外で書き込まれたMP3ファイルは正常に再生できなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

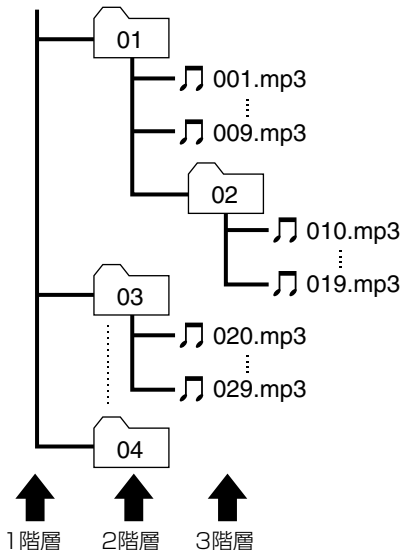
■フォルダとMP3ファイルについて

- フォルダは8階層まで認識することができます。ジャンル→アーティスト→アルバム→曲(MP3ファイル)といった階層を作成して曲を検索することができます。

お願い

- MP3以外のファイルに拡張子「.mp3」を付けないでください。そのようなファイルが書き込まれたディスクを再生すると誤認識して再生してしまうため、大きな雑音が出てスピーカーを破損するおそれがあります。

お知らせ

- パソコンのOSの種類やバージョン、ソフト、設定によって拡張子がつかない場合があります。その場合はファイルの最後に拡張子「.mp3」を追記してからディスクに書き込んでください。

オーディオ・テレビの基本操作 簡単 標準

オーディオとテレビの基本的な操作方法を説明します。

お願い

- 車外の音が聞こえる程度の音量でお使いください。
  車外の音が聞こえない状態では安全運転のさまたげとなります。また、運転中のオーディオ操作は、安全運転に支障がないようにしてください。

オーディオ・テレビの切り換え

ナビ画面からオーディオ画面やテレビ画面に切り換えます。

■オーディオ画面に切り換える

ここでの「オーディオ」とは音楽CD,MP3（CD-R/RW）,MD,サウンドコンテナを指します。

お知らせ

- メディアが本機に挿入されていない場合は、そのメディアの画面は表示されません。
  （サウンドコンテナは常に表示できます。）

1 **[DISC]ボタンを押す**

最後に再生したメディアのオーディオ画面に切り換わり、再生が開始されます。
[DISC]ボタンを押す毎に、音楽CD（MP3)画面→MD画面→サウンドコンテナ画面→音楽CD（MP3)画面と切り換わり再生します。

同様にHonda純正のCDチェンジャー装着車もCDチェンジャーに切り換えることができます。

■ラジオ画面に切り換える

ラジオ画面は、FM1画面,FM2画面,AM画面があります。

1 **[AM/FM]ボタンを押す**

最後に聞いていたバンドの画面が表示され、最後に聞いていた放送局を受信します。
[AM/FM]ボタンを押す毎に、FM1画面→FM2画面→AM画面→FM1画面と切り換わりそれぞれ最後に聞いていた放送局を受信します。

■テレビ画面、DVD画面に切り換える

テレビ画面または、DVD画面に切り換えます。

1 **[TV/DVD]ボタンを押す**

テレビ画面またはDVD画面が表示されます。（最後に見ていた方が最初に表示されます。）
テレビ画面の場合、最後に見ていたチャンネルを受信します。
機能メニュー表示中に[TV/DVD]ボタンを押す毎に、テレビ画面→DVD画面→テレビ画面と切り換わります。

お知らせ

- DVDビデオディスクが未挿入の状態では、TV画面が表示されます。

つづく→

お知らせ

- [TV/DVD]ボタンを押した直後のテレビ画面またはDVD画面には、機能メニューが表示されています。しばらくなにもしなければ機能メニューは消えます。

ナビゲーション画面に切り換える

オーディオ画面からナビ画面に切り換えます。ナビ画面になっても音声はそのまま聞くことができます。

1 **[現在地]ボタンを押す**

ナビゲーション画面に切り換わります。

音量を調節する

ボリュームツマミをまわす

右にまわすと音量が大きくなります。左にまわすと音量が小さくなります。

オーディオ・テレビの電源を切る

ボリュームツマミを押す

音質調節

オーディオ･テレビの音質を調節します。

[設定]ボタンを押す

設定メニューが表示されます。

2 **[音質]にタッチする**

音質の調節画面が表示されます。各種調節を行ってください。

音質調節メニュー

[FRONT]	タッチする毎にフロントスピーカー寄りの音になります。
[REAR]	タッチする毎にリヤスピーカー寄りの音になります。
[LEFT]	タッチする毎に左側寄りの音になります。
[RIGHT]	タッチする毎に右側寄りの音になります。

つづく →

BAS	[+]にタッチする毎に低音を強くした音になります。 [−]にタッチする毎に低音を弱くした音になります。
TRE	[+]にタッチする毎に高音を強くした音になります。 [−]にタッチする毎に高音を弱くした音になります。

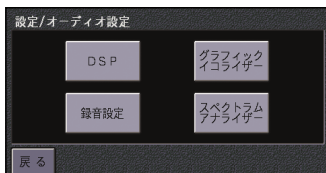
オーディオの設定

オーディオの画面の表示や、音の環境を設定することができます。

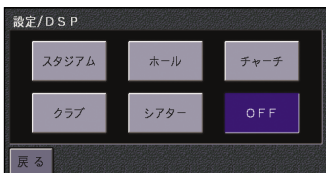
■ DSP を設定する

デジタル処理によって作られた環境を選ぶことができます。

1 **[設定]ボタン➜[オーディオ設定]にタッチする**

オーディオの設定画面が表示されます。

2 **[DSP]にタッチする**

DSPのメニュー画面が表示されます。

3 **お好みの環境にタッチする**

お知らせ

- 購入時は、[OFF]に設定されています。

4 **[戻る]にタッチする**

DSP が設定され、オーディオ設定メニューに戻ります。

■音の環境を調節する

グラフィックイコライザーを使ってお好みの音環境に調節することができます。
調節した、音環境は登録していつでも再現することもできます。

お知らせ

- DVD ビデオ再生時にも同様の設定となります。

1 **[設定]ボタン➜[オーディオ設定]にタッチする**

オーディオの設定画面が表示されます。

2 **[グラフィックイコライザー]にタッチする**

グラフィックイコライザーの調節画面が表示されます。

お知らせ

- 購入時は、フラットに設定されています。
- 画面に直接タッチしてレベルを変更することができます。
(なぞり変更)

3 **◀ または ▶ にタッチし、変更したい位置に合わせる**

つづく ➜

4 ▲または▼にタッチし、レベルを調節する

手順3.から4.を繰り返し、音の環境を調節します。

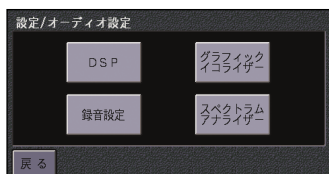
[メモリ 1]または[メモリ 2]に登録する

[メモリ1]または[メモリ2]を約2秒間タッチしつづけると、調節した音の環境を登録することができます。

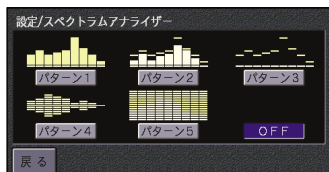
■スペクトラムアナライザーを表示する

オーディオ画面にスペクトラムアナライザーを表示します。

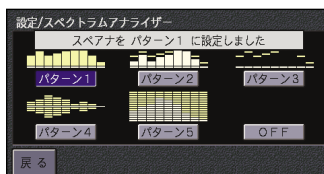
1 [設定]ボタン➜[オーディオ設定]にタッチする

オーディオの設定画面が表示されます。

2 [スペクトラムアナライザー]にタッチする

スペクトラムアナライザーのメニュー画面が表示されます。

3 お好みの環境にタッチする

お知らせ

- 購入時は、[OFF]に設定されています。

4 [戻る]にタッチする

選んだ環境に設定され、オーディオの設定画面に戻ります。

お知らせ

- パターン2のみピークホールドがあります。

画質を調節する

昼間や夜間など、状況に応じて、テレビやDVDビデオの画質を調節することができます。

1 [TV/DVD]ボタンを押す

テレビ画面またはDVD画面が表示されます。

お知らせ

- [画面切換]にタッチすると画面の表示モードをワイドサイズや標準サイズに変更できます。(P227)

2 [設定]ボタンを押す

設定メニューが表示されます。

3 [画質]にタッチする

画質メニューが表示されます。

つづく →

各設定を行い、[戻る]にタッチする

設定メニューに戻ります。

画質の調節

色合い	[赤]にタッチする毎に赤っぽく変わり、[緑]にタッチする毎に緑っぽく変わります。
色の濃さ	[+]にタッチする毎に全体の色が濃くなっていき[−]にタッチする毎に薄くなっていきます。
コントラスト	[+]にタッチする毎に全体のめりはりが強くなっていき[−]にタッチする毎に弱くなっていきます。
明るさ	[+]にタッチする毎に全体的に明るくなっていき[−]にタッチする毎に暗くなっていきます。

お知らせ

- 各項目をタッチしつづけると速く調節することができます。

ラジオを聞く

■ラジオの受信について

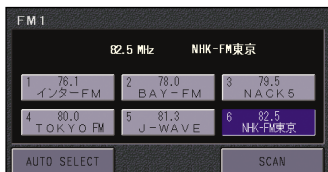
ラジオの受信は、車の走行にともない受信状態が刻々と変わったり、障害物や電車・信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合があります。

ラジオの聞きかた

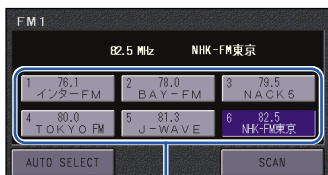
本機でのラジオの聞きかたを説明します。

■ラジオを聞く

1 [AM/FM]ボタンを押す

ラジオ画面が表示され受信が開始されます。

お知らせ

- ラジオを聞きながらナビ画面にするときは[現在地]ボタンを押します。

2 放送局を選ぶ

プリセットスイッチ

あらかじめ記憶（プリセット）された放送局を受信するときは、画面中に割り当てられた、聞きたい放送局のプリセットスイッチにタッチします。タッチ後、選んだ放送局を受信します。

■停止する

1 ボリュームツマミを押す

ラジオモードが中止され、ナビ画面が表示されます。

■手動選局する

手動でAM/FMラジオの周波数を変更するときは、[▲TUNE▼]ボタンを押す毎に、AMなら9kHz、FMなら0.1MHzずつ変更できます。[▲TUNE▼]ボタンを長押しすると周波数が速く変更できます。

放送局を記憶する

聞きたい放送局が見つかれば､その放送局をプリセットスイッチに記憶することができます。

お知らせ

- 一度電源が切れた場合（バッテリーを外したとき､ヒューズが切れたときなど）は､記憶した放送局が消えます。再度放送局を記憶させてください。

1 記憶したいプリセットスイッチに約２秒間タッチする

約2秒間タッチすることで、選んだプリセットスイッチに放送局が記憶されます。

つづく →

自動選局による記憶

受信状態の良い周波数を自動的に記憶することができます。

ラジオ画面表示中に、[AUTO SELECT]にタッチする

AM、FMの全周波数の受信を行い、受信感度の良い放送局を周波数の小さいものから順にプリセットスイッチ 1 ～6 に記憶されていきます。

お知らせ

- 途中で中断するときは、[A.SEL OFF]にタッチします。
- 受信感度の良いものが 6 局未満だった場合、残りのプリセットスイッチの周波数表示は、「0」になります。
- 記憶できる周波数は、AM：6 局、FM：12 局（FM1：6 局、FM2：6 局）です。

放送局をスキャンする

スキャンでは、受信感度の良い放送局を５秒間ずつ受信しながら次の放送局を探します。周波数や、放送局名がわからないときの探し方として便利です。

ラジオ画面表示中に、[SCAN]にタッチする

スキャンが開始し、受信感度の良い放送局があると約５秒間受信します。お好みの放送局を受信するまで待ちます。

お好みの放送局を受信中に[SCAN]にタッチする

スキャン動作が終了します。

交通情報を聞く

1620kHz または 1629kHz の交通情報を聞くことができます。

[•ıııll]ボタンを押す

交通情報画面が表示され、交通情報を受信します。

お知らせ

- 1629kHz で交通情報を行っている地域では、[▲TUNE▼]ボタンを押して周波数を変更することができます。

ボリュームツマミを押す

交通情報が中止されます。

音楽CDを聞く

本機に音楽CDを挿入すると、自動的に再生が開始するとともに、初期状態では、サウンドコンテナに曲が録音されます。また、手動で曲を選んでから録音することもできます。

CDの聞きかた

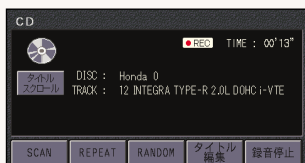
本機に音楽CDを挿入すると、自動的に音楽CD画面が表示され、再生を開始します。

■再生する

[DISC]ボタンを押してCD画面を表示させる

CD画面が表示され再生が開始されます。

お知らせ

- CDを聞きながらナビ画面にするときは[現在地]ボタンを押します。
- 曲名(トラック名)が全て表示されない場合は、[タイトルスクロール]にタッチすると曲名を見ることができます。

- サウンドコンテナに曲を録音することができます。
→「サウンドコンテナに録音する」(P236)

■停止する

ボリュームツマミを押す

オーディオモードが中止されます。

お知らせ

- ボリュームツマミを押すとナビ画面のまま再生を開始することができます。

■曲を選ぶ

再生中に[▲TUNE▼]ボタンを押す

- [▲TUNE]ボタンを押すと次の曲が再生されます。
- [TUNE▼]ボタンを押すと再生中の曲のはじめや前の曲に戻り、再生されます。

いろいろな再生のしかた

音楽CDのいろいろな再生のしかたを説明します。

■リピート再生

再生中の曲を繰り返して聞くことができます。

[REPEAT]にタッチする

画面中に「REPEAT」が表示され、再生中の曲を繰り返して再生します。

つづく→

2 **もう一度、[REPEAT]にタッチする**

リピート再生が解除されます。

■ランダム再生

音楽 CD を順不同で聞くことができます。

1 **[RANDOM]にタッチする**

画面中に「RANDOM」が表示され、ディスク内のすべての曲を順不同で再生します。

2 **もう一度、[RANDOM]にタッチする**

ランダム再生が解除されます。

■スキャン再生

再生中の次の曲から順番に 10 秒ずつ再生しディスク内を 1 周します。

[SCAN]にタッチする

「SCAN」が表示され再生中の次の曲から順番に10秒ずつ再生しディスク内を 1 周します。

2 **もう一度、[SCAN]にタッチする**

スキャン再生が解除されます。

タイトル情報を取得する

Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ にアクセスして CD のアーティスト、アルバム、曲名などに関する詳細な情報を取得します。

お知らせ

- 本製品では、Gracenote CDDB Music Recognition Service を利用してタイトル情報を取得しています。
  → *「Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ について」(P290)*
- タイトル情報は最大ディスク 999 枚分まで記録して表示することができます。
- インターナビ経由でタイトル情報を取得する場合は、あらかじめインターナビの設定を行っておく必要があります。(標準操作モードのみ)
  → *「通信機能を設定する」(P138)*
- 簡単操作モードでは、インターナビ経由での取得はできません。

■ハードディスクに情報がある場合

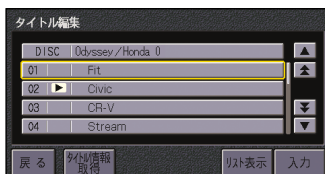
購入時、ハードディスク内にいくつかのタイトル情報があらかじめ記録されています。

音楽 CD の挿入直後、タイトル情報がハードディスクにあれば、自動的に取得・設定されます。タイトル情報が取得できないときは、「No Title」と表示されます。

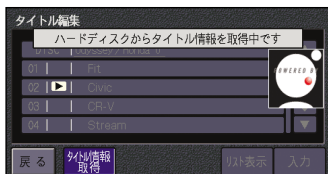
タイトル情報が複数あった場合は、1 つ目の候補が設定されます。

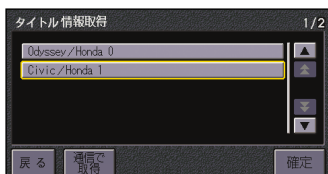
以下の方法で別の候補のタイトル情報に設定することができます。

1 **[タイトル編集]にタッチする**

タイトルのリスト画面が表示されます。

つづく →

2 [タイトル情報取得]にタッチする

ハードディスクからタイトル情報の取得を開始します。

挿入した音楽 CD に該当するタイトル情報の一覧が表示されます。

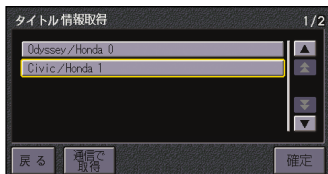
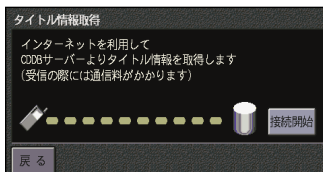
3 該当するタイトル（アルバム名）を選んで[確定]にタッチする

お知らせ

- タイトル情報の一覧は通常 1 件のみの表示ですが、挿入する音楽CDによっては、タイトル情報がないものや、数件タイトル情報が表示される場合があります。

音楽CDの再生画面に戻り、曲名にタイトルが表示されます。

■インターナビ経由で取得する場合

ハードディスク内に挿入した音楽CDのタイトル情報がない場合、インターナビ経由でCDDBサービスにアクセスすることができます。

1 [通信で取得]にタッチする

2 [接続開始]にタッチする

該当する音楽CDの情報があれば、取得することができます。

■タイトルを入力する場合

ハードディスクまたはインターナビ経由のどちらの方法でもタイトル情報が取得できなかった場合、文字入力画面から直接タイトルを入力することができます。

お知らせ

- CD-TEXT の音楽 CD の場合は、タイトルの編集ができません。
- ハードディスクまたはインターナビ経由で取得したタイトル情報の編集はできません。

1 音楽 CD を再生する ➜[タイトル編集]にタッチする

タイトルのリスト画面が表示されます。

2 入力したい曲を選び[入力]にタッチする

文字入力画面が表示されますのでタイトルを入力します。

→「文字入力のしかた」（P33）

入力完了後、選んだ曲のタイトルが記録され、タイトルのリスト画面に戻ります。

タイトルを消去する場合

取得済みのタイトルを消去する場合は、タイトルのリスト画面表示中に[リスト表示]にタッチします。

（DISC タイトルリストが表示されます。）

その後、消したいタイトルを選び[消去]にタッチすることで消去することができます。

CDチェンジャーを聞く 簡単 標準

Honda純正のCDチェンジャー接続時

CDチェンジャーの聞きかたを説明します。

CDチェンジャーの聞きかた

■再生する

[DISC]ボタンを押してCD-CHG画面を表示させる

CD画面が表示され再生が開始されます。

お知らせ

- CDチェンジャーを聞きながらナビ画面にするときは[現在地]ボタンを押します。

■停止する

ボリュームツマミを押す

オーディオモードが中止されます。

お知らせ

- ボリュームツマミを押すとナビ画面のまま再生を開始することができます。

■ディスクを選ぶ

1 「DISC」の[－]または[＋]にタッチする

お知らせ

- [＋]にタッチすると次のCDを再生します。
- [－]にタッチすると前のCDを再生します。

■曲を選ぶ

再生中に[▲TUNE▼]ボタンを押す

お知らせ

- [▲TUNE]ボタンを押すと次の曲が再生されます。
- [TUNE▼]ボタンを押すと再生中の曲のはじめや前の曲に戻り、再生されます。

いろいろな再生のしかた

CDチェンジャーのいろいろな機能を使い再生することができます。

■リピート再生

再生中の曲またはディスク内の曲を繰り返して聞くことができます。

[REPEAT]にタッチする

「REPEAT」と表示され再生中の曲を繰り返して再生します。

インターナビを使う
カードを使う
ハンズフリー電話を使う
便利な機能
オーディオ・テレビ
サウンドコンテナ
その他
困ったときの手引き
機能設定一覧
索引

つづく →

2 もう一度、[REPEAT]にタッチする

「DISC REPEAT」と表示されディスク内の曲を繰り返して再生します。

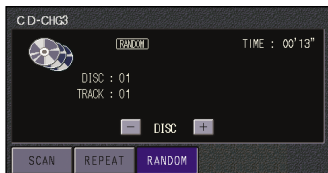
3 もう一度、[REPEAT]にタッチする

リピート再生が解除します。

■ランダム再生

再生中のディスク内の曲または、全ディスクを順不同で聞くことができます。

1 [RANDOM]にタッチする

「RANDOM」と表示され再生中のディスク内の曲を順不同で再生します。

2 もう一度、[RANDOM]にタッチする

「DISC RANDOM」と表示され全ディスクの曲を順不同で再生します。

3 もう一度、[RANDOM]にタッチする

ランダム再生が解除します。

■スキャン再生

順番に10秒ずつ再生していきます。

1 [SCAN]にタッチする

「SCAN」が表示され、順番に10秒ずつ再生しディスク内を1周します。

2 もう一度、[SCAN]にタッチする

「DISC SCAN」と表示され、順番に全ディスクの1曲目を10秒ずつ再生します。

3 もう一度、[SCAN]にタッチする

スキャン再生を解除します。

MDを聞く 簡単 標準

本機ではMD（MDLP）を再生することができます。

MDの聞きかた

本機にMDを挿入すると、自動的にMD画面が表示され、再生を開始します。

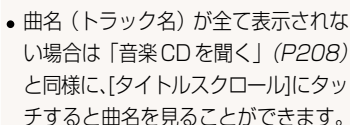
■再生する

[DISC]ボタンを押してMD画面を表示させる

MD画面が表示され再生が開始されます。

お知らせ

- MDを聞きながらナビ画面にするときは[現在地]ボタンを押します。
- [GROUP ON]･[GROUP OFF]にタッチするとグループ機能を使うか使わないかを選ぶことができます。
- [GROUP OFF]にタッチするとグループ名、グループ選択の[＋][−]、[リスト表示]が消えます。

- 曲名（トラック名）が全て表示されない場合は「音楽CDを聞く」*(P208)*と同様に、[タイトルスクロール]にタッチすると曲名を見ることができます。

お知らせ

- MD LP再生時は「LP2」または「LP4」が表示されます。

■停止する

ボリュームツマミを押す

オーディオモードが中止されます。

お知らせ

- ボリュームツマミを押すとナビ画面のまま再生を開始することができます。

■グループを選ぶ

「GROUP」の[−]または[＋]にタッチする

お知らせ

- [＋]にタッチすると次のグループに進みます。
- [−]にタッチすると前のグループに戻ります。

つづく →

■曲を選ぶ

[▲ TUNE ▼]ボタンを押す

お知らせ

- [▲ TUNE]ボタンを押すと次の曲が再生されます。
- [TUNE ▼]ボタンを押すと再生中の曲のはじめや前の曲に戻り、再生されます。

いろいろな再生のしかた

MD（MDLP）のいろいろな機能を使い再生することができます。

■リピート再生

再生中の曲またはグループ内の曲を繰り返して聞くことができます。

[REPEAT]にタッチする

「REPEAT」と表示され再生中の曲を繰り返して再生します。

もう一度、[REPEAT]にタッチする

リピート再生が解除します。

お知らせ

- グループを設定している場合、「REPEAT」→「GROUP REPEAT」→OFF と切り換わります。
- 「GROUP REPEAT」を表示させると再生中のグループ内の曲を繰り返して再生します。

■ランダム再生

MD またはグループ内の曲を順不同で聞くことができます。

[RANDOM]にタッチする

「RANDOM」と表示され全ての曲を順不同で再生します。

もう一度、[RANDOM]にタッチする

ランダム再生を解除します。

お知らせ

- グループを設定している場合、「GROUP RANDOM」→「DISC RANDOM」→OFF と切り換わります。
- 「GROUP RANDOM」を表示させると再生中のグループ内の曲を順不同で再生します。

■スキャン再生

再生している次の曲から順番に10秒ずつ再生していきます。

[SCAN]にタッチする

「SCAN」が表示され再生している次の曲から順番に 10 秒ずつ再生しディスク内を 1 周します。

つづく →

2 もう一度、[SCAN]にタッチする

スキャン再生を解除します。

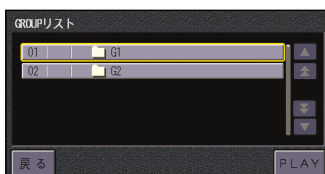
お知らせ

- グループを設定している場合、「SCAN」→「GROUP SCAN」→OFF と切り換わります。
- 「GROUP SCAN」を表示させるとすべてのグループの 1 曲目を 10 秒ずつ再生していきます。

リストを表示する

グループのリストや曲のリストを表示し再生することができます。

1 [リスト表示]にタッチする

グループリストが表示されます。

2 グループを選んで[PLAY]にタッチする

選んだグループの曲のリストが表示され 1 曲目の再生が開始されます。

MP3 ディスクを聞く

CD-R/RWに書き込まれたMP3形式のファイルを再生することができます。

MP3 ディスクの聞きかた

本機にMP3のディスクを挿入すると、自動的に音楽CD画面が表示され、再生を開始します。

■再生する

[DISC]ボタンを押してCD画面を表示させる

CD画面が表示され再生が開始されます。

お知らせ

- MP3ディスクを聞きながらナビ画面にするときは[現在地]ボタンを押します。
- 曲名（トラック名）が全て表示されない場合は「音楽CDを聞く」*(P208)*と同様に、[タイトルスクロール]にタッチすると曲名を見ることができます。
- MP3再生時は「MP3」が表示されます。

■停止する

ボリュームツマミを押す

オーディオモードが中止されます。

お知らせ

- ボリュームツマミを押すとナビ画面のまま再生を開始することができます。

■フォルダを選ぶ

「FOLDER」の[−]または[+]にタッチする

お知らせ

- [+]にタッチすると次のフォルダに進みます。
- [−]にタッチすると前のフォルダに戻ります。

■曲を選ぶ

[▲ TUNE ▼]ボタンを押す

お知らせ

- [▲ TUNE]ボタンを押すと次の曲が再生されます。
- [TUNE ▼]ボタンを押すと再生中の曲のはじめや前の曲に戻り、再生されます。
- 再生開始後もディスクの情報を読み取っているあいだは[▲TUNE▼]ボタンの操作および「FOLDER」の[+][−]の操作ができません。

いろいろな再生のしかた

MP3ディスクのいろいろな再生のしかた。

■リピート再生

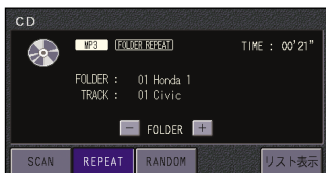
再生中の曲またはフォルダ内の曲を繰り返して聞くことができます。

[REPEAT]にタッチする

「REPEAT」と表示され再生中の曲を繰り返して再生します。

つづく →

2 もう一度、[REPEAT]にタッチする

画面中に「FOLDER REPEAT」と表示されフォルダ内すべての曲を繰り返して再生します。

お知らせ

- [REPEAT]にタッチする毎に「REPEAT」→「FOLDER REPEAT」→OFFと切り換わります。

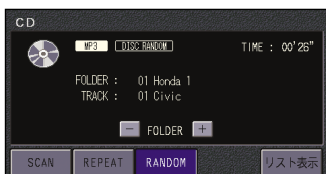
■ランダム再生

フォルダ内またはディスク内の曲を順不同で聞くことができます。

1 [RANDOM]にタッチする

「FOLDER RANDOM」と表示されフォルダ内の曲を順不同で再生します。

2 もう一度、[RANDOM]にタッチする

「DISC RANDOM」と表示されMP3ディスク内すべての曲を順不同で再生します。

お知らせ

- [RANDOM]にタッチする毎に「FOLDER RANDOM」→「DISC RANDOM」→OFFと切り換わります。

■スキャン再生

再生している次の曲から順番に10秒ずつ再生しフォルダ内を1周します。また、すべてのフォルダの1曲目を10秒ずつ再生していくことができます。

1 [SCAN]にタッチする

[SCAN]と表示され再生している次の曲から順番に10秒ずつ再生しフォルダ内を1周します。

2 もう一度、[SCAN]にタッチする

「FOLDER SCAN」と表示されすべてのフォルダの1曲目を10秒ずつ再生していきます。

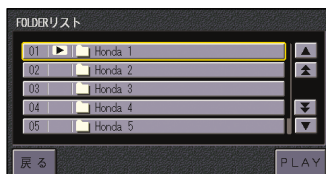
お知らせ

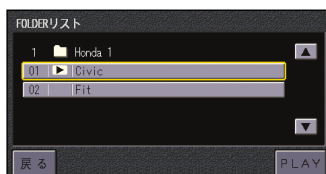
- [SCAN]にタッチする毎に「SCAN」→「FOLDER SCAN」→OFFと切り換わります。

リストを表示する

フォルダのリストを表示し再生を開始する。

1 [リスト表示]にタッチする

フォルダリストが表示されます。

2 フォルダを選んで[PLAY]にタッチする

選んだフォルダが開き、1曲目の再生が開始されます。

テレビを見る 簡単 標準

テレビは、安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。
走行中や、停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけが聞こえます。

お願い

- テレビをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

■テレビの受信について

テレビの受信は車の走行にともない受信状態が変わったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持できない場合があります。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くでは、画像が乱れたり雑音が入ることがあります。
- 直進性の強い電波のため、建物や山などの障害物があると受信状態が悪くなります。
- ラジオ放送やアマチュア無線用の送信アンテナ、鉄塔の近くでは、画像が乱れたり雑音が入ることがあります。
- 放送局から遠いところでは、電波が弱くなり受信状態が悪くなります。

テレビの見かた

テレビ画面を表示し、チャンネルを選択します。

1 **[TV/DVD]ボタンを押す**

テレビ画面が表示され、最後に選択されていたチャンネルの受信が開始されます。

プリセットスイッチ

記憶されたテレビの放送局を選ぶことができます。

2 **見たい放送局のプリセットスイッチにタッチする**

選んだプリセットスイッチの放送局を受信します。

お知らせ

- テレビ画面表示直後は、機能メニューが表示されています。しばらく何もしなければ、自動的に消えます。再び、機能メニューを表示する場合は、画面のどこかにタッチします。
- DVDビデオを再生中にテレビを見る場合、機能メニューを表示中に[TV/DVD]ボタンを押し、テレビ画面に切り換えます。
- [VIDEO]にタッチするとビデオモードに切り換わります。(VTR端子装着車のみ)
  →「ビデオ（VTR）を見る」（P230）
- [音声切換]にタッチすると主音声・副音声・主/副音声の順で切り換わります。

つづく →

お知らせ

- [画面切換]にタッチすると映像の表示サイズ（ワイドなど）を変更できます。DVDの画面切換と同様の操作となります。
  → *「テレビアスペクト比を設定する」（P227）*

■手動選局する

手動でテレビの選局が行えます。

[▲ TUNE ▼]ボタンを押す

1ch ずつチャンネルが変更されますので、見たい放送局を探します。

チャンネルを記憶する

見たい放送局が見つかれば、その放送局を機能メニューのプリセットスイッチに記憶することができます。

お知らせ

- 一度電源が切れた場合（バッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど）は、記憶した放送局が消えます。再度チャンネルを記憶させてください。

画面にタッチする

画面のどこかにタッチすると、機能メニューが表示されます。
[TV/DVD]ボタンでも同様に機能メニューが表示されます。

2 **記憶したいプリセットスイッチに約２秒間タッチする**

約2秒間タッチすることで、選んだプリセットスイッチに放送局が記憶されます。

お知らせ

- [TV2]にタッチすると、TV2 画面が表示されます。
- [TV1]、[TV2]で12局（TV1：6局、TV2：６局）の放送局が記憶できます。
- [TV1]または[TV2]にタッチすると、最後に選択されていたプリセットスイッチの放送局を受信します。

自動選局による記憶

放送局が違う地域へ行くと、記憶させたチャンネルが映らないことがあります。このときは、受信状態のよい放送局を自動で選局し、プリセットスイッチに割り当てられます。

お知らせ

- 自動選局を行う場合は、[TV]と表示されTV1、TV2 以外で 6 局の放送局を記憶することができます。

画面にタッチする

画面のどこかにタッチすると、機能メニューが表示されます。

[AUTO SELECT] にタッチする

自動選局が開始され、受信状態の良い 6 局がプリセットスイッチに割り当てられます。

お知らせ

- すでに自動選局中であれば、[AUTO SELECT] ではなく[A.SEL OFF]と表示されます。
- [A.SEL OFF]にタッチすると、自動選局が解除されます。

スキャン選局する

記憶した放送局を順番に約 10 秒間ずつ受信していきます。簡単な操作で、記憶したチャンネルでどんな番組を放送しているかを確認することができます。

画面にタッチする

画面のどこかにタッチすると、機能メニューが表示されます。

[P.SCAN]にタッチする

各チャンネルを順番に約 10 秒間ずつ受信していき、1周すると、終了します。

[P.SCAN]にタッチし、中止する

スキャン中に[P.SCAN]にもう一度タッチすると、表示されていたチャンネルでスキャンを中止します。

DVDを見る 簡単 標準

DVDビデオは、安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や、停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは映像は映らず、音声だけが聞こえます。

お願い

- DVDビデオをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。
- お手入れの際、市販のレンズクリーナーは使用しないでください。レンズがくもる場合があります。

DVDビデオの見かた

本機にDVDビデオディスクを挿入すると、自動的にDVDビデオ画面が表示され、再生を開始します。

■再生する

DVDを再生します。

[TV/DVD]ボタンを押す

DVDビデオ画面が表示され再生が開始されます。

お知らせ

- テレビを見ているときに、DVDビデオを再生するには、機能メニューを表示中に[TV/DVD]ボタンを押しDVDビデオ画面に切り換えます。

■機能メニューの操作

機能メニューには1と2がありいろいろな設定,再生を行うことができます。

再生中に、[TV/DVD]ボタンを押す

機能メニュー１が表示されます。

お知らせ

- 画面にタッチすることでも同じ操作を行うことができます。

[リターン]	あらかじめディスク側で決められた特定の範囲を再生することができます。
[ポーズ]	一時停止します。
[スロー再生]	ゆっくりと再生をします。タッチする毎に速度を1/2→1/8→1/32と変えることができます。
[停止]	停止状態にしセットアップメニューが表示されます。

[機能2]にタッチする

機能メニュー２が表示されます。

つづく→

[メインメニュー]	メインメニューを表示します。(このページ)
[タイトルメニュー]	タイトルメニューを表示します。(このページ)
[音声切換]	音声の切り換えメニューを表示します。*(P224)*
[字幕切換]	字幕の切り換えメニューを表示します。*(P224)*
[アングル]	アングルの切り換えメニューを表示します。*(P225)*
[画面切換]	画面の切り換えメニューを表示します。*「テレビアスペクト比を設定する」(P227)*

■チャプターを進める / 戻す

DVD ビデオにあらかじめ設定されたチャプターの頭出しができます。
(各シーンの頭出しができます。)

[▲ TUNE ▼]ボタンを押す

チャプターの頭出しが行われます。

お知らせ

- [▲ TUNE]ボタンを押すと次のチャプターが再生されます。
- [TUNE ▼]ボタンを押すと再生中のチャプターのはじめや前のチャプターに戻り、再生されます。

■タイトルメニュー/メインメニューを表示する

DVDビデオに記録されている情報はいくつかに区切られており、その１つ１つにタイトルが設定されています。さらに１つのタイトルもいくつかに区切られており、その１つ１つをチャプターと言います。

1 再生中に、[TV/DVD] ボタン ➜ [機能 2]にタッチする

機能メニュー２が表示されます。

2 [タイトルメニュー]または[メインメニュー]にタッチする

タイトルメニューまたはメインメニューが表示されます。

お知らせ

- タイトルメニューやメインメニューの操作はジョイスティックで行ってください。
- 表示されるメニューや内容はディスクによって異なります。表示に従って操作してください。
- 操作が禁止されているボタンを押したときは画面に「この操作はできません」のテロップが表示されます。

つづく ➜

■早送り / 巻戻しをする

DVDビデオを再生したまま早送り/巻戻しを行うことができます。

再生中に、[▲TUNE▼]ボタンを長押しする

お知らせ

- [▲TUNE]ボタンは早送りを行います。
- [TUNE▼]ボタンは巻戻しを行います。

■再生を停止する

再生を停止することができます。

再生中に、[TV/DVD]ボタンを押す

機能メニュー1が表示されます。

お知らせ

- 画面にタッチすることでも同じ操作を行うことができます。

2 [停止]にタッチする

停止状態になり、セットアップメニューが表示されます。

いろいろな再生のしかた

DVDビデオのいろいろな機能を使い再生することができます。

■一時停止(ポーズ)

再生中の映像を一時停止状態にします。

再生中に、[TV/DVD]ボタンを押す

機能メニュー1が表示されます。

お知らせ

- 画面にタッチすることでも同じ操作を行うことができます。

[ポーズ]にタッチする

一時停止画面(ポーズ画面)になります。
[再生]にタッチすると一時停止画面(ポーズ画面)は解除され再生が始まります。

■スロー再生

ゆっくりと再生することができます。

再生中に、[TV/DVD]ボタンを押す

機能メニュー1が表示されます。

お知らせ

- 画面にタッチすることでも同じ操作を行うことができます。

[スロー再生]にタッチする

スロー再生が開始されます。
[再生]にタッチするとスロー再生は解除され再生が始まります。

お知らせ

- [スロー再生]にタッチする毎に速度を1/2→1/8→1/32と変えることができます。

つづく →

■音声を切り換える

いろいろな音声言語に切り換えることができます。

再生中に、[TV/DVD]ボタン➜[機能2]にタッチする

機能メニュー２が表示されます。

2 **[音声切換]にタッチする**

音声切換メニューが表示されます。

3 **[切換]にタッチし音声言語を変更する**

タッチする毎に切り換わります。

4 **[完了]にタッチする**

変更した音声言語に切り換わります。

お知らせ

- 音声の言語が切り換わるまでに少し時間がかかることがあります。

■字幕を切り換える

いろいろな字幕言語に切り換えることができます。

1 **再生中に、[TV/DVD]ボタン➜[機能2]にタッチする**

機能メニュー２が表示されます。

2 **[字幕切換]にタッチする**

字幕切換メニューが表示されます。

3 **[切換]にタッチし字幕言語を変更する**

タッチする毎に切り換わります。

お知らせ

- [表示 OFF]を選ぶと字幕を非表示にします。

4 **[完了]にタッチする**

変更した字幕言語に切り換わります。

お知らせ

- 字幕の言語が切り換わるまでに少し時間がかかることがあります。

つづく ➜

■アングルを切り換える

マルチアングルで記録されたDVDビデオでは、お好みのアングルで見ることができます。マルチアングルとは、１つの場面をいろいろなアングルで見る機能です。好きなアングル(例えば、右から見た映像と左から見た映像)を切り換えて見ることができます。

1 **再生中に、[TV/DVD]ボタン➜[機能2]にタッチする**

機能メニュー２が表示されます。

2 **[アングル]にタッチする**

アングルメニューが表示されます。

3 **[切換]にタッチしアングル番号を変更する**

タッチする毎に切り換わります。

4 **[完了]にタッチする**

変更したアングルに切り換わります。

お知らせ

- アングルが切り換わるまでに少し時間がかかることがあります。
- *マルチアングルが可能な場面では🎥マークを表示させることができます。*
  →「初期設定をする」(このページ)

初期設定をする

音声や字幕の言語、音声の種類などの初期設定を行うことができます。初期設定を行うことでDVDビデオ再生中に字幕等の切り換えを毎回行わなくても済みます。

お知らせ

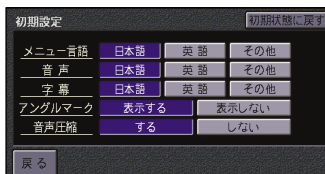
- ディスク側の設定により、メニュー,音声,字幕の言語をこの初期設定で変更できない場合があります。
- タイトルメニューやメインメニューで設定を変更した場合、変更した設定が優先されます。

■初期設定メニューの表示のしかた

1 **再生停止中に、セットアップメニューの[初期設定]にタッチする**

→「再生を停止する」(P223)

初期設定画面が表示されます。

初期設定			初期状態に戻す
メニュー言語	日本語	英語	その他
音声	日本語	英語	その他
字幕	日本語	英語	その他
アングルマーク	表示する	表示しない	
音声圧縮	する	しない	
戻る			

お知らせ

- [初期状態に戻す]にタッチすると購入時の設定に戻ります。

2 **各設定を行い、[戻る]にタッチする**

セットアップメニューに戻ります。

■初期設定について

メニュー言語

タイトルメニューやメインメニューで表示される言語を設定します。

[日本語]	日本語メニューを表示します。
[英語]	英語のメニューを表示します。
[その他]	日本語、英語以外の言語を設定します。

つづく➜

お知らせ

- [その他]にタッチすると言語コード入力画面が表示され、コード番号を入力することができます。→*「言語コード一覧」(P229)*

- *DVDビデオに記録されていない言語は無効です。*

音声

DVDビデオ再生中の音声（セリフ等）の言語を設定します。

[日本語]	日本語で再生します。
[英語]	英語で再生します。
[その他]	日本語、英語以外の言語を設定します。

お知らせ

- [その他]にタッチすると言語コード入力画面が表示され、コード番号を入力することができます。→*「言語コード一覧」(P229)*

- *DVDビデオに記録されていない言語は無効です。*

字幕

DVDビデオ再生中に表示される字幕の言語を設定します。

[日本語]	日本語で表示します。
[英語]	英語で表示します。
[その他]	日本語、英語以外の言語を設定します。

お知らせ

- [その他]にタッチすると言語コード入力画面が表示され、コード番号を入力することができます。→*「言語コード一覧」(P229)*

- *DVDビデオに記録されていない言語は無効です。*

アングルマーク

DVDビデオ再生中にアングル切り換えが可能なことをお知らせするマークの表示するしないを選びます。

[表示する]	アングル切り換えが可能であればマークを表示します。
[表示しない]	マークを表示しません。

お知らせ

- マルチアングルで記録されたDVDビデオでのみ、マークが表示されます。
→ *「アングルを切り換える」（P225）*

音声圧縮（音声DRC）

ダイナミックレンジの調整を行い、音の大小の差を縮めます。（ダイナミック・レンジ・コントロール）
DVDビデオ再生中の音声を圧縮するかしないかを選びます。

[する]	小さい音を大きくし、音域の差を小さくします。
[しない]	通常の音声で再生します。

つづく →

■テレビアスペクト比を設定する

画面の表示モードをワイドサイズや標準サイズに変更します。

再生中に[TV/DVD]ボタン➜[機能2]にタッチする

機能メニュー２が表示されます。

[画面切換]にタッチする

画面切換のメニューが表示されます。

お好みの画面モードを選んで、[戻る]にタッチする

機能メニュー２に戻ります。

お知らせ

- 機能メニューが消え、通常の再生画面になったとき、画面モードの変更が行われます。
- 機能メニュー表示中はワイド１の映像で再生されます。

画面切換のモードについて

[ワイド 1]	元の映像の縦横の比率をワイドサイズ（16:9）の比率に合わせて表示します。標準サイズ（4：3）の映像から変更した場合、横に伸びたような映像になります。
[ワイド 2]	ワイドサイズ（16：9）の比率に合わせて、映像の両端を伸ばして表示します。標準サイズ（4：3）の映像から変更した場合、中央部分はそのままで両端だけが伸びたような映像になります。
[標準]	元の映像の縦横の比率を標準サイズ（4：3）の比率に合わせて表示します。ワイドサイズの映像を変更した場合、横に縮んだような映像になります。

■視聴制限を設定する

DVDビデオの内容によって再生できるシーンが限定できます。例えば、子供に見せたくないシーンを飛ばすことができます。ただし、ディスクによってはこの機能に対応していないものもあります。

再生停止中に、セットアップメニューの[視聴制限]にタッチする

→「再生を停止する」（P223）

パスワード入力画面が表示されます。

2 パスワードを入力し[完了]にタッチする

数字４桁のパスワードを入力します。

お知らせ

- 購入時はパスワードが設定されていません。

つづく➜

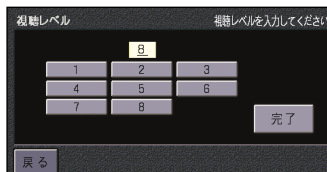
お知らせ

- 初期状態では、最初にパスワードを決める必要があります。

「もう一度新しいパスワードを入力してください」が表示されます。

3 もう一度パスワードを入力し[完了]にタッチする

視聴レベル画面が表示されます。

4 レベルを入力する

アドバイス

- レベルは１～８があります。レベルの数字が小さいほど視聴制限が厳しくなります。

5 [完了]にタッチする

視聴レベルが変更されセットアップメニューに戻ります。

パスワードを忘れたら･･･

もしパスワードを忘れてしまったときは、パスワードの設定を解除し、再度、パスワードを設定しなおすことができます。
パスワード入力画面表示中に、入力なしの状態で[クリア]に５回タッチします。

「パスワードの設定をクリアしました」と表示されます。
この後、パスワードを再設定してください。
→「視聴制限を設定する」（P227）

お知らせ

- パスワードの設定は、ナビの保存情報を消去するときに消えます。
→「保存情報を消去する」（P257）
保存情報を消去したときは、再度パスワードを設定しなおしてください。

言語コード一覧

コード	言語
0101	アファル語
0102	アブバジア語
0106	アフリカーンス語
0113	アムハラ語
0118	アラビア語
0119	アッサム語
0125	アイマラ語
0126	アゼルバイジャン語
0201	バキシール語
0205	白ロシア語
0207	ブルガリア語
0208	ビハーリー語
0209	ビスラマ語
0214	ベンガル語
0215	チベット語
0218	ブルトン語
0301	カタロニア語
0315	コルシカ語
0319	チェコ語
0325	ウェルシュ語
0401	デンマーク語
0405	ドイツ語
0426	ブータン語
0512	ギリシア語
0514	英語
0515	エスペラント語
0519	スペイン語
0520	エストニア語
0521	バスク語
0601	ペルシャ語
0609	フィンランド語
0610	フィジー語
0615	フェロー語
0618	フランス語
0625	フリジア語
0701	アイルランド語
0704	スコットランドゲール語
0712	ガルシア語
0714	グアラニー語
0721	グジャラード語
0801	ハウサ語
0809	ヒンディー語
0818	クロアティア語
0821	ハンガリー語
0825	アルメニア語
0901	国際語
0905	インターリング
0920	イタリア語
0911	イヌピア語
0914	インドネシア語
0919	アイスランド語
0923	ヘブライ語
1001	日本語
1009	イディッシュ語
1023	ジャワ語
1101	グルジア語
1111	カザフ語
1112	グリーンランド語
1113	カンボジア語
1114	カンナダ語
1115	韓国語
1119	カシミール語
1121	クルド語
1125	キルギス語
1201	ラテン語
1214	リンガラ語
1215	ラオス語
1220	リトアニア語
1222	ラトビア語
1307	マダガスカル語
1309	マオリ語
1311	マケドニア語
1312	マラヤーラム語
1314	モンゴル語
1315	モルダビア語
1318	マラータ語
1319	マレー語
1320	マルタ語
1325	ビルマ語
1401	ナウル語
1405	ネパール語
1412	オランダ語
1415	ノルウェー語
1503	オキタン語
1513	オロモ語
1518	オリヤー語
1601	パンジャブ語
1612	ポーランド語
1619	パシュトー語
1620	ポルトガル語
1721	ケチュア語
1813	レトロアンス語
1814	キルンディ語
1815	ルーマニア語
1821	ロシア語
1823	キヤーワンダ語
1901	サンスクリット語
1904	シンド語
1907	サンゴ語
1908	セルボクロアティア語
1909	シンハリー語
1911	スロバキア語
1912	スロベニア語
1913	サモア語
1914	ショナ語
1915	ソマリア語
1917	アルバニア語
1918	セルビア語
1919	シスワティ語
1920	セストゥ語
1921	スンダ語
1922	スウェーデン語
1923	スワヒリ語
2001	タミル語
2005	テルグ語
2007	タジク語
2008	タイ語
2009	ティグリニャ語
2011	トゥルクメン語
2012	タガログ語
2014	セツワナ語
2015	トンガ語
2018	トルコ語
2019	ツォンガ語
2020	タタール語
2023	トウィ語
2111	ウクライナ語
2118	ウルドゥー語
2126	ウズベク語
2209	ベトナム語
2215	ヴォラピュック語
2315	ウォロフ語
2408	コーサ語
2515	ヨルバ語
2608	中国語
2621	ズールー語

AV入力に切り換える

AV入力端子装備車・リアエンターテインメントシステム装備車

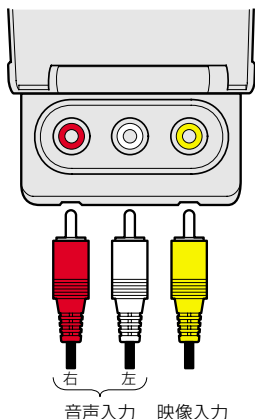
ビデオなどは、安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。
走行中や、停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけが聞こえます。

お願い

- ビデオなどをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

AV入力に切り換える

AV入力端子装備車は、お手持ちのビデオ機器などを接続して見ることができます。

1 **カバーを開ける**

お知らせ

- AV入力端子の位置については、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

2 **ビデオ機器のジャックを、AV入力端子の同色の端子に差し込む**

3 **[TV/DVD]ボタンを押す**

テレビ画面の機能メニューを表示します。

4 **[VIDEO]にタッチする**

ビデオの映像が表示されます。

お知らせ

- ビデオ機器のご使用については、Honda販売店にご相談ください。
- ビデオアダプターの音声入力は、ステレオ方式です。

リアエンターテインメントシステムに切り換える

リアエンターテインメントシステム装備車は、後席モニターの映像を見ることができます。

1 **[TV/DVD]ボタンを押す**

テレビ画面の機能メニューを表示します。

2 **[VIDEO]にタッチする**

後席モニターの映像が表示されます。

サウンドコンテナ

サウンドコンテナとは 簡単 標準

本機に挿入した音楽CDの曲をアルバムごとにハードディスク（HDD）内に録音することができます。
本機に音楽CDを挿入すると、自動的に再生が開始するとともに初期状態では、サウンドコンテナに曲が録音されます。
また、手動で曲を選んでから録音することもできます。

お知らせ

- ハードディスク内に録音できるのは、音楽CDからのみです。
- MP3ディスクの曲や、MDの曲、DVDビデオやTVなどの音声を録音することはできません。

■アルバム、曲（トラック）について

サウンドコンテナでは、音楽CDから録音した複数の曲（トラック）の集まりをアルバムと言います。
サウンドコンテナ内には、最大999件のアルバムを登録することができます。
アルバム内には最大99曲を録音・登録することができます。
このアルバム単位でのスキャン再生、ランダム再生、リピート再生などが可能です。
アルバムにはオリジナルアルバムとユーザーアルバムがあります。

■オリジナルアルバムについて

音楽CDから録音することによって作成されたアルバムです。
ユーザーアルバムとは異なり実際のデータとなる曲（トラック）が納められています。

■ユーザーアルバムについて

サウンドコンテナでは、音楽CDからの録音によって作成された複数のオリジナルアルバムの曲（トラック）をお客様が作成したアルバムに登録することができます。このようにしてお客様が作成したアルバムをユーザーアルバムと言います。オリジナルアルバムから集めてきた曲（トラック）にはリンクという形で結ばれており、実際の曲（トラック）のデータはオリジナルアルバム内の曲（トラック）であり、ユーザーアルバム内の曲（トラック）は分身のようなものです。

お知らせ

- ユーザーアルバムの場合、アルバム番号の前（左）に「U」が表示されます。

- オリジナルアルバムから登録された曲（トラック）が、別のユーザーアルバムに残っている場合、そのオリジナルアルバム内の曲（トラック）を消すことはできません。ユーザーアルバム内の曲（トラック）をすべて消してからオリジナルアルバム内の曲（トラック）を消してください。

サウンドコンテナの聞きかた

簡単 標準

再生と停止

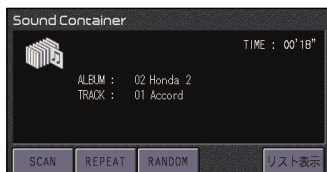
ナビ画面からサウンドコンテナ画面に切り換えて、再生を開始します。

■再生する

[DISC]ボタンを押す

最後に表示されていたオーディオ画面が表示されます。CD画面、MD画面が表示された場合は、サウンドコンテナの再生画面が表示されるまで[DISC]ボタンを押します。

お知らせ

- CD画面→MD画面→サウンドコンテナ画面と切り換わります。

サウンドコンテナの再生画面が表示されると同時に再生が開始されます。

お知らせ

- サウンドコンテナを聞きながらナビ画面にするときは［現在地］ボタンを押します。
- 曲名（トラック名）が全て表示されない場合は「音楽CDを聞く」*(P208)*と同様に、[タイトルスクロール]にタッチすると曲名を見ることができます。

■停止する

ボリュームツマミを押す

オーディオモードが中止されます。

お知らせ

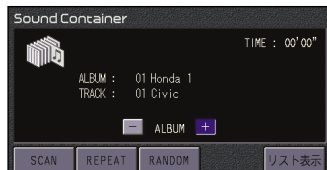
- ボリュームツマミを再度押すと、その画面のまま再生を開始することができます。

アルバム、曲を選ぶ

アルバムや曲を選びます。

■アルバムを選ぶ

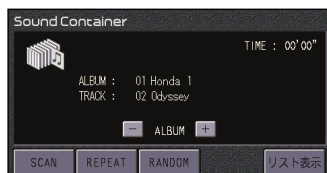
「ALBUM」の[−]または[+]にタッチする

聞きたいアルバムを選びます

お知らせ

- [+]にタッチするとアルバムが進みます。
- [−]にタッチするとアルバムが戻ります。

■曲を選ぶ

[▲ TUNE ▼]ボタンを押す

聞きたい曲を選びます。

つづく→

お知らせ

- [▲ TUNE]ボタンを押すと次の曲を再生します。
- [TUNE ▼]ボタンを押すと再生中の曲のはじめや前の曲に戻り、再生されます。
- 再生中の曲であれば、[▲TUNE▼]ボタンを長押しすると早送り / 早戻しができます。

リストを表示する

アルバムリストやトラックリストを表示します。

■アルバムリストを表示する

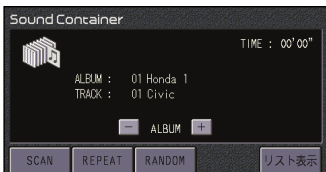
1 **[リスト表示]にタッチする**

アルバムリストが表示されます。

お知らせ

- マークがあるプレイリストの名称は音声による操作で認識されます。

2 **アルバムを選んで[PLAY]にタッチする**

選んだアルバムの 1 曲目から再生が開始されます。

■トラックリストを表示する

アルバムリストを表示する

2 **アルバムを選んでタッチする**

選んだアルバムのトラックリストが表示されます。

3 **曲を選んで[PLAY]にタッチする**

選んだ曲の再生が開始されます。

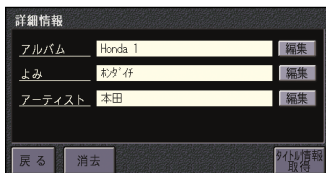
詳細情報を表示する

アルバムや曲の詳細情報を表示します。

■アルバムの詳細情報を表示する

アルバム名やアーティスト名を確認することができます。

1 **アルバムリスト表示中に、アルバムを選んで[詳細情報]にタッチする**

選んだアルバムの詳細情報が表示されます。

■曲の詳細情報を表示する

アルバム名や曲のタイトル、アーティスト名を確認することができます。

トラックリスト表示中に、曲を選んで[詳細情報]にタッチする

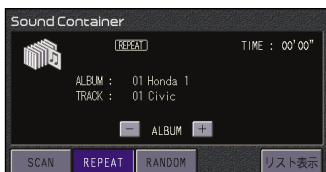
選んだ曲の詳細情報が表示されます。

いろいろな再生のしかた

リピート再生

再生中の曲またはアルバムを繰り返して再生することができます。

再生画面表示中に、[REPEAT]にタッチする

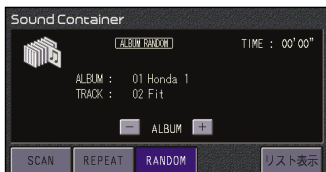
リピート再生が開始します。

お知らせ

- [REPEAT]にタッチする毎に「REPEAT」→「ALBUM REPEAT」→OFFへと切り換わります。
- 「REPEAT」の場合は、再生中の曲を繰り返して再生します。
- 「ALBUM REPEAT」の場合は、再生中のアルバム内の曲を繰り返して再生します。

ランダム再生

現在再生中のアルバムやすべてのアルバム内の曲を順不同に再生します。

[RANDOM]にタッチする

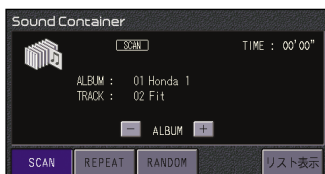
ランダム再生が開始します。

お知らせ

- [RANDOM]にタッチする毎に「ALBUM RANDOM」→「DISC RANDOM」→OFFへと切り換わります。
- 「ALBUM RANDOM」の場合は、再生中のアルバム内の曲を順不同に再生します。
- 「DISC RANDOM」の場合は、サウンドコンテナ内の曲を順不同に再生します。

スキャン再生

再生中のアルバム内の曲を10秒ずつ再生していきます。
また、すべてのアルバムの1曲目を10秒ずつ再生していくことができます。

[SCAN]にタッチする

スキャン再生が開始します。

お知らせ

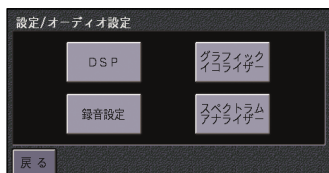
- [SCAN]にタッチする毎に「SCAN」→「ALBUM SCAN」→OFFへと切り換わります。
- 「SCAN」の場合は、再生中のアルバム内の曲を順番に10秒ずつ再生していきます。
- 「ALBUM SCAN」の場合は、すべてのアルバムの1曲目を10秒ずつ再生していきます。

サウンドコンテナに録音する

音楽CDのサウンドコンテナへの録音には自動録音と手動録音があります。自動録音は音楽CDを本機に挿入したときに再生と同時に録音が開始されます。音楽CDの曲全てを自動で録音します。手動録音は音楽CDの曲を任意に選択して好きな曲だけが録音できます。

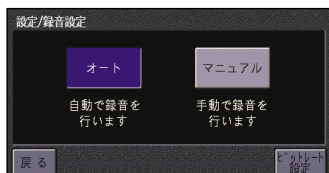
CD 録音モードを設定する

自動で録音を行うか手動で行うか選択できます。

1 **[設定]ボタン➜[オーディオ設定]にタッチする**

オーディオ設定画面が表示されます。

2 **[録音設定]にタッチする**

録音設定画面が表示されます。

3 **[オート]または[マニュアル]にタッチする**

録音モードが設定されます。

お知らせ

- ［オート］にタッチすると音楽CDを本機に挿入した後、自動的にディスク内のすべての曲を録音します。

お知らせ

- ［マニュアル］にタッチすると録音したい曲を選んでから録音することができます。
→「手動で録音する」（P238）

■録音についての注意事項

お知らせ

- 自動録音中にエンジンスイッチを“0”にした場合は次の起動時に録音していた曲のはじめから録音を開始します。
- 手動録音中にエンジンスイッチを“0”にした場合は次の起動時に録音していた曲のはじめから再生を始めます。録音は開始しません。録音停止中は再生していた曲のはじめから再生を開始します。
- 著作権保護のため、法人登録車ではサウンドコンテナの機能が利用できない場合があります。

■録音の制限について

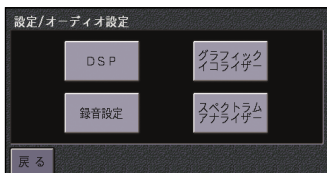
サウンドコンテナに録音できるハードディスク容量は3GBです。(通常の曲で約500曲分)
3GB 以内であっても、同じアルバム内に100 曲以上録音することはできません。
最大で999件のアルバムを保管することができ、また、アルバム内に最大99曲を録音・登録することができます。

ビットレートを設定する

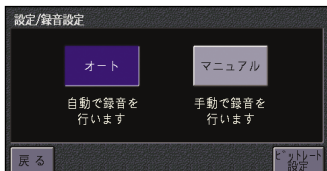
録音のビットレートを設定することができます。

1 **[設定]ボタン➜[オーディオ設定]にタッチする**

オーディオ設定画面が表示されます。

つづく ➜

2 [録音設定]にタッチする

録音設定画面が表示されます。

3 [ビットレート設定]にタッチする

ビットレート設定画面が表示されます。

4 お好みのビットレートを選び[戻る]にタッチする

録音のビットレートが設定されます。

■ビットレートについて

ビットレートとは、1 秒あたりの情報量を表す数字のことです。
単位は「bps」(ビット・パー・セカンド)で、「ビー・ピー・エス」と読みます。
ビットレートにより音質、音楽データの容量が異なります。

ビットレート	音質	データ容量
96kbps	低い	少ない
128kbps	標準	標準
160kbps	高い	多い

アドバイス

- たくさんの曲をサウンドコンテナ内に録音したいときは、96kbpsを選び、音質を重視したいときは、160kbps を選んでください。

自動で録音する

CD 録音モードを[オート]に設定しておく必要があります。
音楽CDを本機に挿入したときに再生と同時に録音が開始されます。

■録音の停止と開始について

自動録音の場合、音楽 CD を本機に挿入したとき自動で録音されますが、[録音停止]にタッチすると録音が停止します。
再び、録音を再開する場合は、[録音開始]にタッチします。

お知らせ

- 録音中に次の操作を行ったとき録音が中止され、録音中だった曲は消去されます。
  ー[録音停止]、[SCAN]、[RANDOM]にタッチしたとき
  ー[▲ TUNE ▼]ボタンを押したとき
  ーエンジンスイッチを“0”にしたとき
  ー音飛びなどのエラーが発生したとき
  ー音楽 CD を取り出したとき
- 録音できるのは音楽 CD からのみです。
- 録音停止中に[録音開始]にタッチすると録音を再開します。このとき再生していた曲の始めに戻り、再生 / 録音を開始します。
- すでに録音した音楽CDの曲が再生された場合、[録音開始]を選択することはできません。

手動で録音する

音楽CDの曲を任意に選択して好きな曲だけを録音することができます。
あらかじめCD録音モードを[マニュアル]に設定しておく必要があります。
→「CD録音モードを設定する」(P236)

1 **本機に音楽CDを挿入する**

音楽CDの再生画面が表示されます。

2 **[▲TUNE▼]ボタンを押し録音したい曲を選ぶ**

3 **[録音開始]にタッチする**

選んだ曲の最初から録音が開始されます。

お知らせ

- 録音中に次の操作を行ったとき録音が中止され、録音中だった曲は消去されます。
  —[録音停止]、[SCAN]、[RANDOM]にタッチしたとき
  —[▲TUNE▼]ボタンを押したとき
  —エンジンスイッチを“0”にしたとき
  —音飛びなどのエラーが発生したとき
  —音楽CDを取り出したとき
- 録音できるのは音楽CDからのみです。
- 録音停止中に[録音開始]にタッチすると録音を再開します。このとき再生していた曲の始めに戻り、再生/録音を開始します。

お知らせ

- すでに録音した音楽CDの曲が再生された場合、[録音開始]を選択することはできません。

アルバムの編集

ユーザーアルバムを作成する

自由にアルバムを作成できます。

1 **[リスト表示]にタッチする**

アルバムリストが表示されます。

2 **[アルバム作成]にタッチする**

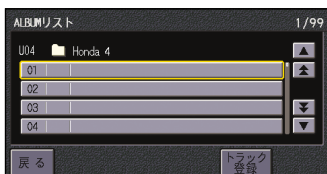
文字入力画面が表示されますのでアルバム名を入力します。

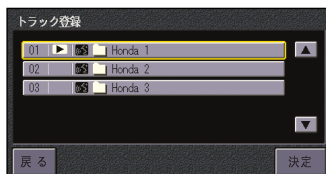
→ *「文字入力のしかた」(P33)*

入力完了後、空のトラックリストが表示されます。

アドバイス

- アルバム内には最大99曲まで登録することができます。

3 **登録したい曲の場所を選んで[トラック登録]にタッチする**

曲の登録画面が表示されます。

4 **登録したい曲のあるアルバムを選んで[決定]にタッチする**

選んだアルバムのトラックリストが表示されます。

5 **登録したい曲を選んで[登録]にタッチする**

新しく作成したアルバムに曲が登録されます。

手順3.～5.を繰り返し、曲を登録していきます。

アドバイス

- [すべて登録]にタッチすると、選択したアルバム内の曲がすべて登録されます。

6 **[完了]にタッチする**

曲の登録が完了し再生画面に戻ります。

アルバムを編集する

アルバムをいろいろ編集することができます。

■アルバムの情報を編集する

アルバム名,読み仮名,アーティスト名などの編集ができます。

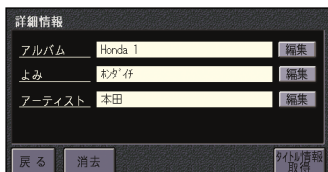
つづく→

1 [リスト表示]にタッチする

アルバムリストが表示されます。

2 編集したいアルバムを選んで[詳細情報]にタッチする

詳細情報画面が表示されます。

3 編集したい項目の[編集]にタッチする

文字入力画面が表示されますので各項目を編集します。

→「文字入力のしかた」(P33)

アドバイス

- 項目が空白の場合は[入力]と表示されます。

■アルバムを消去する

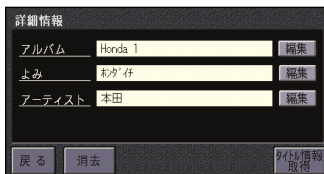
アルバムを消去します。

1 [リスト表示]にタッチする

アルバムリストが表示されます。

2 消去したいアルバムを選んで[詳細情報]にタッチする

詳細情報画面が表示されます。

3 [消去]➜[消去する]にタッチする

選んだアルバムが消去されアルバムリストに戻ります。

■アルバムに曲を追加する

お知らせ

- オリジナルアルバムに曲を追加することはできません。

1 [リスト表示]にタッチする

アルバムリストが表示されます。

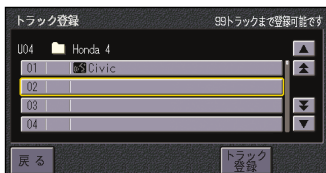
2 追加したいアルバムを選んでタッチする

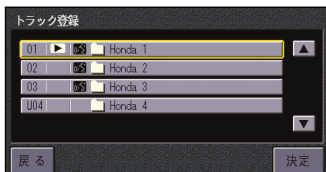
選んだアルバムのトラックリストが表示されます。

3 [トラック追加]にタッチする

曲の追加画面が表示されます。

つづく→

4 追加したい曲の場所を選んで[トラック登録]をタッチする

曲の登録画面が表示されます。

5 追加したい曲のあるアルバムを選んで[決定]にタッチする

選んだアルバムのトラックリストが表示されます。

6 追加したい曲を選んで[登録]にタッチする

アルバムに選んだ曲が追加されます。
手順4.～6.を繰り返し曲を登録していきます。

アドバイス

- [すべて登録]にタッチすると選択したアルバム内の曲すべてが追加されます。

7 [完了]にタッチする

曲の登録が完了し再生画面に戻ります。

■曲の情報を編集する

アルバム名，読み仮名，アーティスト名，トラック名などの編集ができます。

1 編集したい曲のあるトラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」（P234）

2 編集したい曲を選んで[詳細情報]にタッチする

詳細情報画面が表示されます。

3 編集したい項目の[編集]にタッチする

お知らせ

- 「よみ」を入力しておくと音声による操作で認識させることができます。

文字入力画面が表示されますので各項目を編集します。

→「文字入力のしかた」（P33）

アドバイス

- 項目が空白の場合は[入力]と表示されます。

つづく →

■曲を消去する

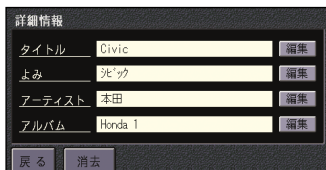
曲を消去します。

消去したい曲のあるトラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」（P234）

2 消去したい曲を選んで[詳細情報]にタッチする

詳細情報画面が表示されます。

3 [消去]➔[消去する]にタッチする

選んだ曲が消去されます。

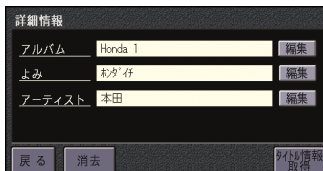
タイトル情報を取得する

Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ にアクセスして CD のアーティスト、アルバム、曲名などに関する詳細な情報を取得します。

お知らせ

- 本製品では、Gracenote CDDB Music Recognition Service を利用してタイトル情報を取得しています。
  →「Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ について」（P290）
- 音楽 CD の挿入直後、タイトル情報がハードディスクにあれば、自動的に取得・設定されます。タイトル情報が取得できないときは、「No Title」と表示されます。
- ハードディスク内にタイトル情報が複数あった場合は、１つ目の候補が設定されます。別の候補を選択することができます。*(P209)*
- タイトル情報は最大ディスク 999 枚分まで記録して表示することができます。
- インターナビ経由でタイトル情報を取得する場合は、あらかじめインターナビの設定を行っておく必要があります。（標準操作モードのみ）
  →「通信機能を設定する」（P138）
- 簡単操作モードでは、インターナビ経由での取得はできません。

1 タイトル情報を取得したいアルバムの詳細情報を表示する

→「アルバムの詳細情報を表示する」（P234）

[タイトル情報取得]にタッチする

ハードディスクまたはインターナビ経由でタイトル情報の取得を開始します。以下、音楽CDのタイトル情報の取得と同様の操作となります。

→「タイトル情報を取得する」（P209）

アルバム、曲を検索する

アルバム名、トラック名で探す

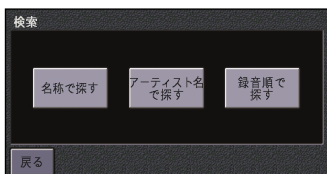
アルバム名、曲名で検索することができます。

1 [リスト表示]にタッチする

アルバムリストが表示されます。

2 [検索]にタッチする

曲の検索メニューが表示されます。

3 [名称で探す]にタッチする

文字入力画面が表示されますので、アルバム名または曲名を入力します。

→「文字入力のしかた」(P33)

入力完了後、検索が開始され、入力した名称に該当するアルバムまたは曲のリストが表示されます。

4 探していたアルバムまたは曲を選んで[PLAY]にタッチする

選んだ曲の再生が開始します。

お知らせ

- アルバムを選んだときはアルバムの１曲目が再生されます。

アーティスト名で探す

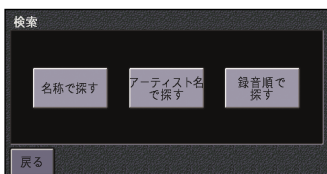
アーティスト名で曲を検索することができます。

1 [リスト表示]にタッチする

アルバムリストが表示されます。

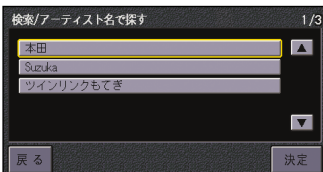
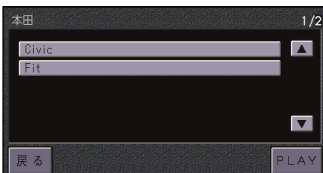
2 [検索]にタッチする

曲の検索メニューが表示されます。

3 [アーティスト名で探す]にタッチする

録音済みの曲やアルバムの情報からアーティスト名を検索します。検索が完了すると、アーティストのリストが表示されます。

4 探しているアーティストを選んで[決定]にタッチする

インターナビを使う
カードを使う
ハンズフリー電話を使う
便利な機能
オーディオ・テレビ
サウンドコンテナ
その他
困ったときの手引き
機能設定一覧
索引

つづく →

選んだアーティストのアルバムリストまたは、トラックリストが表示されます。

5 **探していたアルバムまたは曲を選んで[PLAY]にタッチする**

選んだ曲の再生が開始します。

お知らせ

- アルバムを選んだときはアルバムの1曲目が再生されます。

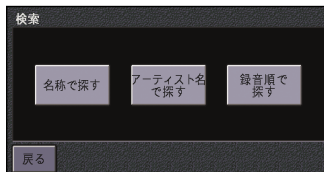
録音順で探す

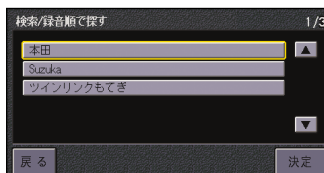
録音した順でアルバムを探します。最近録音したアルバムを探すときなどに便利です。

1 **[リスト表示]にタッチする**

アルバムリストが表示されます。

2 **[検索]にタッチする**

曲の検索メニューが表示されます。

3 **[録音順で探す]にタッチする**

作成済みのアルバムが録音した順に表示されます。

4 **探しているアルバムを選んで[PLAY]にタッチする**

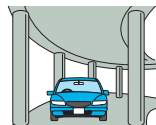
選んだアルバムの1曲目が再生されます。

その他

GPS の測位について

■測位が正確にできない場合

次のような場合、測位が正確にできない場合があります。

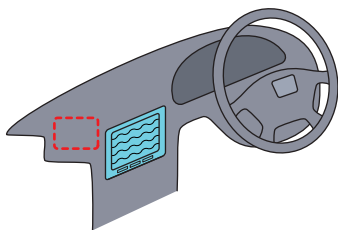
トンネルの中やビルの駐車場

2 層構造の高速道路の下

高層ビルの群衆地帯

密集した樹木の間

衛星は、米国の追跡管理センターがコントロールしています。改良、修理のために電波が止まることがあります。

お知らせ

- GPSアンテナの上部やGPSアンテナのまわりに金属製の物を置くなどして電波をさえぎらないでください。GPSアンテナは、インストルメントパネルの中央内側にあります。
- GPS アンテナ付近での 1.5G デジタル携帯電話のご使用は避けてください。測位が正確にできない場合があります。

■現在位置や方向に誤差がでる場合

- GPS衛星本体の精度が悪いときは、誤差がでる場合があります。
- GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- GPS衛星の配置が悪いとき（衛星が同じような方向や同じような高さにあるとき）には、十分な精度が得られないことがあります。（GPS 測位では、自車の真上と東西南北の地平線ぎりぎりにある複数の衛星を受信したときに、最も良い精度が得られるようになっています。）
- GPS測位の高さ方向に関する精度は、水平方向に対して、誤差がやや大きくなります。自車の高さよりも上にある衛星の電波は受信できますが、下（地球の裏側）に位置している衛星の電波は物理的に受信できないため、高さに関して十分な比較ができません。

■ 3 次元測位について

4 個以上の GPS 衛星から有効な電波を受信できる場合、緯度 , 経度 , 高度の 3 次元の位置を計算します。

■ 2 次元測位について

3 個以下の GPS 衛星からしか有効な電波を受信できない場合、高度が前回と変わらないと想定して緯度,経度の2次元の位置を計算します。この場合 3 次元測位よりも位置精度は低下します。

■非測位について

GPS衛星から有効な電波を受信できない場合非測位となります。

現在位置や軌跡の誤差について

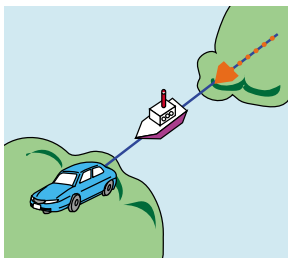
■現在位置や走行軌跡を正しく表示しない場合

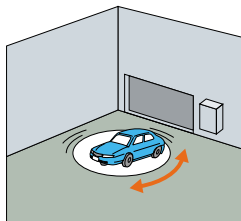
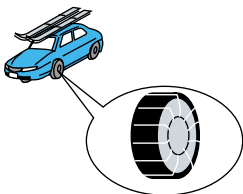
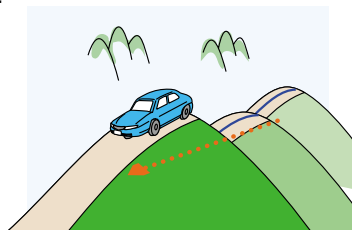
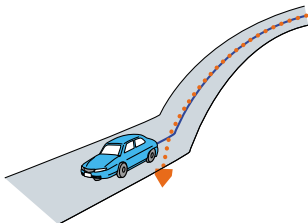
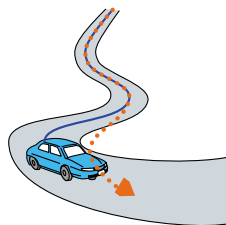
次のような場合、現在位置や走行軌跡を正しく表示しない場合があります。

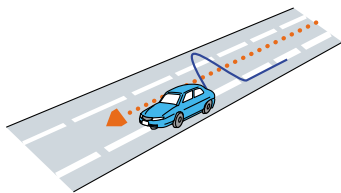
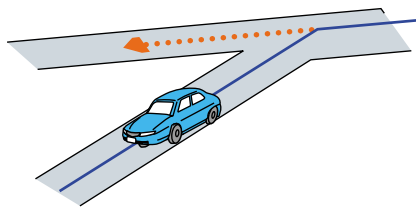
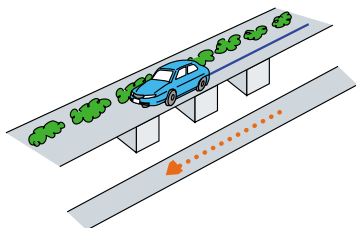
お知らせ

- GPSの測位ができるときは、現在位置を自動的に補正します。必要に応じて、安全な場所に停車してから現在位置を修正してください。→ *「現在地を修正する」（P132）*

車を走行しないで移動した

フェリーやトレーラーなどで運ばれたとき

エンジンスイッチが "0" のときに車の向きを変えた

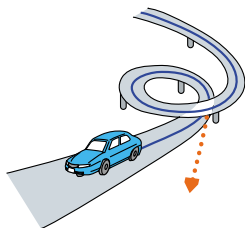
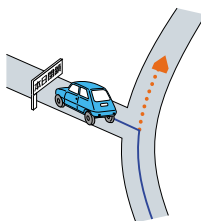
駐車場のターンテーブルなど

タイヤやチェーンの交換後

勾配の急な山道など、高低差のある道を走ったとき

直線やゆるやかなカーブが長く続く道を走行したとき（高速道路など）

きついヘアピンカーブを走行したとき

つづく →

道幅の広い道路で蛇行運転をしたとき

渋滞などで、低速で発進や停止を繰り返した場合

平行路を走行したとき

ループ橋やインターチェンジ等同一方向に回転する道路を走行したとき

Y 字路を走行したとき

雪道や舗装していない道路を走行したとき

碁盤の目状の道路を走行したとき

地図データにない道路を走行したとき

おすすめルートについて

■ルート計算の仕様

- Hondaナビゲーションシステムで使用している地図･情報は、できる限り最新の道路情報や規則データを使用して作成していますが、その後の道路の変更などにより実際と異なっていることがあり、そのため不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- すべての道路がおすすめのルートの案内対象道路ではありません。
- 計算されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
- ルート計算は100mスケールの地図に表示される道路を対象としています。市街地図にだけ表示される道路は対象となりません。なお、市街地図に表示されない道路でも、100m スケールの地図に表示されていれば、市街地図上でもルートが表示されます。
- 曜日、時刻規制、交通規制情報はルート計算した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると設定されたルートを通れないなどの交通規制に反する場合があります。運転するときは必ず実際の交通標識に従ってください。なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。
- 本品で表示される料金などの情報は、できる限り最新の情報をもとに作成していますが、実際と異なることがあります。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などのフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが計算されます）。
- フェリー航路に関してはルート計算の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、すべてのフェリー航路が収録されているわけではありません。また、フェリー航路を優先しても必ずフェリー航路が使われるわけではありません。
- 冬期通行止めなどにより通行できない道路を計算すると、テロップが表示されます。
- 目的地や経由地が離島のとき、自車位置や目的地付近に案内対象道路がないとき、目的地や経由地が一般車両通行止めの場所に設定されたとき、目的地や経由地、または自車位置から最も近いルート案内対象道路までが離れている（約2km以上）とき等においておすすめのルート計算ができないことがあります。
- 案内地点には、右左折や高速道路入口などを案内する音声が自動的に設定されます。

■ルート計算のしかた

- おすすめのルートの選択は道路の種類や距離、道幅等により総合的に判断して行いますが、必ずしも最適なルートが選択されるとは限りません。いくつか考えられるルートのうちの一つの例としてお考えください。
- ルート案内は、目的地や経由地に最も近いルート案内対象道路へ行います。このため、立体交差など近くに道路が集中している場所や高速道路のICやSA等への設定を行った場合に、不適切なルートを表示することがあります。
  また、目的地や経由地とルート案内対象道路の交差点が離れている場合などは、おすすめのルートが目的地や経由地を越えて表示されることがあります。
- 道幅の広い道路や中央分離帯のある道路では上り車線と下り車線が別々に入力されています。このような位置に目的地（経由地）を設定すると、目的地（経由地）を通りすぎて戻ってくるルートを選ぶことがあります。

つづく ➔

- 出発地（自車位置）から最も近い道路が第1案内地点となります。
- 最終案内地点は、目的地に設定した場所から最も近い道路になります。
- 進行方向に進むとあまりにも遠回りになる場合、現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を案内するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに移動してみてください。
- 渋滞考慮ルート設定、有料道路回避、フェリー航路回避などでは、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
- 推奨できるルートが5本に満たない場合、何本かが同じルートになることがあります。
- 経由地、乗り降りICの指定、および音声操作によるルート計算を行った場合、ルートは1本のみ計算されます。
- 最長5,000km程度までルート計算できます。
- 出発地から道塗り開始点まで、道塗り終了点から目的地までの距離が遠い場合があります。
- 場所によってはルート計算できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点※」付近に経由地を設定してみてください。
  ※「大きな交差点」とは、細街路（100mスケールでグレー表示の細い道）以外の道どうしの交差点です。

■ルートの道塗りについて

- 幹線道路などの幅の広い道路や上下線分離道路、山道などの曲がりくねった道路では、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、経由地の前後では道塗りされない場合があります。このため、経由地付近でルートが途切れたように見えることがあります。（音声案内は継続されます。）

■音声案内について

有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、出口方向への案内が行われないことがあります。

■交差点拡大図について

- 交差点拡大図は、案内交差点への進入方向が上になるように表示されます。道路が直交する交差点では、交差点拡大図の下から自車位置マークが交差点内に現れます。交差点手前で道路がカーブしている場合は、自車位置マークは道路に沿って交差点拡大図の横方向から現れる場合があります。
- 計算直後や状況によっては、交差点拡大図表示が行われない場合があります。

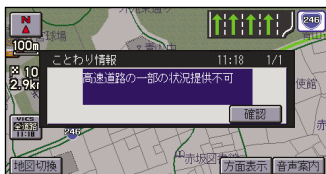
■ルート候補選択画面での料金表示について

- Hondaナビゲーションシステムで表示される料金などの情報は、できる限り最新の情報をもとに作成していますが、実際と異なることがあります。
- 一般有料道路に関しては、対応していません。また、特殊な料金体系の道路では正しい料金が表示されない場合があります。
- 有料道路上およびランプ上からルートを計算したときや、有料道路上に目的地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、案内されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。

VICS について

ことわり情報について

VICS センターは、何らかの理由により情報が送信できなくなった場合、メッセージを送信します。

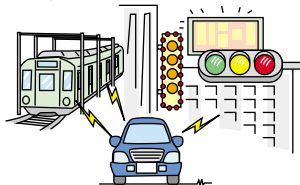
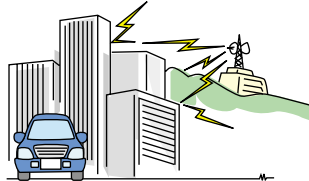
メッセージ内容は、VICS センターから送られるものです。
地図画面表示中にメッセージを受信した場合は、約 15 秒間割込表示します。
他の画面表示時に受信した場合は、メッセージ受信後、他の画面から地図画面に表示を切り換えたときにメッセージを表示します。

お知らせ

- 情報割込の表示設定が[する]に設定されていないと、ことわり情報は表示されません。
  →「VICS 設定」(P129)
- 自動割込されたことわり情報は[割込情報]から再度表示することができます。
  →「割込情報を見る」(P107)

VICS 情報に関する注意事項

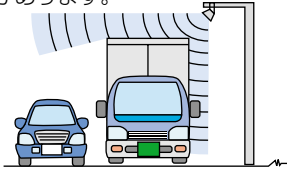
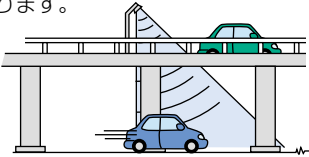
以下のような場合、VICS 情報が良好に受信できなくなることがあります。

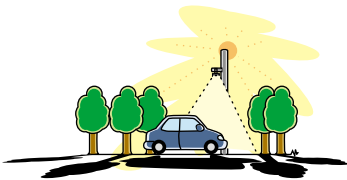
■ FM 多重放送

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くでは、受信状態が悪くなることがあります。

- 車の位置によっては、建物や山などが障害物となり受信状態が悪くなることがあります。

- 他の電波送信用アンテナの近くでは、受信状態が悪くなることがあります。
- トンネル内は電波が届きにくくなり、受信状態が悪くなることがあります。
- 放送局から遠くなると電波が届きにくくなり、受信状態が悪くなります。
- FM 放送が聞こえていても、その放送局の VICS情報の受信状態が悪い場合があります。

つづく →

■ビーコン

- 大型車が障害となり、受信状態が悪くなることがあります。

- ビーコン送受信機の上に電波を遮るものを置くと、受信が困難になります。
- 高速道路の高架下を走行したとき、高速道路の電波ビーコンを受信してしまうことがあります。

- 車両がビーコンの横を完全に通過しても、受信が完了するまでに若干時間がかかります。
- ビーコン送受信機の取付角度がずれていると、うまく受信できないことがあります。
- 積雪などの遮へい物があると、うまく受信できないことがあります。

- 太陽やネオンサインの影響でうまく受信できないことがあります。

■インターナビ

- 携帯電話の電波状態が悪いと受信状態が悪くなります。

- センターシステムのメンテナンスなどによりVICS 情報が提供されない場合があります。

VICS センターの運用時間

FM 多重放送	24 時間 （但し月曜日の午前 1 時～ 5 時は運用休止） 3 月および 9 月に、深夜 0 時～ 5 時までをメンテナンスウィークとして保守のため、運用を休止することがあります。
ビーコン	24 時間 メンテナンスのため、運用を休止することがあります。
インターナビ	24 時間 メンテナンスのため、運用を休止することがあります。

つづく ➔

■VICS 情報について

- エンジン始動直後や、放送局が切り換わった直後は、受信できた情報から表示可能となるため、受信完了していないページがとばされることがあります。
- 電波ビーコン、光ビーコン、FM 多重の各形態から提供される情報の密度や対象道路などがそれぞれ異なっている場合があり、また情報の更新がおよそ5分間隔で行われるため、地図上のVICS 情報の表示が、増えたり減ったりする場合があります。
- 新しいVICS 情報を長時間（およそ30分または60分）受信しない場合には、データが自動的に消去され、表示が消える場合があります。
- 渋滞情報はVICS センターでの収集、編集、送信に若干（5～10分程度）時間がかかりますので、実際の状況が変化している場合があります。
- 全ての道路について情報が提供されているわけではありません。また情報の収集ができていない場合には、情報が提供されません。
- VICSリンクの番号が更新されると、今までVICS 情報が表示されていた道路で表示がされなくなる場合があります。地図データが更新されナビゲーションシステムのVICS リンクの番号が更新されると、VICS 情報が正しく表示されるようになります。
- VICSリンクの更新は年1回行われ、新しく道路ができたり、道路がなくなったり、新たに VICS リンクとして定義された道路がある場合に、それらに接続する道路のVICSリンク番号が変更されることがあります。VICS リンクの番号変更については、VICS センターにお問い合わせください。
- 放送局により、放送局名称の提供を行っていない場合があったり、自車位置よりも遠方の放送局を選択している場合などがあります。
- 自車位置から遠方の地域を選択すると、選択している地域以外の VICS 情報を受信する場合があります。
- VICSルート計算では、渋滞箇所の通過にかかる時間と迂回した場合の時間をリンク旅行時間情報により計算し、迂回するかどうかを決定しますので、全ての渋滞箇所を迂回するとは限りません。
- 情報提供のない道路の計算は、通常のナビゲーションシステム同様のルート計算になります。したがって、VICS 情報のない道路が渋滞していてもそのルートを選択する場合があります。また、ルート計算後に渋滞が発生する場合もあります。
- 自車位置から遠方にある通行止め、ランプ閉鎖の場合には、そこを迂回する幹線の適切なルートがない場合、迂回しない場合があります。
- VICS情報の中に、その事象の位置データがない場合は、該当するVICSリンクの始点が案内対象位置（マーク表示位置）となるため、事象発生場所と異なる場合があります。また、渋滞に関しては時間とともに状況が変化するためあくまで参考としてお考えください。
- エンジンスイッチを“0”にすると、VICS 情報は消去されます。エンジン始動後、VICS 情報を受信してください。

VICS センターへのお問い合わせ

車載の VICS システムの調子、受信可否に関して、地図表示内容について、VICS情報が受信できないエリアや内容の概略に関してなどのお問い合わせは、巻末に記載している本田技研工業株式会社「お客様相談センター」までご連絡ください。

文字表示内容に関して、簡易図形表示内容に関して、VICSの概念、サービスエリア整備計画、ビーコン個々の設置位置に関してなどのお問い合わせは、下記 VICS センター（東京センター）へお問い合わせください。

財団法人　道路交通情報通信システムセンター（VICS センター）	
受付番号	電話番号： 0570-00-8831（全国） 携帯・PHS 専用： 03-3592-2033（東京） 06-6209-2033（大阪）
電話受付時間	9：30～17：45 （土･日･祝祭日を除く）
受付 FAX 番号	03-3592-5494
FAX 受付時間	24 時間
ホームページアドレス	http://www.vics.or.jp/

なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めの販売店または、巻末に記載している本田技研工業株式会社「お客様相談センター」までご連絡いただくことをお勧めします。

VICS 使用時のメッセージについて

規制のメッセージ

通行止め等の規制	この先通行止めです
速度規制	この先 50 キロ規制です
	この先徐行区間です
	この先速度規制があります
車線規制	この先車線規制があります
片側規制	この先対面通行です
	この先片側通行です
チェーン規制	この先チェーン規制があります
ランプ規制	この先ランプ閉鎖です

事象のメッセージ

事故の発生	この先事故発生地点です
火災の発生	この先走行に注意してください
故障車がある	この先故障車があります
路上障害物がある	この先障害物があります
工事箇所がある	この先工事中です
作業箇所がある	この先作業中です
気象の案内	この先凍結のおそれがあります
	この先悪天候です
	この先走行に注意してください
災害の発生	この先通行障害があります

渋滞のメッセージ

渋滞	この先渋滞です
混雑	この先混雑しています

地図・情報について

このHondaナビゲーションシステムの「地図」は「全国デジタルデータベース」(財団法人日本デジタル道路地図協会作成)と「交通規制データベース」(財団法人日本交通管理技術協会作成)をもとに、株式会社ゼンリンが独自に収集した情報(高速道路・有料道路は2004年3月までに、国道・都道府県道は2004年3月現在までに)[バージョン(VER)10.04の場合]を網羅し、作成したものです。

本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。地図の内容は、予告なく新しい地図データに更新されることがあります。

■地図版権について

●この地図作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(測量法第30条に基づく成果使用承認　平14総使、第396-70号)

●本品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき、全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制原図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号　04-4)

●本品に使用している交通規制データは2003年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。

●本品に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、株式会社ゼンリンは二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。

●本品に使用している交通規制データを、無断で複写・複製・加工・改変することはできません。

●「VICS」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

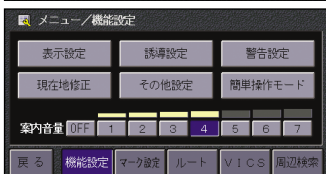
●本品に使用している祭事の画像情報の一部は「金森盈写真文庫」から提供を受けています。

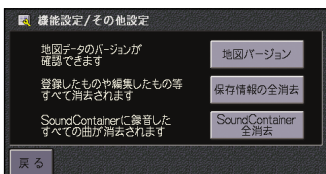
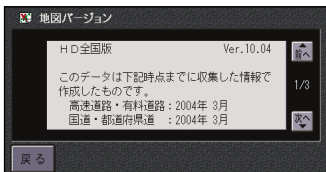
地図のバージョン確認

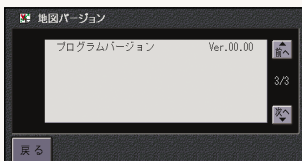
ハードディスクの地図データのバージョンを確認することができます。

[メニュー]ボタン➜[機能設定]にタッチする

機能の設定メニューが表示されます。

標準

2

[その他設定]➜[地図バージョン]にタッチする

地図バージョン情報画面が表示されます。

お知らせ

- [次へ▼]にタッチしページを進めるとプログラムのバージョンを確認することができます。

バージョンアップについて

本ナビゲーションシステムは、ハードディスクを利用したシステムです。本機をバージョンアップするには、内蔵のハードディスクのデータを書き換えます。
バージョンアップを行うときは、Honda販売店にご連絡ください。

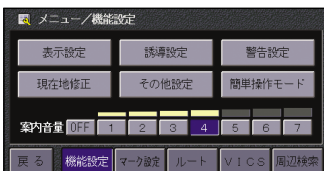
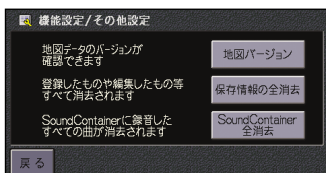
保存情報を消去する 簡単 標準

登録したマークや電話帳などを消去して購入時の状態に戻します。

1 [メニュー]ボタン➜[機能設定]にタッチする

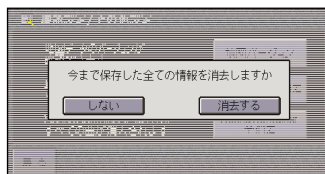
機能の設定メニューが表示されます。

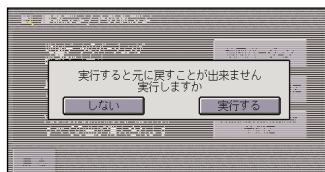
簡単

標準

2 [その他設定]➜[保存情報の全消去]にタッチする

データを消去する旨のテロップが表示されます。

お知らせ

- [サウンドコンテナ全消去]にタッチすると、サウンドコンテナに録音した曲を全て消すことができます。

3 [消去する]にタッチする

再度、確認のテロップが表示されます。

4 [実行する]にタッチする

データが消去され、オープニング画面に戻ります。

お知らせ

- 保存情報の消去には時間がかかる場合があります。

おすすめドライブナビゲーター 標準

日本の観光コースを都道府県ごとに探すことができます。また、探したコースをルートとして設定することもできます。

1 [目的地]ボタン ➜[別の方法で探す]➜[おすすめドライブナビゲーター]にタッチする

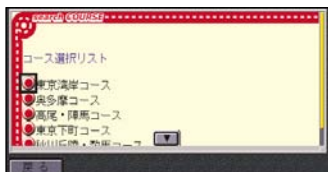
地域を選ぶメニューが表示されます。

2 探している地域にタッチする

都道府県を選ぶメニューが表示されます。

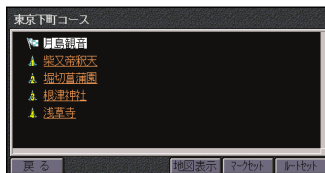
3 探している都道府県にタッチする

おすすめの観光コースのリストが表示されます。

4 探しているコースを選んでタッチする

コースの全ルートが表示されます。

■コースの最終地点へ走行するとき

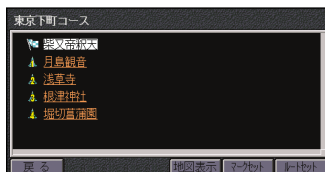
コースの最終地点を目指して走行する場合、[順コースでセット]にタッチします。

[順コースでセット]にタッチすると、出発地点から最終地点までの経由地を含むリストが表示されます。

お知らせ

- [ルートセット]にタッチすると、ルート計算が開始されます。
- [マークセット]にタッチすると、選んだ地点をマークに登録することができます。
- [地図表示]にタッチすると、選んだ地点を中心とする周辺の地図が表示されます。

■最終地点から走行するとき

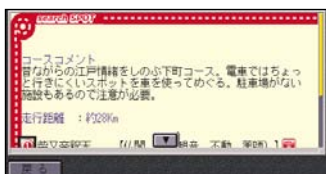
コースの最終地点から走行する場合、[逆コースでセット]にタッチします。

[逆コースでセット]にタッチすると、最終地点から出発地点までの経由地を含むリストが表示されます。

つづく ➜

お知らせ

- [ルートセット]にタッチすると、ルート計算が開始されます。
- [マークセット]にタッチすると、選んだ地点をマークに登録することができます。
- [地図表示]にタッチすると、選んだ地点を中心とする周辺の地図が表示されます。

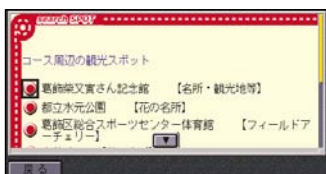
■コースの情報が知りたいとき

コースの情報を詳しく知りたいときは、[コース情報]にタッチします。
[コース情報]にタッチすると、コースについてのコメントや走行距離、所要時間などが表示されます。

地点を選んでタッチすると、選んだ地点の情報が表示されます。

お知らせ

- [ルートセット]にタッチすると、ルート計算が開始されます。
- [マークセット]にタッチすると、選んだ地点をマークに登録することができます。
- [地図表示]にタッチすると、選んだ地点を中心とする周辺の地図が表示されます。
- 電話番号が表示されている場合、[電話]にタッチすると電話をかけることができます。

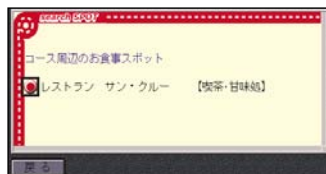
■周辺の観光スポットが知りたいとき

コースの周辺にある観光スポットが知りたいときは、[周辺スポット]にタッチします。
[周辺スポット]にタッチすると、コース周辺にある観光スポットのリストが表示されます。

地点を選んでタッチすると、選んだ地点の情報が表示されます。

お知らせ

- [ルートセット]にタッチすると、ルート計算が開始されます。
- [マークセット]にタッチすると、選んだ地点をマークに登録することができます。
- [地図表示]にタッチすると、選んだ地点を中心とする周辺の地図が表示されます。
- 電話番号が表示されている場合、[電話]にタッチすると電話をかけることができます。

■コース周辺で食事がしたいとき

コースの周辺で食事がしたいときは、[食事スポット]にタッチします。
[食事スポット]にタッチすると、コース周辺にある飲食店のリストが表示されます。

地点を選んでタッチすると、選んだ地点の情報が表示されます。

お知らせ

- [ルートセット]にタッチすると、ルート計算が開始されます。
- [マークセット]にタッチすると、選んだ地点をマークに登録することができます。
- [地図表示]にタッチすると、選んだ地点を中心とする周辺の地図が表示されます。
- 電話番号が表示されている場合、[電話]にタッチすると電話をかけることができます。

用語解説

●インターナビ・プレミアムクラブ（→P136）

スムースで快適なドライブをサポートする情報サービスです。

●オートリルート（→P88）

ルート案内中に、曲がるべき交差点で曲がれなかったりしておすすめのルートから離れてしまったとき、自動的に他のルートを探して元のルートに戻す機能です。

●結露（→P24）

真冬に車内を暖かくしていると、窓ガラスが曇ってきます。これは、車内の空気中にある水蒸気が外気で急速に冷やされて水滴になるためです。このような状態を結露といいます。寒いとき、暖房を始めたばかりの車内などでは、ディスクが結露しやすくなります。

●自車（→P16）

このナビゲーションシステムを装着しているお客様のお車のことです。

●車速センサー（→P16）

車の走行距離を調べる部品です。

●振動ジャイロセンサー（→P16）

車の進行方向を調べる部品です。

●走行軌跡（→P123）

地図には、自車が走ってきた道に印（点線）がつきます。この印（点線）を走行軌跡といいます。

●測位（→P17）

GPS衛星からの電波を受信して、自車の位置を測位することです。

●マップマッチング（→P16）

実際に走行している道路から外れた位置に自車位置マークが表示されるなど、地図上で誤差が生じることがあります。マップマッチングは、走行軌跡と地図をコンピューターで照合してずれを補正し、自動的に自車位置マークを道路上に表示させる機能です。

●ランドマーク（→P44）

お店や施設を、地図上で見やすくするために絵で表した目印です。

●リンク旅行時間（→P110,253）

VICS センターが算出した該当する区間（リンク）を車両で通過した場合の予想所要時間のことをいいます。

● DSP（ディーエスピー）（→P203）

DSP は、Digital Signal Processor（デジタル・シグナル・プロセッサー）の略称です。音楽信号をデジタル信号に変換して、直接音と間接音の音響特性を変化させ、任意の音場を作り出す装置です。

● dts（ディーティーエス）（→P198）

dts は、Digital Theather Systems（デジタル・シアター・システム）の略称です。世界 13,000 館以上の映画館で採用されている劇場用デジタル・サウンド・システムの新方式です。dts は米国 Digital Theater Systems,Inc. の登録商標です。

● GPS（ジーピーエス）（→P17）

GPSは、Global Positionning System（グローバル・ポジショニング・システム）の略称です。GPS は、米国が開発運用しているシステムで、高度約 21,000km の宇宙空間で周回している３つ以上の GPS 衛星から地上に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができるシステムです。

● PDC（ピーディーシー）（→P137,170）

PDCはPersonal Digital Cellular（パーソナル・デジタル・セルラー）の略称です。800MHz/1.5GHzの周波数帯を使った日本標準のデジタル携帯電話方式です。

● VICS（ビックス）（→P100,251）

VICSは、Vehicle Information and Communication System（道路交通情報通信システム）の略称です。VICSレシーバーセットを装着すると、事故や工事の情報、渋滞状況や主要路線の区間旅行時間、駐車場の空き情報を得ることができます。

● VICSリンク（→P253）

電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送を通じて、車両に提供される交通情報の道路の統一的な表現手段を定義したもので、リンクは、道路や交差点やインターチェンジなどで分割し、それぞれを一つの単位として番号付けしたものです。

困ったときの手引き

困ったときの手引き

故障かなと思ったら
修理を依頼する前に、以下の内容チェックしてください。

チェックしても直らないときは
Honda 販売店にご連絡ください。

共通項目

症状	原因	処置のしかた
画面を表示しない	設定画面の[画面 OFF]にタッチして画面を消していませんか。	[現在地]ボタンを押してください。画面が表示されます。 → *「画面を表示する」(P24)*
自車位置が実際の道路からずれている	ビルの谷間、トンネル、高架の下など衛星から電波がさえぎられるところにいませんか。	衛星からの電波をさえぎらないようにしてください。
	GPS アンテナの上部およびその周辺に物を置くなどして、衛星からの電波をさえぎっていませんか。	電波をさえぎるものを移動してください。
ルート案内中に音声案内がでない	案内音量が[OFF]になっていませんか。	案内音量を調節してください。 → *「音量を調節する/消す」(P32)*
	VICS 情報を音声ガイドで発声する事象は、およそ 35km 以内に限られます。また VICS 情報更新により自車位置付近に発生した事象は発声されない場合があります。	
時間が 1 時間進んでいる	サマータイムの[する]を選んでいませんか。	サマータイムの[しない]を選んでください。 → *「機能設定」(P124)*
走行中に操作できない(操作が制限される)	安全上の配慮から、走行中は次の操作のみができるようになっています。地図移動、マークをつける、目的地・経由地の設定、ルート案内の開始、ルート案内の中止、VICS 文字情報(レベル 1)・図形情報(レベル 2)、インターナビの読み上げ、テレビの選局(ただし、テレビ画面は映りません)	
テレビ画面が映らない(DVD ビデオ画面が映らない)	走行中は安全のためテレビ画面(DVD ビデオ画面)は映りません。	
	外乱を受けたり、受信状態が悪いと、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。例えば、電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサイン近くの建物、山などの障害物があるところでは受信状態が悪くなります。	

VICS関連項目

症状	原因	処置のしかた
地図上にVICS情報が表示されない	VICSのサービスエリア外ではVICS情報は受信できません。	
	提供される情報がいつでも全てそろっているとは限りません。	
	受信状況によっては情報がそろわない場合があります。	
	VICS情報対象外の道路を走行している可能性があります。	
	設置された全てのビーコンが稼動しているとは限りません。	
	新設道路の情報は地図データが古いと表示されません。	
	携帯電話を外していませんか。	インターナビのVICS情報は携帯電話を接続して受信してください → *「携帯電話を接続する」(P138)*
	VICS設定の[表示しない]を選んでいませんか。	VICS設定の[表示する]を選んでください。 簡単 → *「VICS情報を表示する」(P121)* 標準 → *「VICS設定を変更する」(P121)*
	地図表示が1kmスケール表示より広域になっていませんか。	地図表示を10mスケール表示から1kmスケール表示にしてください。 → *「地図のスケールを切り換える」(P38)*
	VICS FM多重放送の選局が、別の地域の放送局になっていませんか。	地域固定で確認したい地域の放送局を選択してください。 → *「地域固定にする」(P108)*
FM多重情報が表示されない	現在の時刻を確認してください。	放送を休止している場合があります。
	地下や線路脇など受信状態の悪い場所にいませんか。	受信状態によっては情報を表示できない場合があります。
ビーコン情報が表示されない	ビーコン送受信機の上部およびその周辺に物を置くなどして、電波をさえぎっていませんか。	電波をさえぎらないようにしてください。また、ビーコン送受信機の取付角度がずれていると受信しにくくなります。
		ビーコンの横を通過しても、大型車が障害物になるなど受信状態によっては受信できない場合があります。

つづく →

ハンズフリー /QQ コール関連項目

症状	原因	処置のしかた
電話が発信できない	携帯電話の電源を入れ直してみてください。また、携帯電話、ケーブルの接続や電波状況を確認してください。	

インターナビ関連項目

症状	原因	処置のしかた
インターナビ情報センターにつながらない	携帯電話の電源を入れ直してみてください。また、携帯電話、ケーブルの接続や電波状況、通信設定を確認してください。	

メッセージ項目

■以下のようなメッセージが表示されたら

メッセージ	原因	処置のしかた
高温のためハードディスクが読めません車内温度が下がるまでお待ちください	本機の内部温度が高い、または低いため HDD が読み取れない。	内部温度が正常になるまでお待ちください。
低温のためハードディスクが読めませんしばらくお待ちください		
ハードディスクが読めません読み込めるまでお待ちください	HDD に温度以外の問題があるとき。	しばらくお待ちください。 復帰しないときは Honda 販売店にご相談ください。
情報を受信中につきしばらくお待ちください	VICS FM 多重や FM 文字多重で選局を変更した場合、変更した放送局の情報を受信完了するまで表示します。また、切り換えた情報が受信中の場合は、約 5 秒間表示します。	
現在の地域、または時刻において文字多重放送は受信できません	FM 文字多重放送選局画面で、サービスエリア外にいるか、受信状態が悪いか、情報提供がされていない時間帯であることを意味しています。	
例）VICS センターシステムダウン送信停止中（内容は放送局からのメッセージで随時変わります）（約 15 秒後消える）	VICS センターのシステムダウン時など、NHK の FM 多重放送は正常だが、VICS 情報を提供できない旨の「おことわり」が送信されます。	
ページが見つかりません	指定したホームページや情報画面が存在しないので別のアドレスを指定するか、再度やり直してください。	

つづく ➔

メッセージ	原因	処置のしかた
ID またはパスワードが正しくありません	再度入力し、登録し直してください。 →「通信機能を設定する」(P138)	
回線を切断しました	電波状態や、携帯電話、ハンズフリーシステムの接続状態を確認して、電波状態が悪い場合は、良い場所に移動後に再度お試しください。	
接続できません	携帯電話の電波状態の良い場所でお試しください。 電話回線が混んでいる場合がありますので、時間をおいて再度お試しください。 携帯電話が対応しているか販売店に確認してください。	
携帯電話を確認してください	以下の確認を行ってください。 ・携帯電話の適応機種を確認 ・携帯電話の接続を確認 ・携帯電話のダイヤルロックを確認 ・携帯電話の電池(バッテリー残量)を確認	

DVD/CD/MP3/MD ディスク

メッセージ	原因	処置のしかた
DISC をご確認ください	ディスクの読み取り状態に異常がある。	ディスクの汚れを拭き取ってください。
		ディスクに異常がないかご確認ください。
	ディスクが極端に汚れている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。
	ディスクにキズやそりがある。	ディスクにキズがあるときは、ディスクを交換してください。
	ディスクの裏表を逆にしてセットしている。	ディスクのタイトル面を上にしてセットしてください。
DISC をご確認ください	本機で再生できないディスクを使用している。	本機で再生できるディスクに交換してください。 →「再生できるディスクの種類」(P198)
高温のため動作しません	本機の内部温度が高い。 (MD、MD チェンジャー、CD チェンジャーの場合)	ディスクを取り出し、内部温度が正常になるまでお待ちください。
再生できない地域の DISC です	再生できないリージョン番号のディスクが挿入されています。	リージョン番号「2 」を含むディスクまたは「ALL」のディスクに交換してください。
	信号方式が NTSC 以外のディスクは再生できません。	NTSC 方式のディスクに交換してください。

つづく →

メッセージ	原因	処置のしかた
高温のため DISC ドライブが動作しません	本機の内部温度が高い、または低い。	ディスクを取り出し、内部温度が正常になるまで、お待ちください。
低温のため DISC ドライブが動作しません	（CD、DVD ビデオ、MP3 ディスクの場合）	

サウンドコンテナ

メッセージ	原因	処置のしかた
この CD は録音できません	CD-R などコピー禁止のディスクから録音しようとしている。	一般の CD など、コピー可能なディスクに交換してください。
低温のため録音できません、しばらくお待ちください	本機の内部温度が高い、または低いため、HDD にデータが書き込めない。	温度が正常になるまで、しばらくお待ちください。
高温のため録音できません、しばらくお待ちください		
ハードディスクに空き容量が不足しています、この曲は録音できません	HDD(ハードディスク)の残容量が足りないため、録音できない。	録音済みの曲やプレイリストを消去してください。 → *「アルバムを消去する」（P240）* → *「曲を消去する」（P242）*
すでにハードディスク内に録音済みです	マニュアル録音モードで、録音済みのトラックを録音しようとしている。	録音済みのトラックは、同じ CD から重複して録音できません。
録音ができません、しばらくお待ちください	しばらくそのままお待ちください。	
CD の録音に問題が発生しました録音を中止します	音飛びがあった。	そのトラックの録音をし直してください。ディスクにキズや汚れがないか確認してください。
Sound Container に録音されていません	著作権保護のため録音抑止状態です。（録音抑止状態の場合、実際に録音されていても表示されます。）	販売店にお問い合わせください。
サウンドコンテナの録音機能は利用できません	著作権保護のため録音抑止状態です。	

機能設定一覧

機能設定一覧

ナビゲーション画面関連

設定値の太字は、購入直後に選択されている設定です。

■時計表示設定 簡単

設定項目	設定内容
時計表示※	する
	しない
サマータイム	する
	しない

※車種により購入直後の設定が異なります。

■表示設定 標準

設定項目	設定内容
地図色[昼],[夜]※	地図1(ホワイト)昼
	地図2(ベージュ)
	地図3(グリーン)夜
	地図4(ブルー)
道路ふち取り	**表示する**
	表示しない
操作表示色※	1
	2
	3
	4
直線誘導線	表示する
	表示しない
施設文字	**表示する**
	表示しない
到着予想時間	**表示する**
	表示しない
	速度設定
走行軌跡	表示する
	表示しない
	消去
3D マップ角度調整	**標準**
	設定
路線番号	**表示する**
	表示しない
ビル立体表示	**する**
	しない
3D アイコン表示	**する**
	しない
時計表示	**する**
	しない
サマータイム	する
	しない
時間表示	**12 時間表示**
	24 時間表示
方面看板表示	**する**
	しない
県境案内表示	**する**
	しない
ETC 割込み表示	**する**
	しない

※車種により購入直後の設定が異なります。

つづく →

■誘導設定 標準

設定項目	設定内容
冬期閉鎖	考慮する
	考慮しない
時間曜日規制	**考慮する**
	考慮しない
フェリー	使用する
	使用しない
レーン情報	**表示する**
	表示しない
リアル拡大図	**表示する**
	表示しない
ルート学習	**する**
	しない
	リセット
自動音量調整	**する**
	しない
	速度設定
簡易音声案内	する
	しない
繁華街駐車場	**通知する**
	通知しない
代替ルート自動更新	**する**
	しない
事故多発地点案内	する
	しない
横付け考慮計算	**する**
	しない

■警告設定 簡単 標準

設定項目	設定内容
カーブ予告	**舗装路**
	圧雪路
	しない
ふみきり案内	**する**
	しない
合流案内	**する**
	しない

■ランドマーク表示 簡単 標準

設定項目	設定内容
ガソリンスタンド	ON
	OFF
コンビニエンスストア	ON
	OFF
ファミリーレストラン	ON
	OFF
ファーストフード	ON
	OFF
銀行	ON
	OFF
スーパーマーケット	ON
	OFF
カー用品店	ON
	OFF
駐車場	ON
	OFF
路上駐車場	ON
	OFF
郵便局	ON
	OFF

つづく→

■地図切換 簡単

設定項目	設定内容
地図向き	**北を上に表示**
	前方を上に表示

■地図切換 標準

設定項目	設定内容
画面切換	**1 画面**
	2 画面
	行程ガイド
	都市高速マップ
	ドライビングマップ
地図向き 3D	**北を上**
	前方を上
	3D マップ

■音量 簡単 標準

設定項目	設定内容
案内音量	OFF
	7 段階（**レベル 4**）

■ VICS 設定 簡単

設定項目	設定内容
VICS 表示	**する→しない**
	する←しない

■ VICS 設定 標準

設定項目	設定内容
VICS 地図	**ノーマル**
	強調
VICS 提供道路	**全道路**
	一般道
	高速道
渋滞矢印	**表示する**
	表示しない
順調矢印	表示する
	表示しない
駐車場マーク	**表示する**
	表示しない
規制マーク	**表示する**
	表示しない
渋滞点滅表示	**する**
	しない
情報割り込み	**する**
	しない
VICS 考慮計算	**する**
	しない
情報保持時間	**30 分**
	60 分

■インターナビ VICS 設定 標準

設定項目	設定内容
接続周期設定	5 分
	15 分
	30 分
	60 分
	設定しない
自動ルート再計算	**する**
	しない
自動更新ポイント	**設定する**
	設定しない
フローティング情報提供	**する**
	しない
取得する駐車場情報	**全て**
	条件つき

インターナビ関連 標準

設定値の太字は、購入直後に選択されている設定です。

■メール設定

設定項目	設定内容
入力項目	メールアドレス
	名前
	署名

■ブラウザ設定

設定項目	設定内容
文字コード	**自動判別**
	JIS/SJIS
	EUC
画像表示	**表示する（ON）**
	表示しない（OFF）
スクロールボタン	**表示する（ON）**
	表示しない（OFF）
通信中アイコン	3種類

■かんたん設定

設定項目	設定内容
携帯電話選択	ドコモ(携帯)
	ドコモ(Packet)
	au(cdmaOne)
	ボーダフォン
	ツーカー

■マニュアル設定

設定項目	設定内容
接続先	接続先未選択
	mopera/ ドコモ(携帯)
	mopera/ ドコモ(Packet)
	au.net/au(cdmaOne)
	ボーダフォン
	インターネットフリーウェイ/ツーカー
モデム選択	内蔵モデム
	内蔵モデム(Packet)
新規接続先（入力項目）	接続先名称
	電話番号
	ユーザID
	パスワード
新規接続先（DNS 設定）	自動
	手動

便利な機能関連 簡単 標準

設定値の太字は、購入直後に選択されている設定です。

■カレンダーの予定

設定項目	設定内容
入力項目	タイトル
	メモ
アイコン	7種類
通知	当日
	一週間前
	地図画面
	しない

つづく →

■占い設定

設定項目	設定内容
通知回数	毎回
	一日一回
	しない
表示種類	**両方を表示**
	一言アドバイス
	ラッキーメータ
生年月日入力	1800年1月1日〜現在まで

その他

設定値の太字は、購入直後に選択されている設定です。

■オーディオ設定 簡単 標準

設定項目	設定内容
DSP	スタジアム
	ホール
	チャーチ
	クラブ
	シアター
	OFF
録音設定	**オート**
	マニュアル
ビットレート	96kbps
	128kbps
	160kbps
グラフィックイコライザー	**フラット**
	メモリ1
	メモリ2
スペクトラムアナライザー	5種類
	OFF

■壁紙設定 標準

設定項目	設定内容
壁紙リスト	購入時は1種類
配置設定	**画面の大きさに合わせて表示します**
	画面全体を覆うように表示します
	画面全体を覆うように変形表示します
	タイル状に配置します

■電話設定 簡単 標準

設定項目	設定内容
着信音量	8段階（**レベル4**）
通話音量	8段階（**レベル4**）
自動着信	**ON**
	OFF

■TV設定 簡単 標準

設定項目	設定内容
画面切換	**ワイド1**
	ワイド2
	標準
音声切換	**主音声**
	副音声
	主/副音声

索引

メニュー索引

簡単操作モード 簡単

お知らせ

- メニューを表示させた状態により、表示されない項目や選択できないメニューがあります。

お知らせ

- 画面に現在地を表示しているときは、[地図切換]が画面に表示されます。
  また、画面に地図を表示しているときは[N]が表示され、地図の向きを切り換えることができます。
  → *「地図の向きを変える」（P 40）*

索引

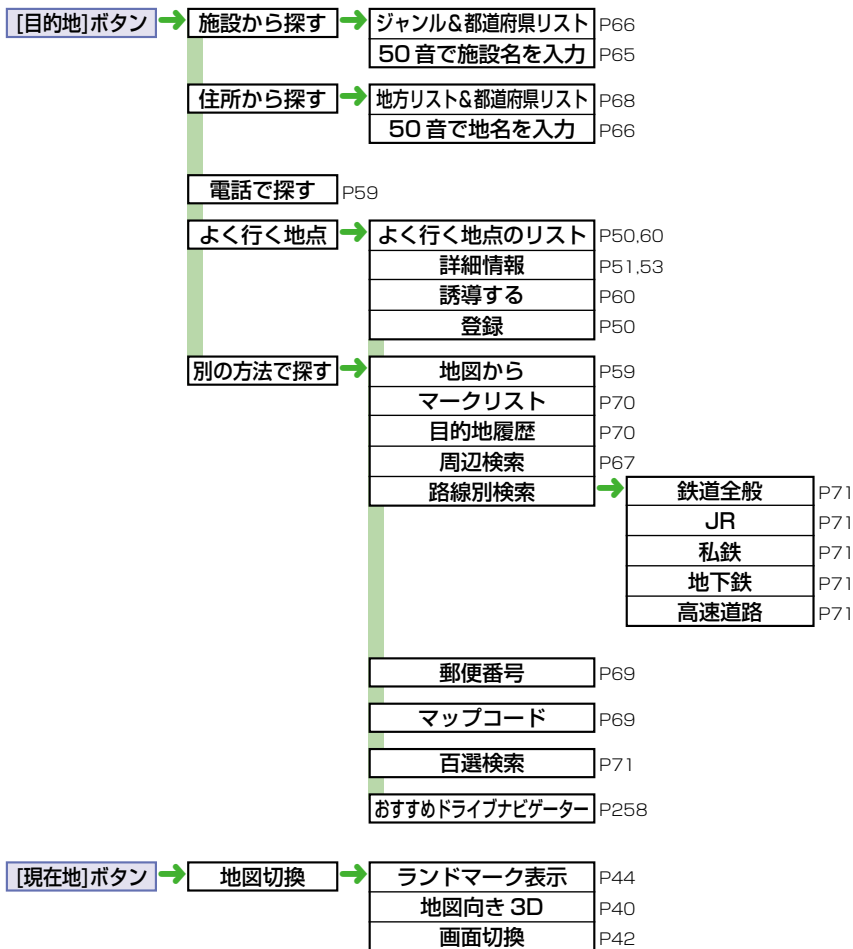
標準操作モード 標準

お知らせ

- メニューを表示させた状態により、表示されないメニューや選択できないメニューがあります。

[メニュー]ボタン →

- 機能設定 →
  - 表示設定 P122
  - 誘導設定 P125,133
  - 警告設定 P127
  - 現在地修正 P132
  - その他設定 P127,256,257
  - 簡単操作モード P27
  - 案内音量 P32
- マーク設定 →
  - 現在地にマークセット P54
  - 検索してマークセット P54
  - マークリスト P54
- ルート →
  - ルート再計算 P94
  - 誘導中止（ルート案内中の表示） P98
  - 誘導開始（ルート案内中止中の表示） P98
  - 目的地消去 P84
  - 経由地設定（停車中の表示） P95,96
  - 経由地１スキップ（走行中の表示） P94
  - 全ルート表示 P91,92
  - 条件変更 P82,94,97
  - 迂回ルート設定 P93
  - ５ルート計算 P79,93
- VICS →
  - インターナビVICS情報 →
    - 現在地周辺 P113
    - 目的地周辺 P113
    - 経由地１周辺 P113
    - 検索して選択 P113
    - 新規登録 P114
    - 登録リスト P115
  - 文字情報 P105
  - 駐車場情報 P106
  - 割込情報 P107
  - VICS設定 P108,121
  - FM文字多重 P117
  - VICS図形情報リスト P105
- 周辺検索 →
  - 周辺検索 P73,97
  - 建物・ビル検索 P97
  - ルート沿い検索 P97

[情報]ボタン
インターナビ
トップメニュー
P115,143
インターナビサービス設定
P143
メール送受信
P157
受信メールリスト
P152
送信メールリスト
P152
メールアドレスリスト
P153,154,160
メール作成
P153
電話帳
ワンタッチダイヤル
P172,173,175
電話帳
並び換え
P172
電話帳編集
P172,173
開始
P176
10キー
P175
履歴
発信履歴
P177
着信履歴
P177
設定
着信音量
P171
通話音量
P171
自動着信
P171,179
電話からのメモリ読込
P172
音声メモ
P186,187
電卓／割り勘
P188
QQコール
P136
マークリスト
消去
P36,55
全消去
P36,55
マーク詳細情報
P36,55
カレンダー
P182
占い
P190
ETC
CFカード設定
P167,168
壁紙設定
P131
シークレットモード
P191,192
通信接続設定
メール設定
P141
ブラウザ設定
P142
かんたん設定
P140
マニュアル設定
P140
音声操作
取扱説明書「音声操作編」

お知らせ

- 画面に現在地を表示しているときは、[地図切換]が画面に表示されます。
  また、画面に地図を表示しているときはが表示され、地図の向きを切り換えることができます。
  → *「地図の向きを変える」(P 40)*

用語索引

五十音順

■た行

■な行

■は行

■ま行

■や行

■ら行

■わ行

数字、アルファベット順

■数字

■アルファベット

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第１章　総則

（約款の適用）

第１条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和 25 年法律第 132 号）第52 条の４の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第２条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第３条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1)　VICS サービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2)　VICS サービス契約
当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約

(3)　加 入者
当センターと VICS サービス契約を締結した者

(4)　VICS デスクランブラー
ＦＭ 多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第２章　サービスの種類等

（VICS サービスの種類）

第４条　VICS サービスには、次の種類があります。

(1)　文 字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2)　簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3)　地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICS サービスの提供時間）

第５条　当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第３章　契約

(契約の単位)

第６条　当センターは、VICSデスクランブラー１台毎に１の VICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第７条　VICS サービスの提供区域は、別表１のとおりとします。
ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第８条　VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機(VICS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第９条　加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第４条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第 10 条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第 11 条　当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。

(1)　加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2)　加 入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第 12 条

1　当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。

2　第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第４章　料金

(料金の支払い義務)

第 13 条　加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表 2 に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第５章　保守

（当センターの保守管理責任）

第 14 条　当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）

第 15 条

1　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

2　当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第６章　雑則

（利用に係る加入者の義務）

第 16 条　加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）

第 17 条

1　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
ま た、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但 し、当センターは、当該変更においても、変更後 3 年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2　VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表 1
サービスの提供区域

東京都

23 区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県

厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

埼玉県

上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

千葉県

我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

愛知県

安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市

大阪府

池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

京都府

綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

長野県

飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

兵庫県

相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

福岡県

飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

広島県

因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

宮城県

石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

北海道(札幌地区)

赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市

静岡県

熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

群馬県

安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

福島県

会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

岡山県

井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

沖縄県

糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

宮崎県

小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

岐阜県

恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市

三重県

伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

山口県

岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、

周南市

茨城県

石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

北海道(旭川地区)

旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市

和歌山県

有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

滋賀県

大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

奈良県

生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

栃木県

足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

山梨県

塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市

新潟県

小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

石川県

金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

北海道（函館地区）

函館市

熊本県

荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

大分県

宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

香川県

坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県

今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

佐賀県

伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県

諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

鹿児島県

阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

徳島県

阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県

安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福井県

大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市

富山県

魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

山形県

上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市

秋田県

秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

青森県

青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市

島根県

出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県

倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

岩手県

一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

北海道(釧路地区)

釧路市、根室市、帯広市

北海道(北見地区)

網走市、北見市、紋別市

別表２

視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ について

グレースノート社からのCD情報及び音楽関連データ©2000-2004 Gracenote, Inc. Gracenote CDDB® クライアントソフトウエア ©2000-2004 Gracenote, Inc. この製品及びサービスは以下の米国特許技術の１つもしくは複数で実現されています。#5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593及びその他の特許や申請中特許。米オープングローブ社からの米国特許＃ 6,304,523 のライセンスにより、供与されるサービスまた製造されるデバイス製品。

Gracenote と CDDB は、グレースノート社の登録商標です。
Gracenote ロゴ及びロゴ標記、及び "Powered by Gracenote" ロゴはグレースノート社の商標です。

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、 Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、エメリービル市の Gracenote (“Gracenote”) からの技術とデータが含まれています。この製品は Gracenote の技術 (“Gracenote Embedded Software”) により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報 (“Gracenote Data”) を得ることも可能です。この技術は Gracenote Database (“Gracenote Database”) に実装されています。

- Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- 標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Data にアクセスすることに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded Software または Gracenote Data の譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- この文章中で明白に許可されたこと以外での Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- これらの制約に違反した場合、あなたのGracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Database の全ての使用をやめることに同意すること。
- Gracenote は Gracenote Data、 Gracenote Database や Gracenote Embedded Softwareの所有権を含むすべての権利を保有しています。
- Gracenote はこの同意のもとで、Gracenote の名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded Software や Gracenote Data の各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。Gracenote は、すべての Gracenote Data の正確さに関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。Gracenote は Gracenote が明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。Gracenote Embedded Softwareが、エラーフリーであるとか、 Gracenote Embedded Softwareの機能が断絶しないものであるという保証は致しません。Gracenote は新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来 Gracenote が提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenote は、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenote は、Gracenote Component またはいかなる Gracenote Server の利用により生じた結果について保証しません。Gracenote はいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

End User License Agreement for Devices (Revision J-2-1)

地上アナログテレビジョン放送から地上デジタルテレビジョン放送への移行について

地上デジタルテレビジョン放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログテレビジョン放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

アナログテレビジョン放送のチャンネル変更について

アナログテレビジョン放送チャンネルの変更は順次行われるため、記憶されたチャンネルが受信できなくなる場合があります。この場合は、もう一度再設定を行ってください。
放送局名は、本体に収録されている放送局名の情報をもとに表示するため、放送局名が正しく表示されなくなる場合があります。
また、音声操作においても、本体に収録されている放送局名の情報をもとに音声認識するため、放送局名を発話して選局しても正しく受信できない場合があります。

本ナビゲーションシステムは、地上デジタルテレビジョン放送には対応しておりません。

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、Honda販売店にお気軽にご相談ください。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社　お客様相談センター

フリーダイヤル　　0120-112010（イイフレアイオ）

受付時間　9:00～12:00　13:00～17:00
〒351-0188　埼玉県和光市本町8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

①車検証記載事項
　車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
②車種名、タイプ名、走行距離
③ご購入年月日
④販売店名

万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、
Honda 販売店で点検整備を受けてください。
各所在地、電話番号については、別冊の「サービス網一覧」
をご覧ください。

インターネットでも取扱説明情報をお伝えしております。
Digital Owner's Manualのホームページ
http://www.honda.co.jp/manual/

30SAB701
00X30-SAB-7013

Ⓝ (MI) 2000.2005.08.4